加古川水系砂利等の採取に関する審査基準総括表

総括表　様式－１　規制の方針

（水系名：加古川）

種別	河川名	計画	方針	起点	終点km	延長km	保安区域（m）　※別添平面図のとおり						掘削基準河床及び掘削基準断面	方針の理由等
							堤防	護岸	床固	橋梁	取水堰		※別添断面図　横断図表示のとおり	
幹川	加古川	規制	禁止	0/000	4/000	4.00	50	30		鉄道橋上下流500 橋梁上下流200	取水堰 上下流200			干潟及び塩沼地植物群落の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	4/000	6/650	2.65	50	30		橋梁上下流200	取水堰 上下流200			堆積傾向がみられない区間については採取不可
		規制	禁止	6/650	9/250	2.60	50	30						わんど・たまり、淵及び水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	9/250	9/750	0.50	50	30		橋梁上下流200				堆積傾向がみられないことから採取不可
		規制	禁止	9/750	11/200	1.45	50	30						わんど・たまり及び水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	11/200	15/000	3.80	50	30		鉄道橋上下流500 橋梁上下流200				堆積傾向がみられない区間については採取不可
		規制	禁止	15/000	16/000	1.00	50	30						河畔林の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	16/000	18/700	2.70	50	30		橋梁上下流200				堆積傾向がみられないことから採取不可
		規制	禁止	18/700	19/700	1.00	50	30						水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	19/700	19/870	0.17	50	30						堆積傾向がみられないことから採取不可
		規制	禁止	19/870	20/620	0.75	50	30						水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	20/620	20/800	0.18	50	30						堆積傾向がみられないことから採取不可

種別	河川名	計画	方針	起点	終点km	延長km	保安区域（m）　※別添平面図のとおり						掘削基準河床及び掘削基準断面	方針の理由等
							堤防	護岸	床固	橋梁	取水堰		※別添断面図　横断図表示のとおり	
		規制	禁止	20/800	21/500	0.70	50	30						水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	21/500	21/900	0.40	50 30	30 20		鉄道橋上下流500				全区間が保安区域のため採取不能
		規制	禁止	21/900	22/630	0.73	30	20		鉄道橋上下流500				水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	22/630	23/250	0.62	30	20						堆積傾向がみられない区間については採取不可
		規制	禁止	23/250	26/300	3.05	30	20		橋梁上下流150				水際植生及び河畔林の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	26/300	27/200	0.90	30	20						堆積傾向がみられないことから採取不可
		規制	禁止	27/200	28/150	0.95	30	20		橋梁上下流150				連続する瀬と淵の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	28/150	30/520	2.37	30	20		橋梁上下流150	取水堰 上下流150			堆積傾向がみられない区間については採取不可
		規制	禁止	30/520	31/030	0.51	30	20		橋梁上下流150				水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	31/030	31/160	0.13	30	20						堆積傾向であることから採取可能
		規制	禁止	31/160	31/800	0.64	30	20						水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	31/800	34/840	3.04	30	20		橋梁上下流150				堆積傾向がみられないことから採取不可
		規制	禁止	34/840	35/440	0.60	30	20		橋梁上下流150				岩盤（闘竜灘）の保全を図る必要があることから採取不可

種別	河川名	計画	方針	起点	終点km	延長km	保安区域（m）　※別添平面図のとおり						掘削基準河床及び掘削基準断面	方針の理由等
							堤防	護岸	床固	橋梁	取水堰		※別添断面図　横断図表示のとおり	
		規制	規制	35/440	36/270	0.83	30	20						堆積傾向であることから採取可能
支川	万願寺川	規制	規制	加古川合流点	2/500	2.50	30	20		鉄道橋上下流500 橋梁上下流150	取水堰 上下流150			堆積傾向がみられない区間については採取不可
		規制	禁止	2/500	3/060	0.56	30	20						水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
	東条川	規制	規制	加古川合流点	0/680	0.68	20	10						堆積傾向がみられないことから採取不可
		規制	禁止	0/680	1/080	0.40	20	10			取水堰 上下流100			水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	1/080	1/640	0.56	20	10		橋梁上下流100				堆積傾向がみられないことから採取不可
		規制	禁止	1/640	2/050	0.41	20	10		橋梁上下流100				水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
河川計						41.38								

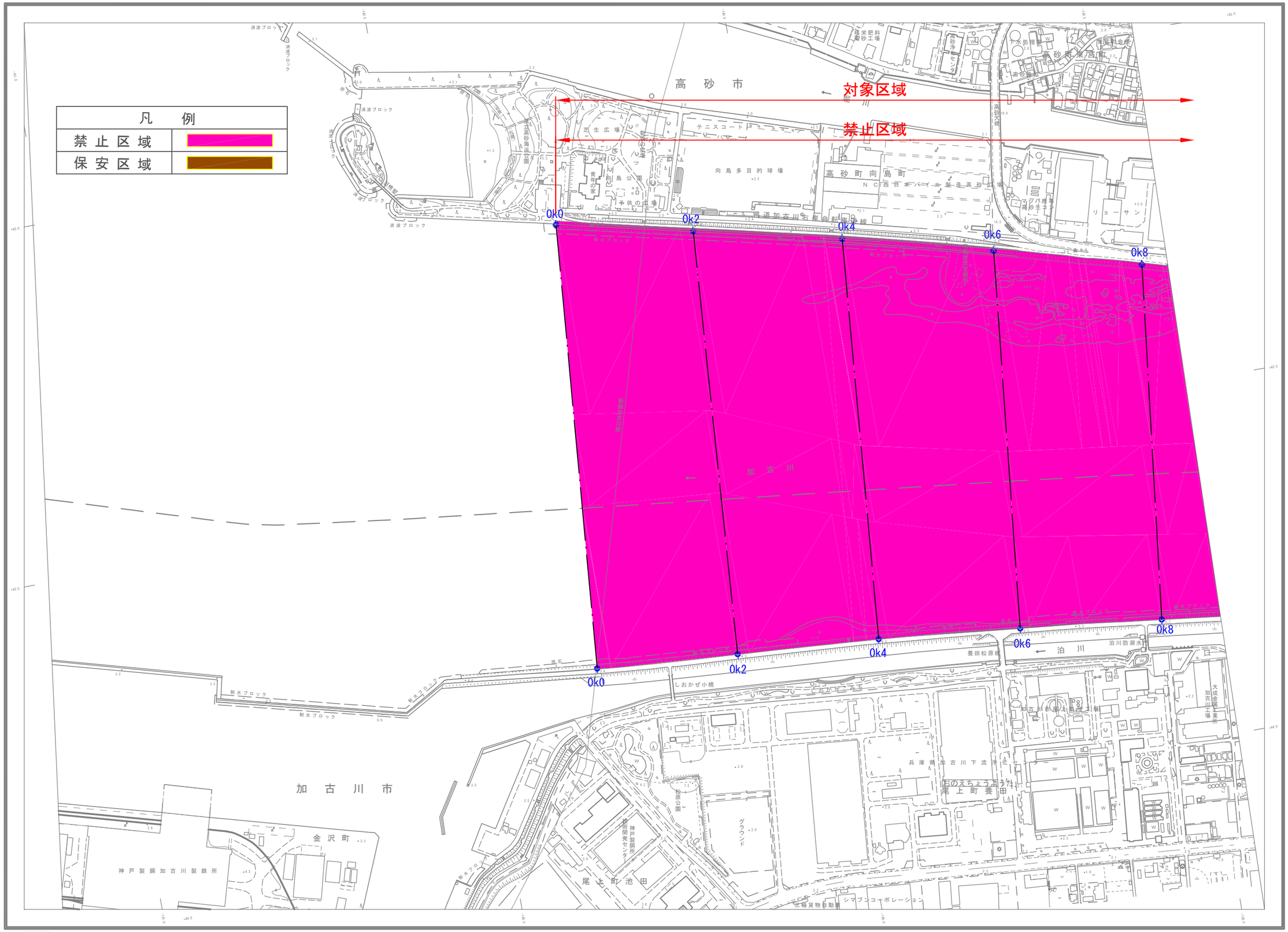
総括表　様式-2　採取可能量等及び年次計画　　（千m3）

種別	河川名	起点	終点	延長(km)	掘削可能量	採取可能量	年次計画	R02	R03	R04	R05	R06	計	備考
幹川	加古川	4/000	6/650	2.65	10.4	10.4	許可又は許可の予定量	2.1	2.1	2.1	2.1	2.0	10.4	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	2.1	2.1	2.1	2.1	2.0	10.4	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	
		9/250	9/750	0.50	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	
		11/200	15/000	3.80	96.9	96.9	許可又は許可の予定量	19.4	19.4	19.4	19.4	19.3	96.9	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	19.4	19.4	19.4	19.4	19.3	96.9	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	
		16/000	18/700	2.70	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	
		19/700	19/870	0.17	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	
		20/620	20/800	0.18	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	
		21/500	21/900	0.40	1.9	1.9	許可又は許可の予定量	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	1.9	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	1.9	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	
		22/630	23/250	0.62	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	
		26/300	27/200	0.90	32.9	32.9	許可又は許可の予定量	6.6	6.6	6.6	6.6	6.5	32.9	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	6.6	6.6	6.6	6.6	6.5	32.9	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	
		28/150	30/520	2.37	11.6	11.6	許可又は許可の予定量	2.3	2.3	2.3	2.3	2.4	11.6	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	2.3	2.3	2.3	2.3	2.4	11.6	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	
		31/030	31/160	0.13	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	
		31/800	34/840	3.04	12.3	12.3	許可又は許可の予定量	2.5	2.5	2.5	2.5	2.3	12.3	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	2.5	2.5	2.5	2.5	2.3	12.3	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	

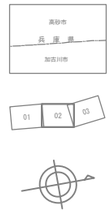
種別	河川名	起点	終点	延長 (km)	掘削 可能量	採取 可能量	年次計画	R02	R03	R04	R05	R06	計	備考
		35/440	36/270	0.83	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	
支川	万願寺川	合流点	2/500	2.50	2.7	2.7	許可又は許可の予定量	0.5	0.5	0.5	0.5	0.7	2.7	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.5	0.5	0.5	0.5	0.7	2.7	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	
総計				km 20.79	千m3 168.7	千m3 168.7	許可又は許可の予定量	33.8	33.8	33.8	33.8	33.5	168.7	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	33.8	33.8	33.8	33.8	33.5	168.7	
							流下予想量	－	－	－	－	－	－	

河　川　現　況　台　帳　附　図　２　　（加古川）

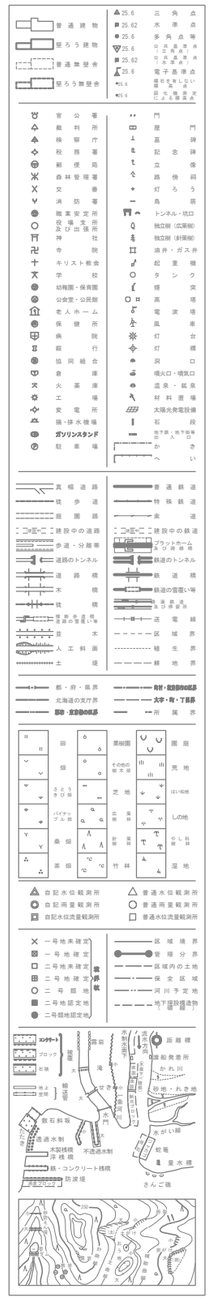
平成二十九年二月



行政区画



記号



近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

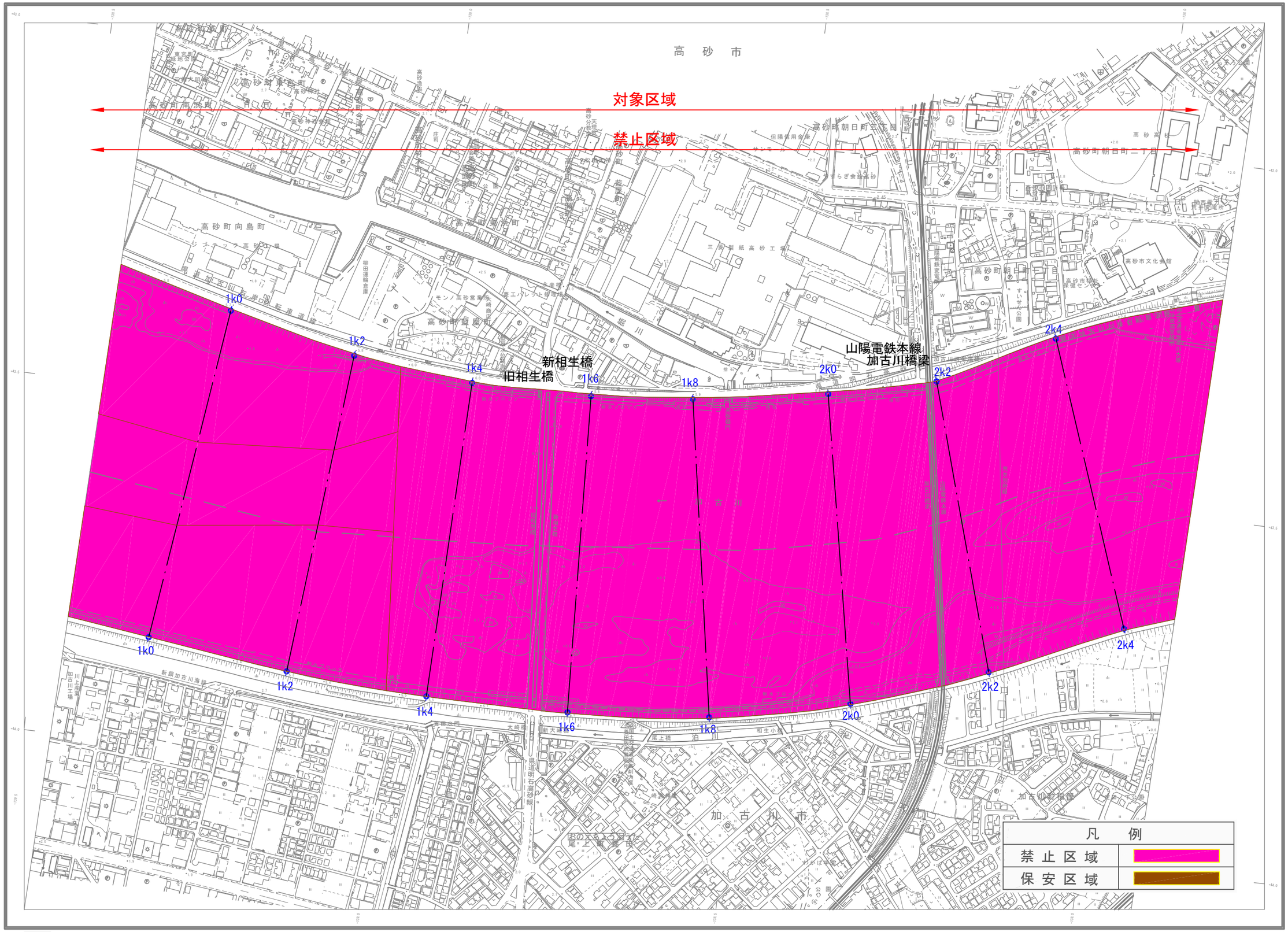
座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

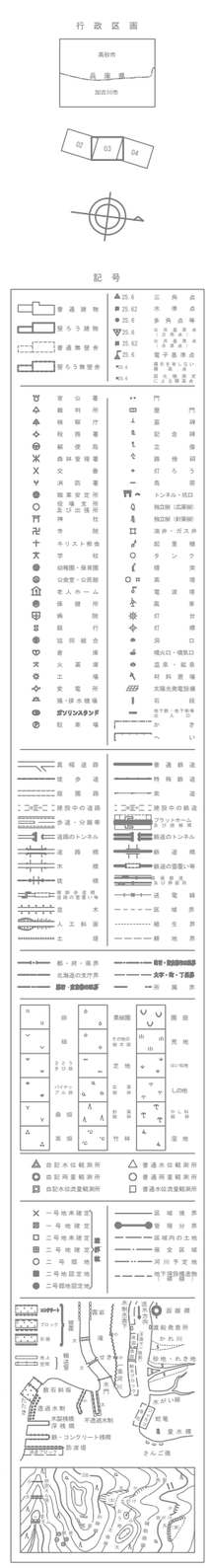
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　３　　（加古川）

平成二十九年二月





撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

座標系　第Ⅵ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

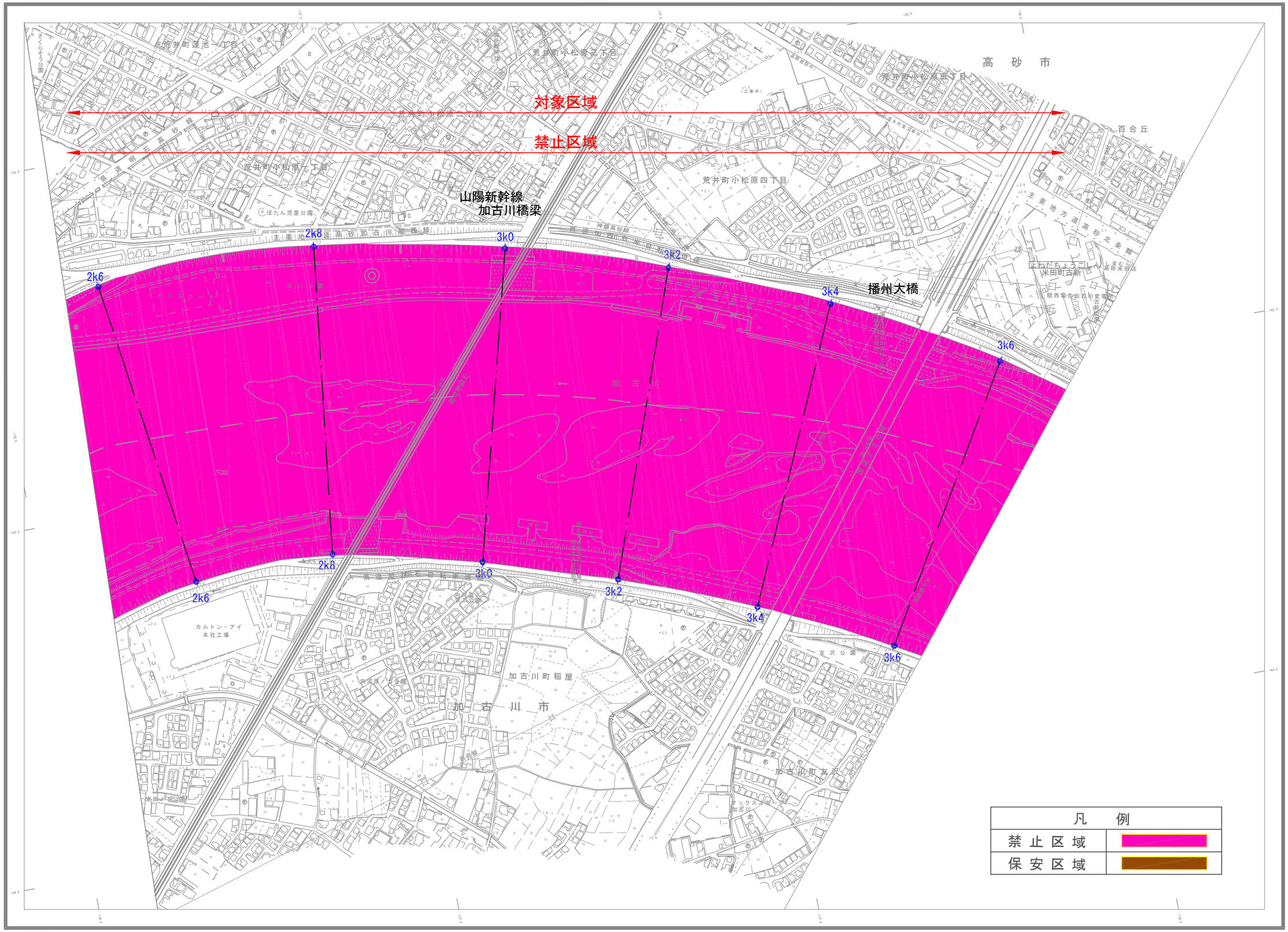
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

株式会社ウエスコ調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　４　　（加古川）

平成二十九年二月



株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

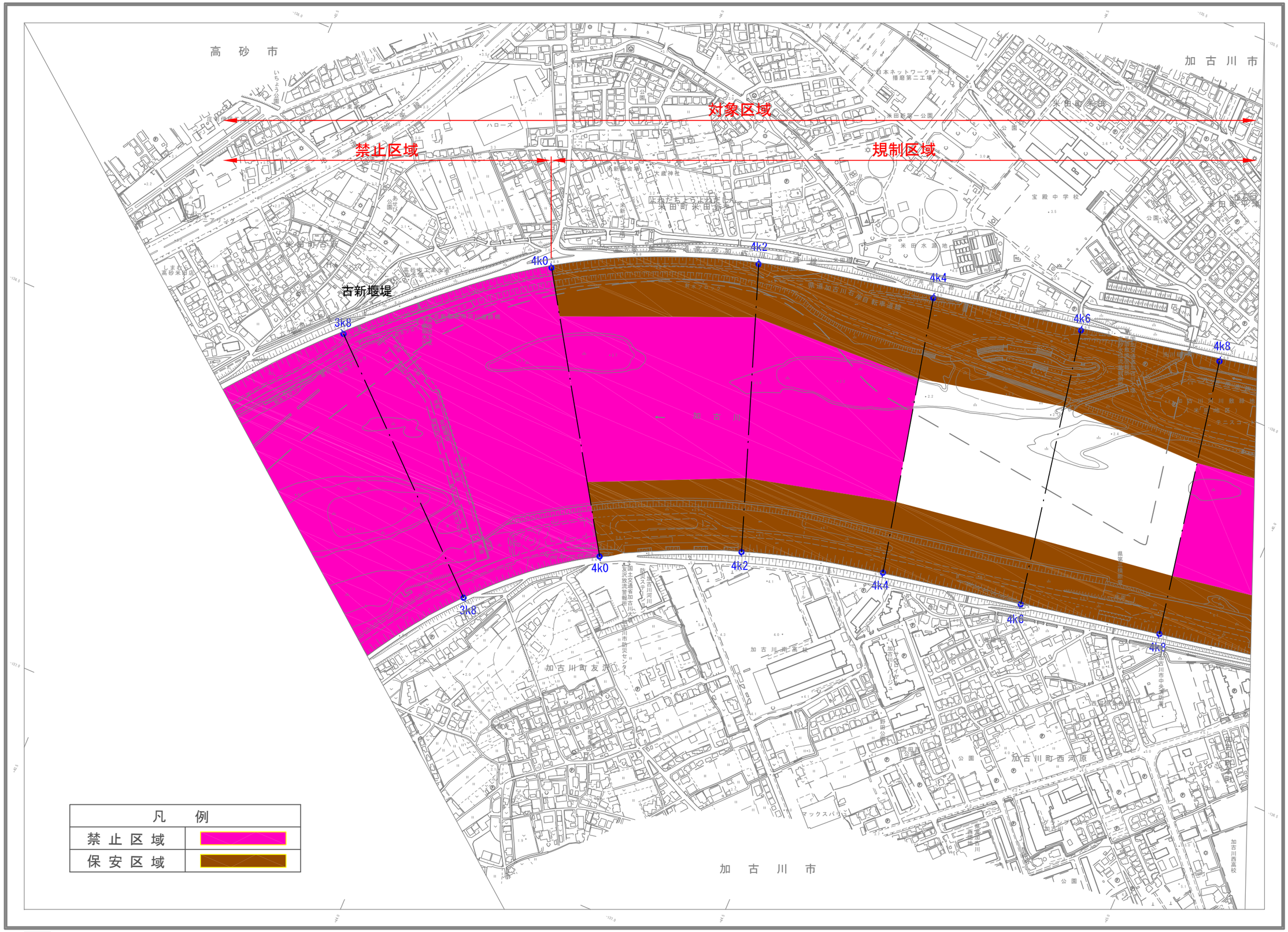
行政区画

記号

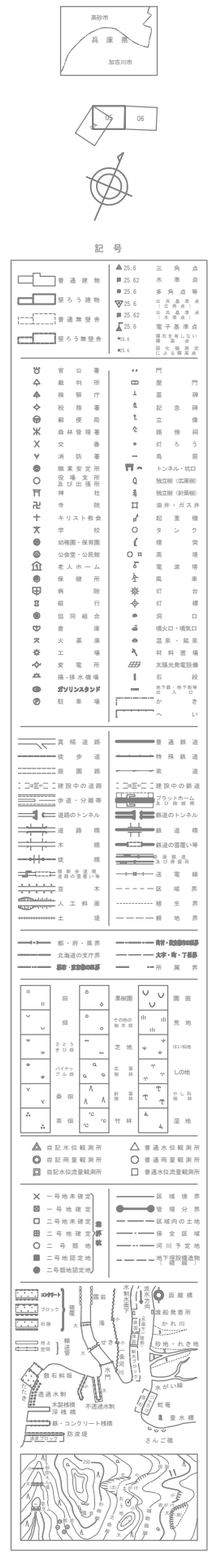
近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　５　　（加古川）

平成二十九年二月



凡　例	
禁止区域	
保安区域	



株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

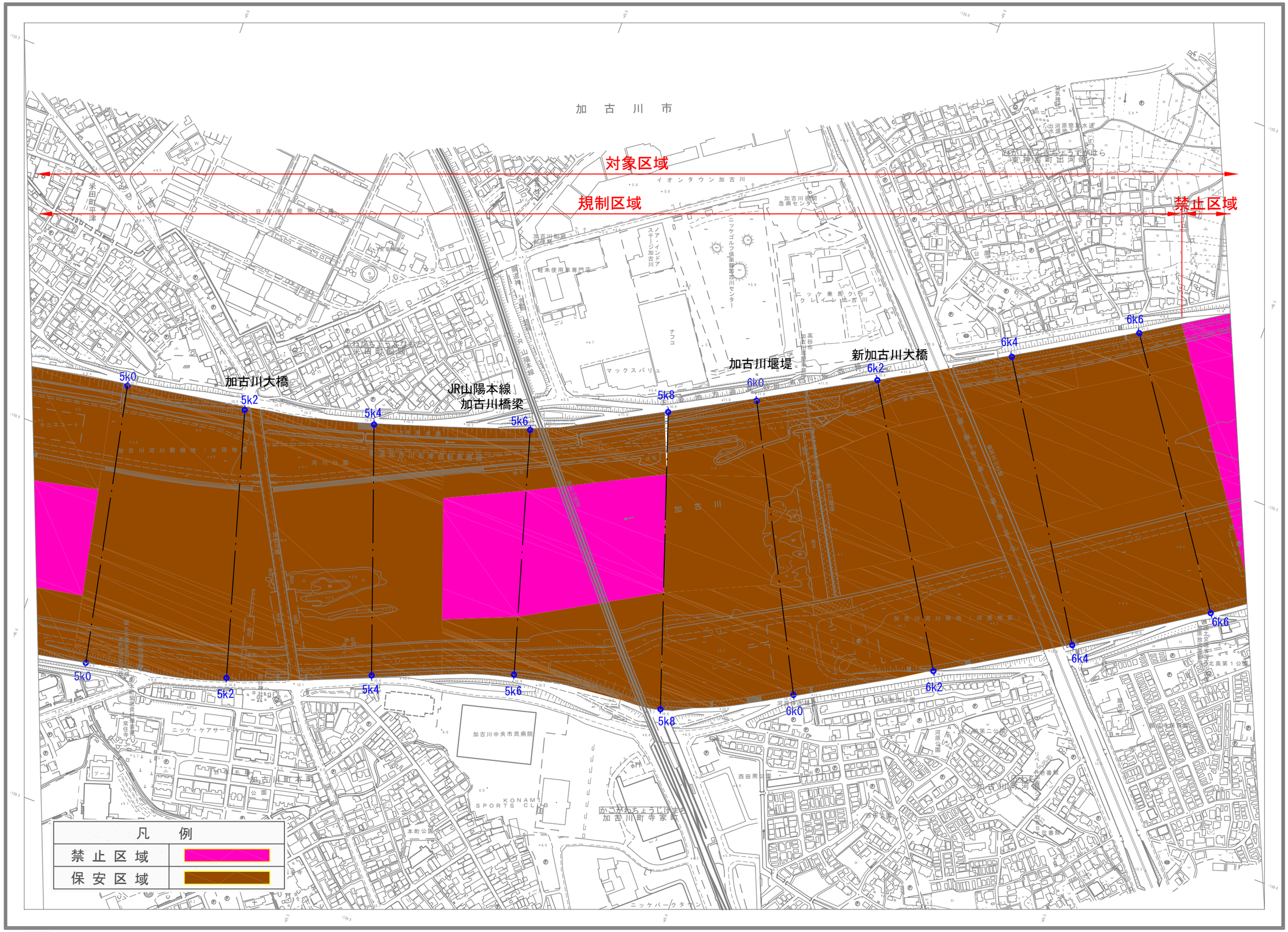
座標系　第Ⅵ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

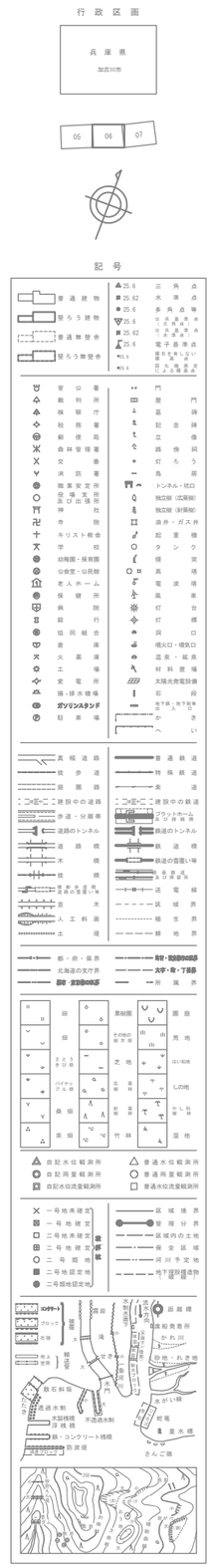
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　６　　（加古川）

平成二十九年二月





撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

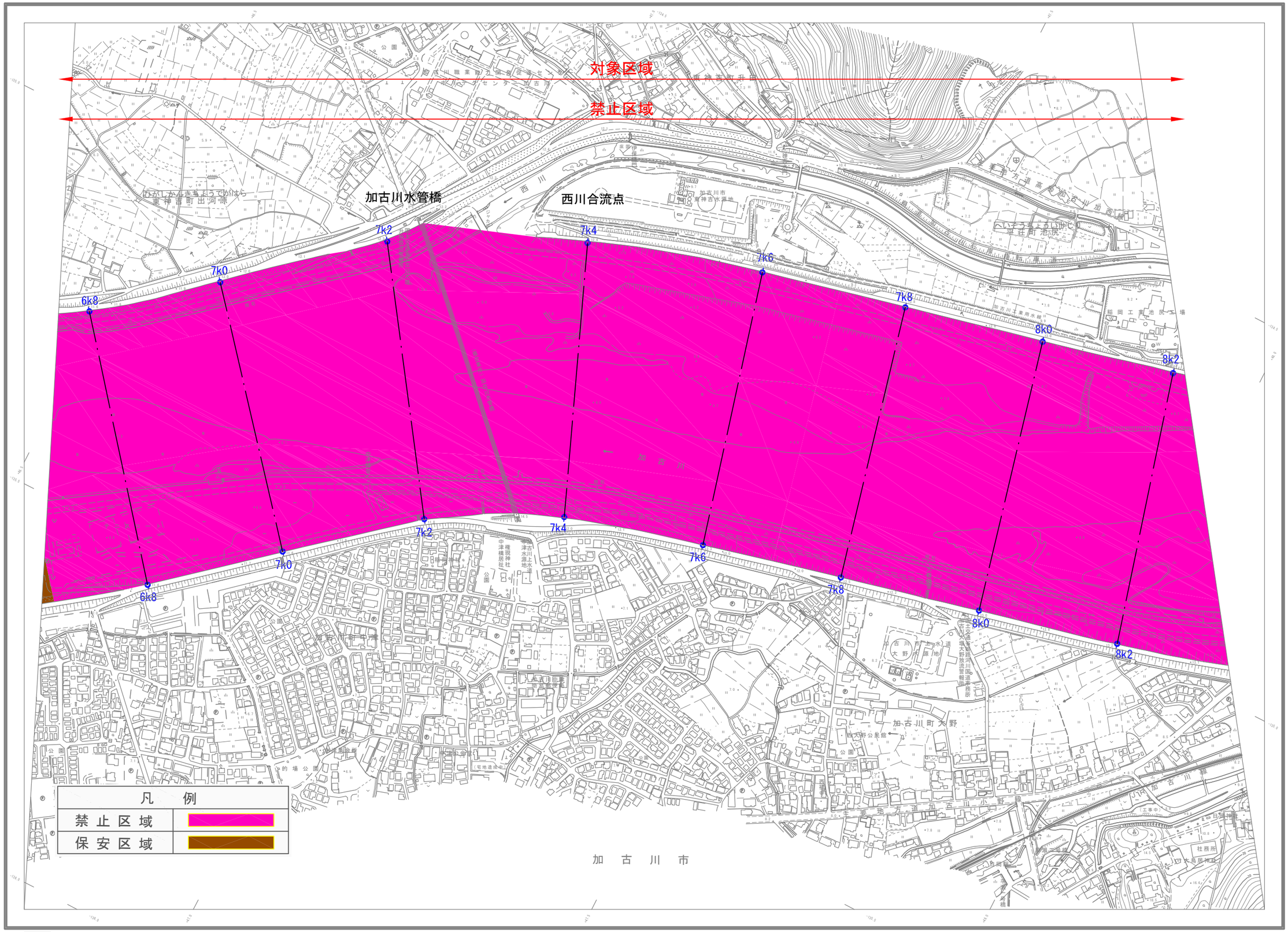
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

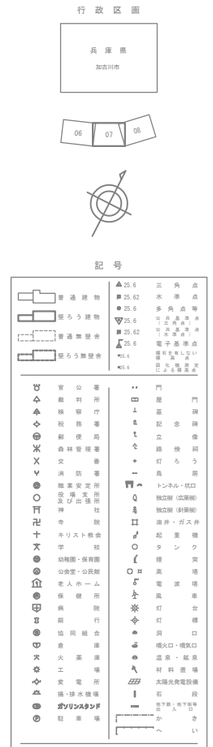
株式会社ウエスコ調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　７　　（加古川）

平成二十九年二月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

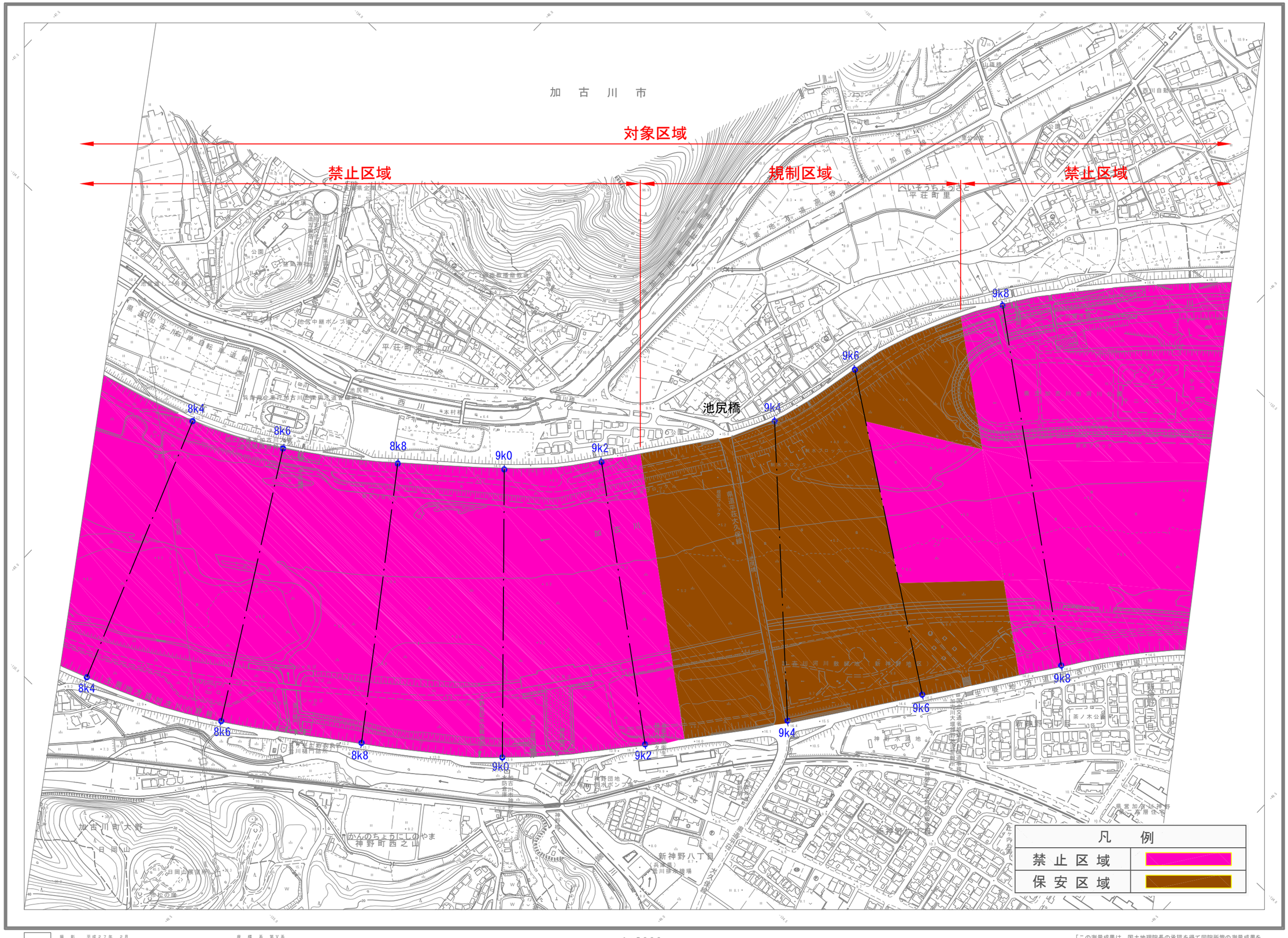
座標系　第Ⅵ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

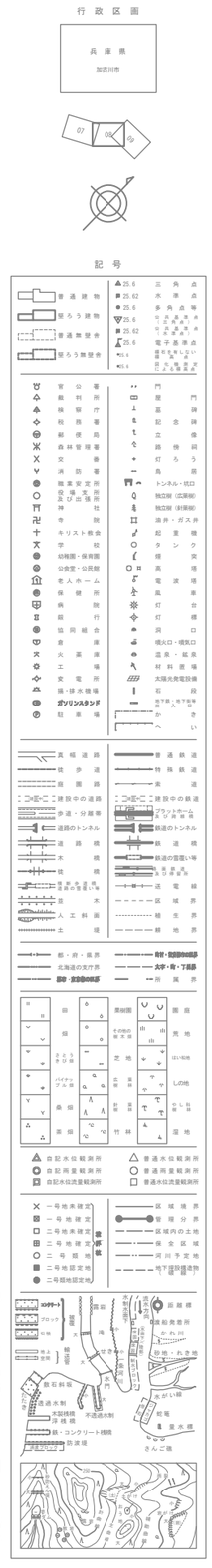
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　８　（加古川）

平成二十九年二月





株式会社ウエスコ調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

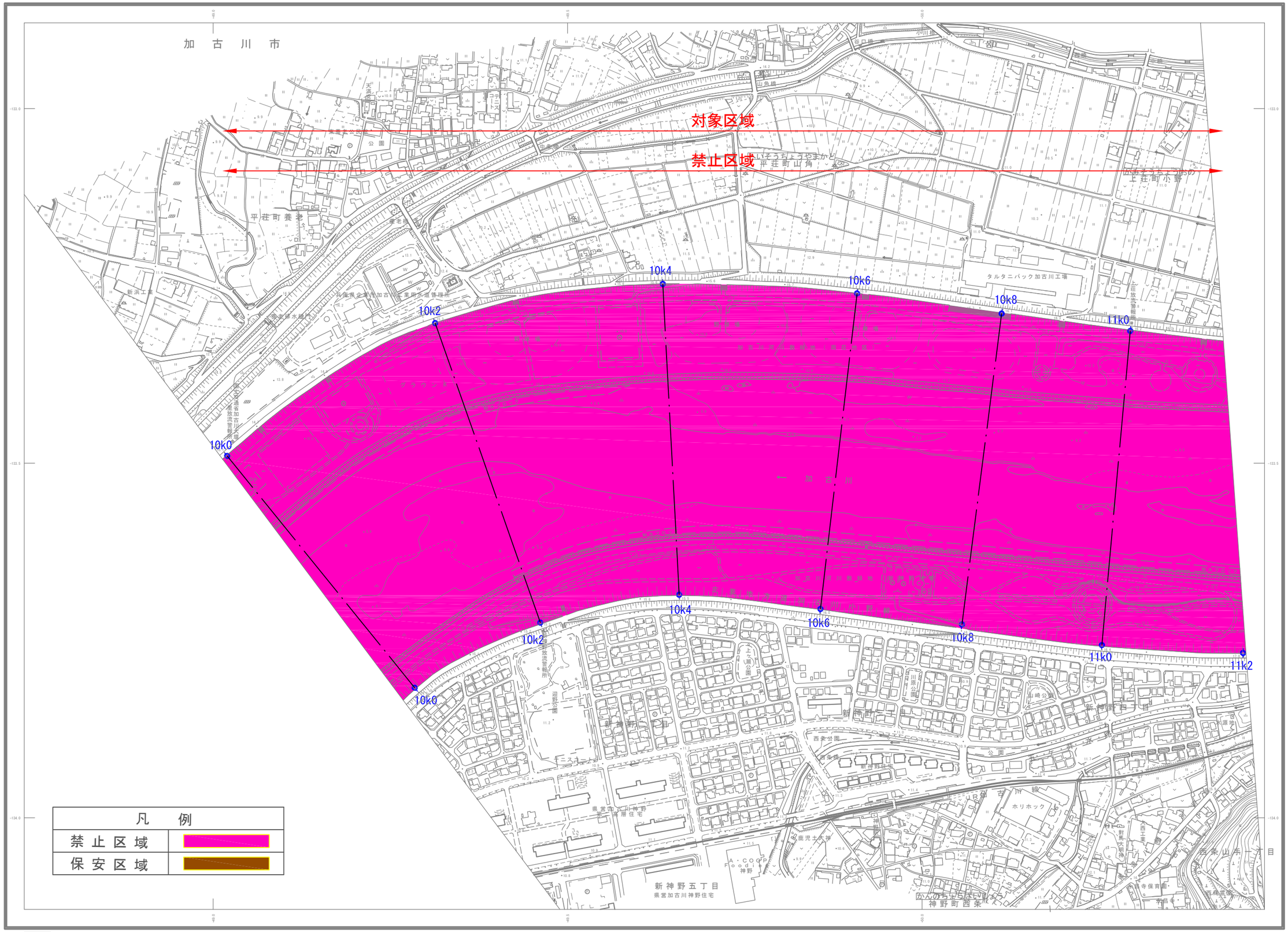
座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　９　　（加古川）

平成二十九年二月



株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

行政区画

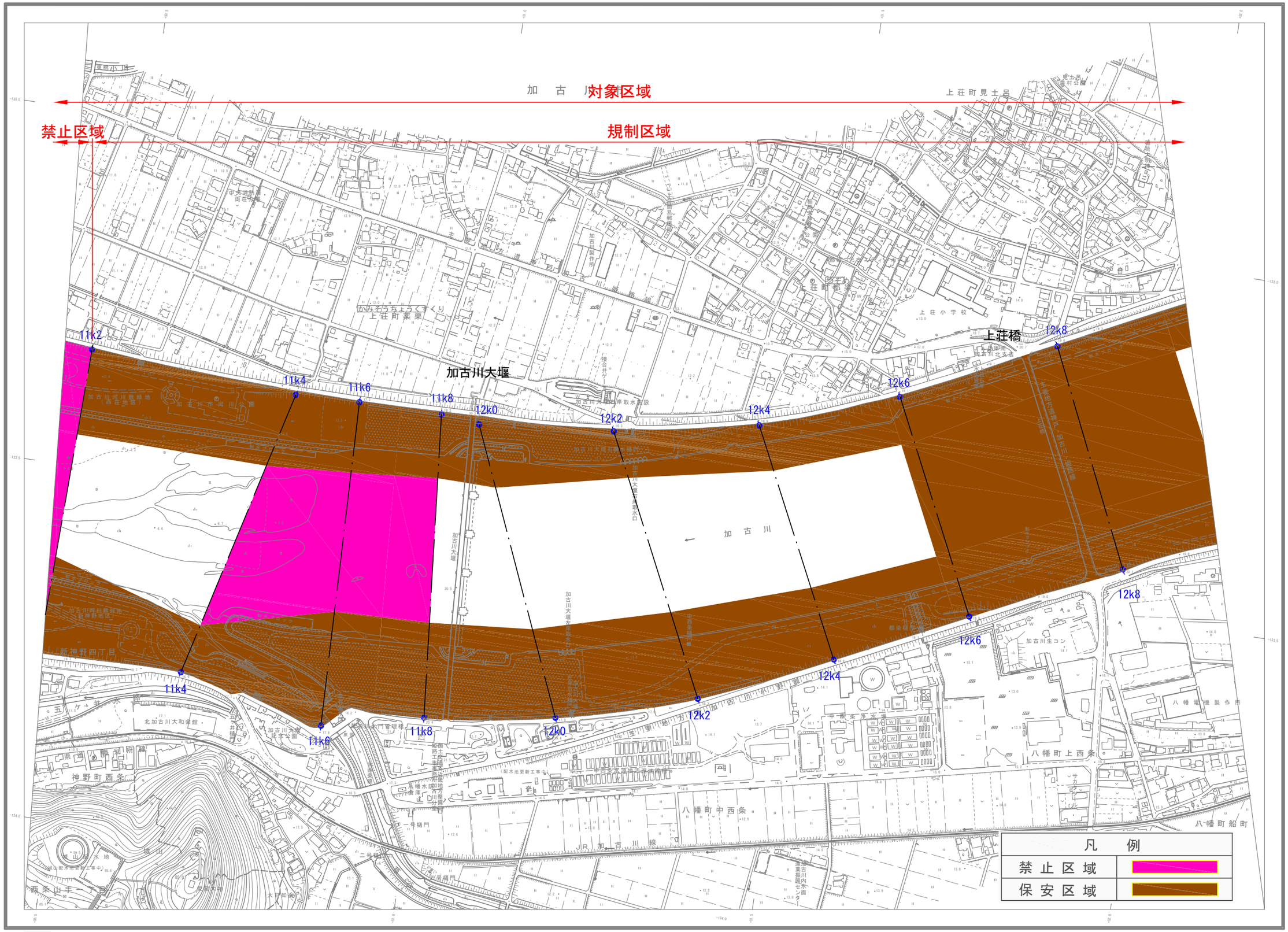
兵庫県
加古川市

記号

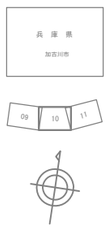
近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　１０　　（加古川）

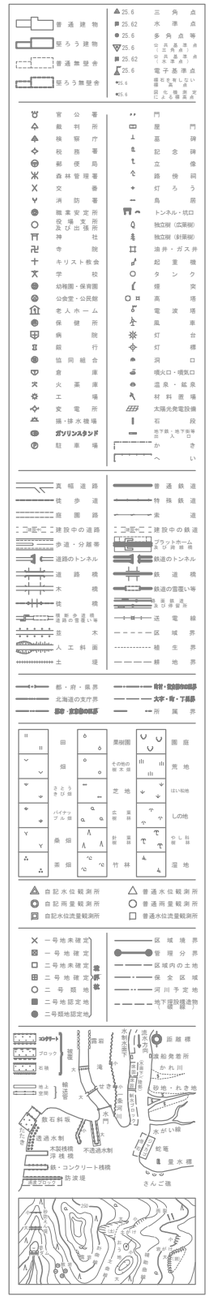
平成二十九年二月



行政区画



記号



近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮　影　　平成２７年　２月
現　調　　平成２８年１０月
測　図　　平成２９年　２月

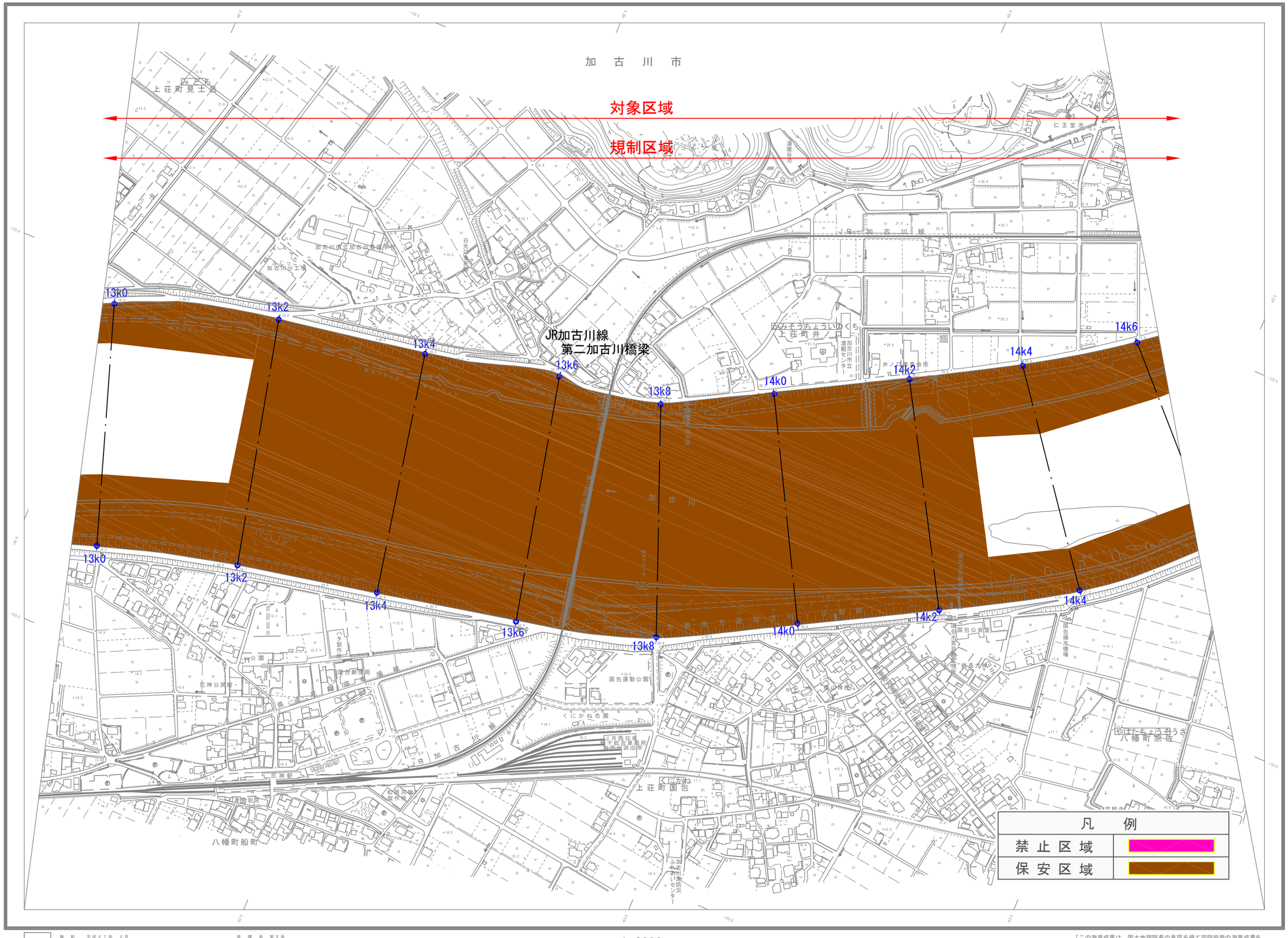
座　標　系　第Ⅵ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

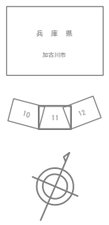
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　１１　　（加古川）

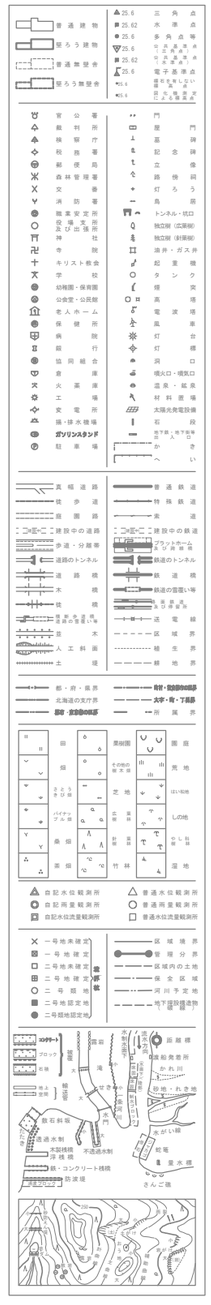
平成二十九年二月



行政区画



記号



近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

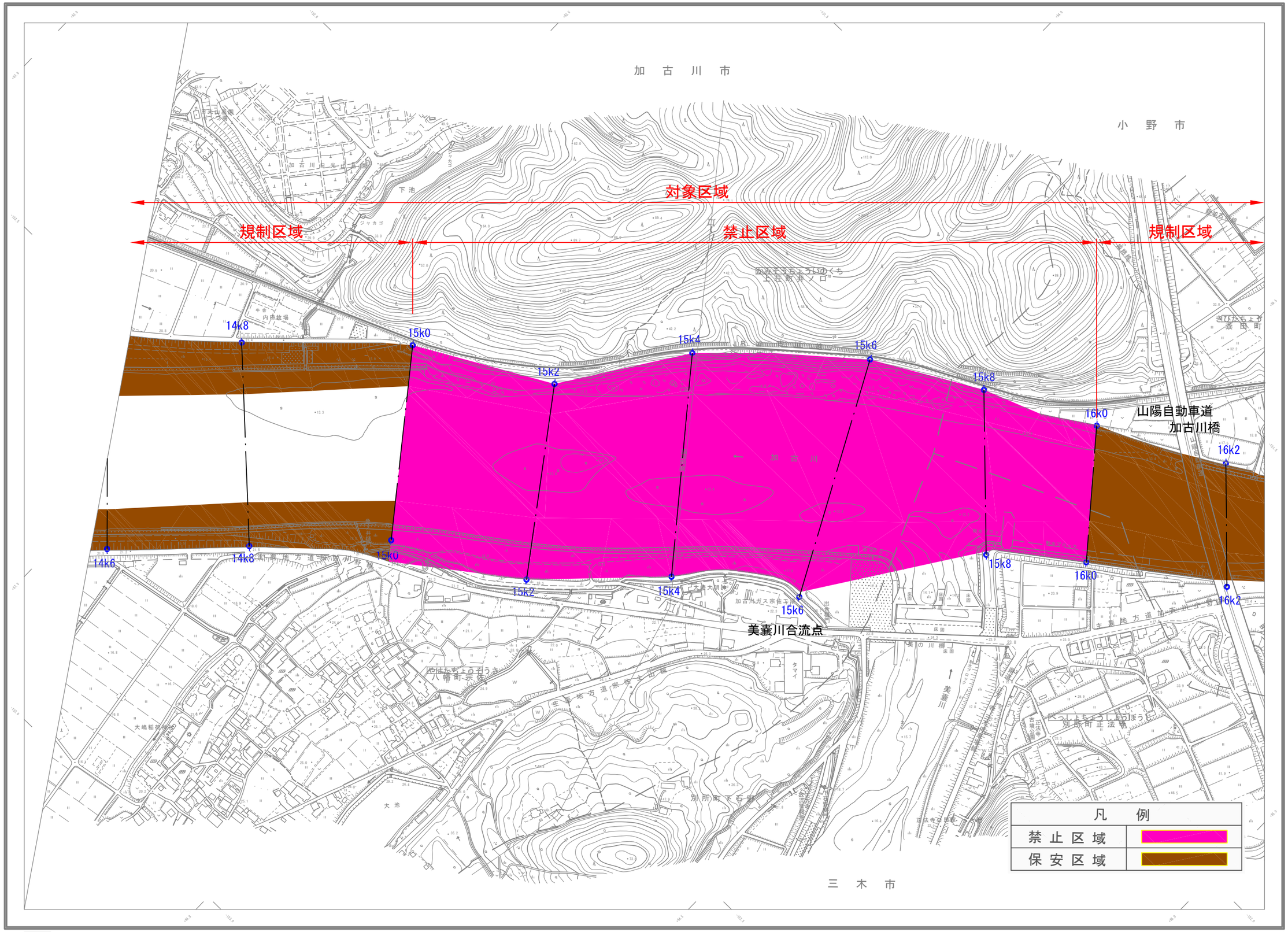
座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

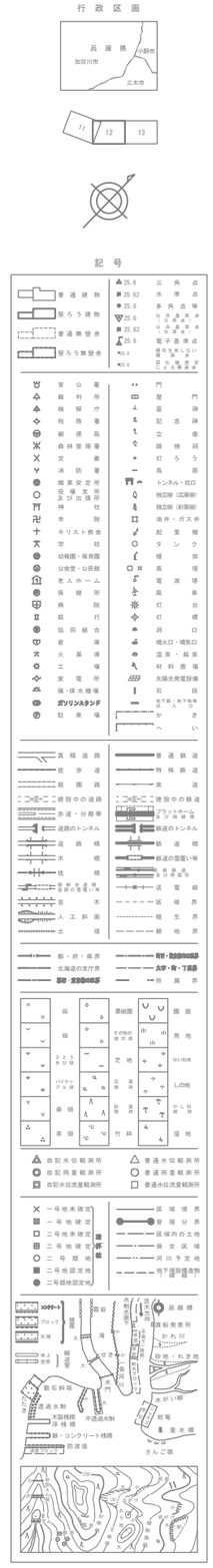
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　１２　　（加古川）

平成二十九年二月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮　影　平成２７年　２月
現　調　平成２８年１０月
測　図　平成２９年　２月

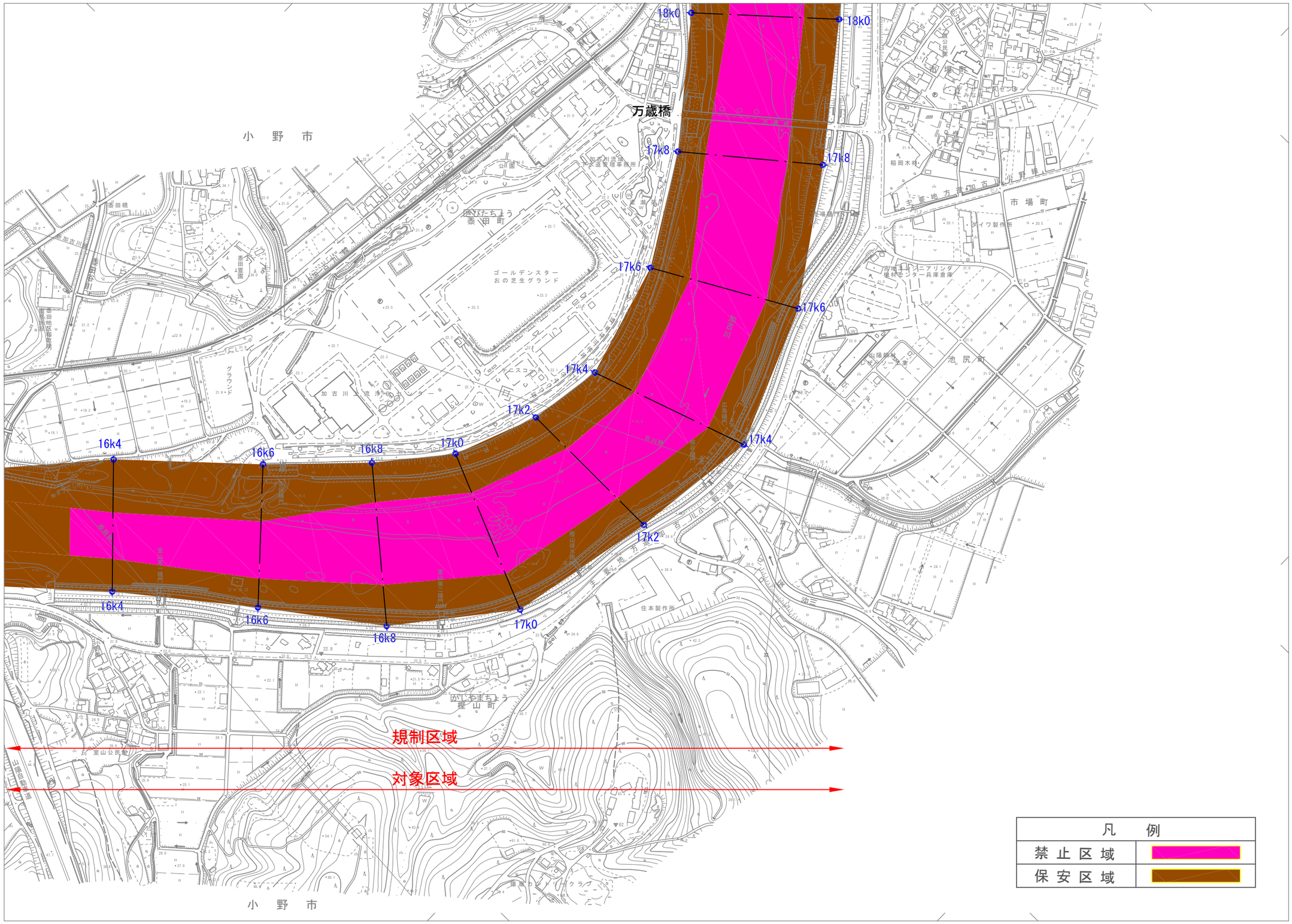
座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　１３　（加古川）

平成二十九年二月



凡　例	
禁　止　区　域	
保　安　区　域	

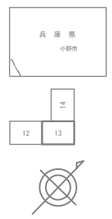
撮　影　平成２７年　２月
現　調　平成２８年１０月
測　調　平成２９年　２月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

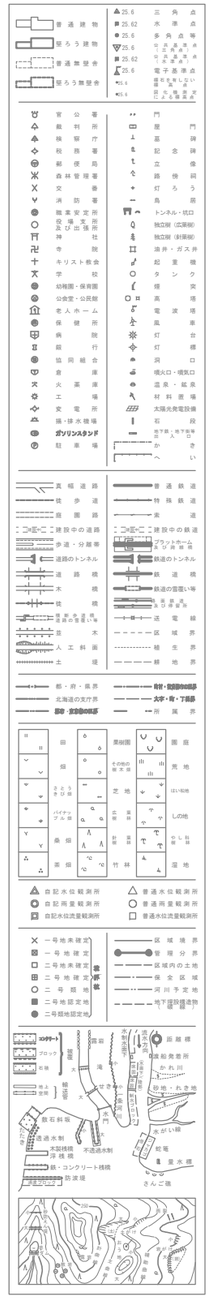
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

行政区画



記号

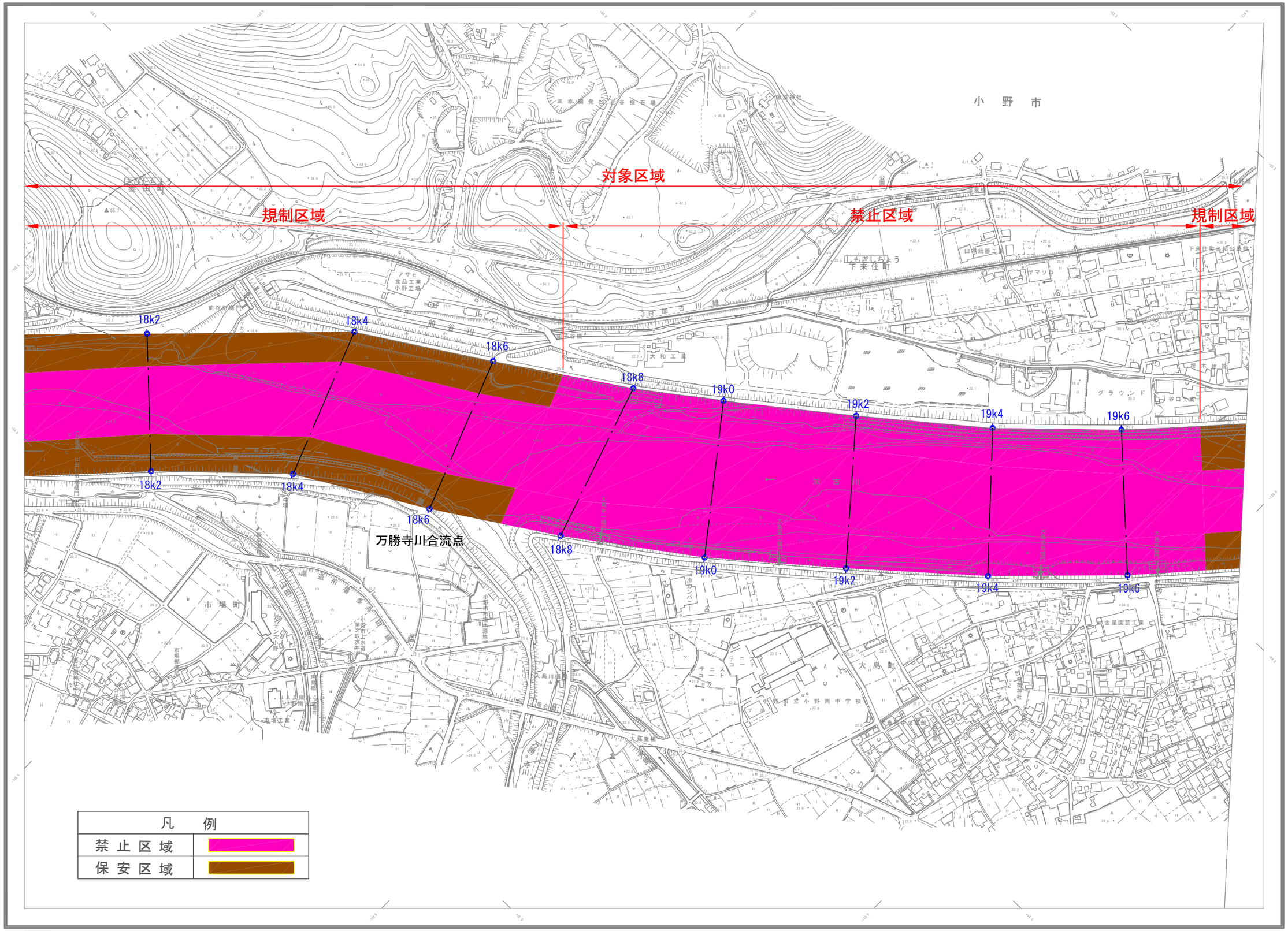


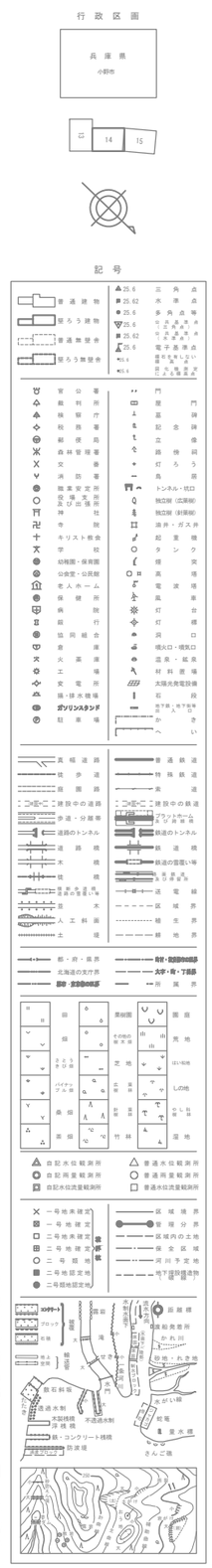
株式会社ウエスコ調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　１４　（加古川）

平成二十九年二月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

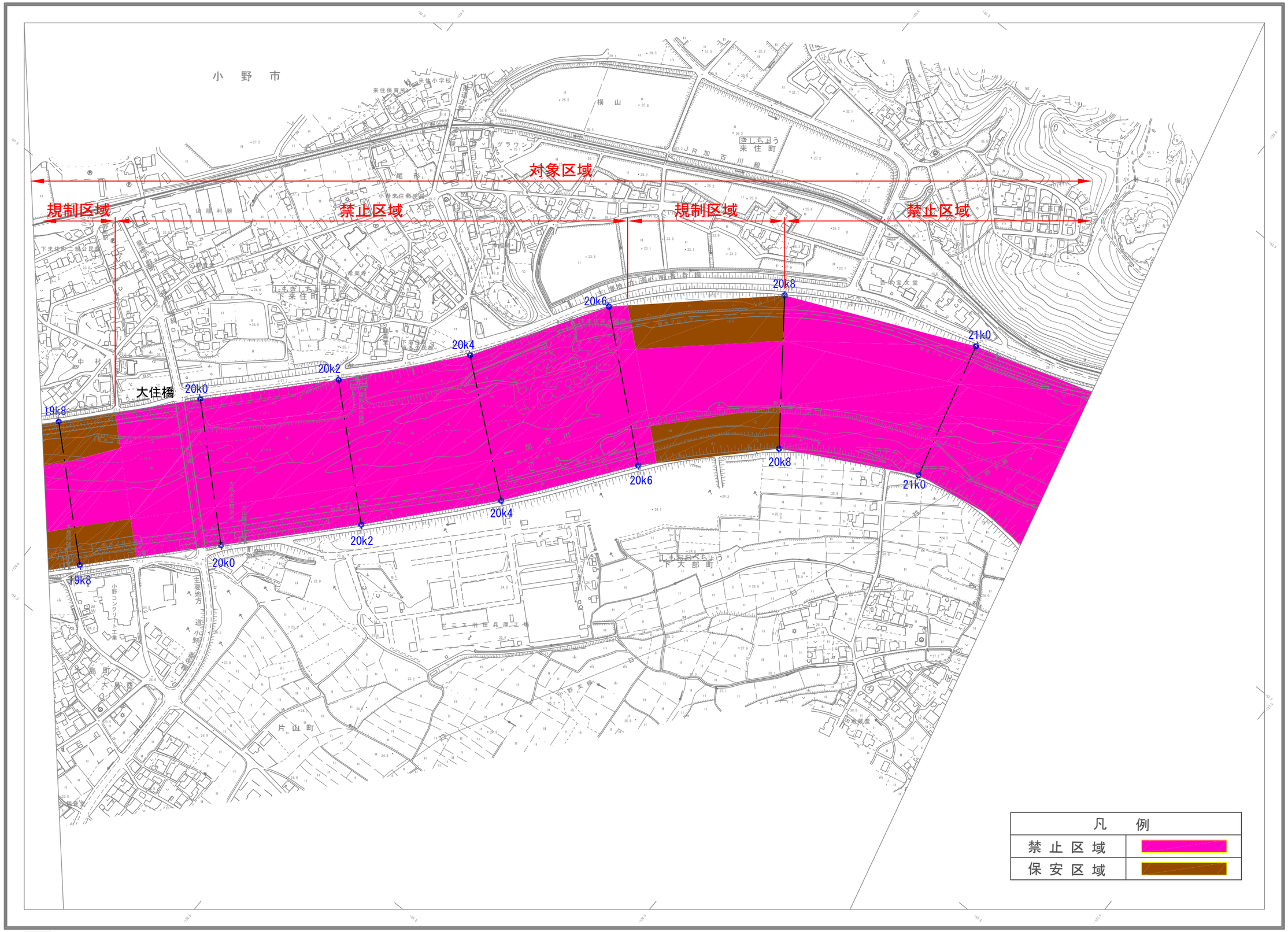
座標系　第Ⅵ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

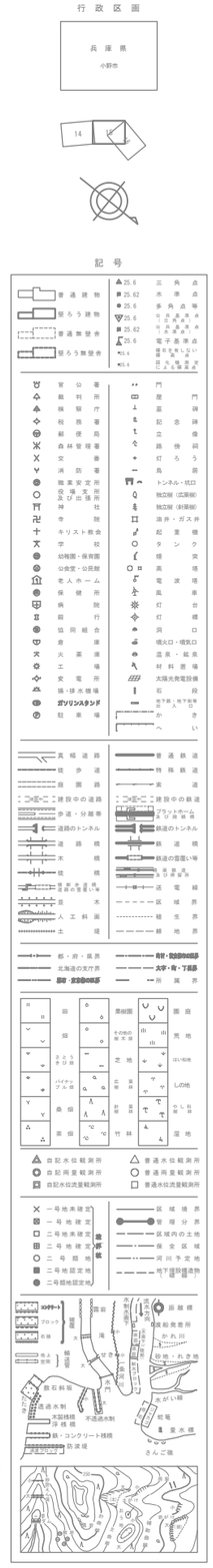
河　川　現　況　台　帳　附　図　１５　　（加古川）

平成二十九年二月



凡　例	
禁止区域	
保安区域	

行政区画



近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

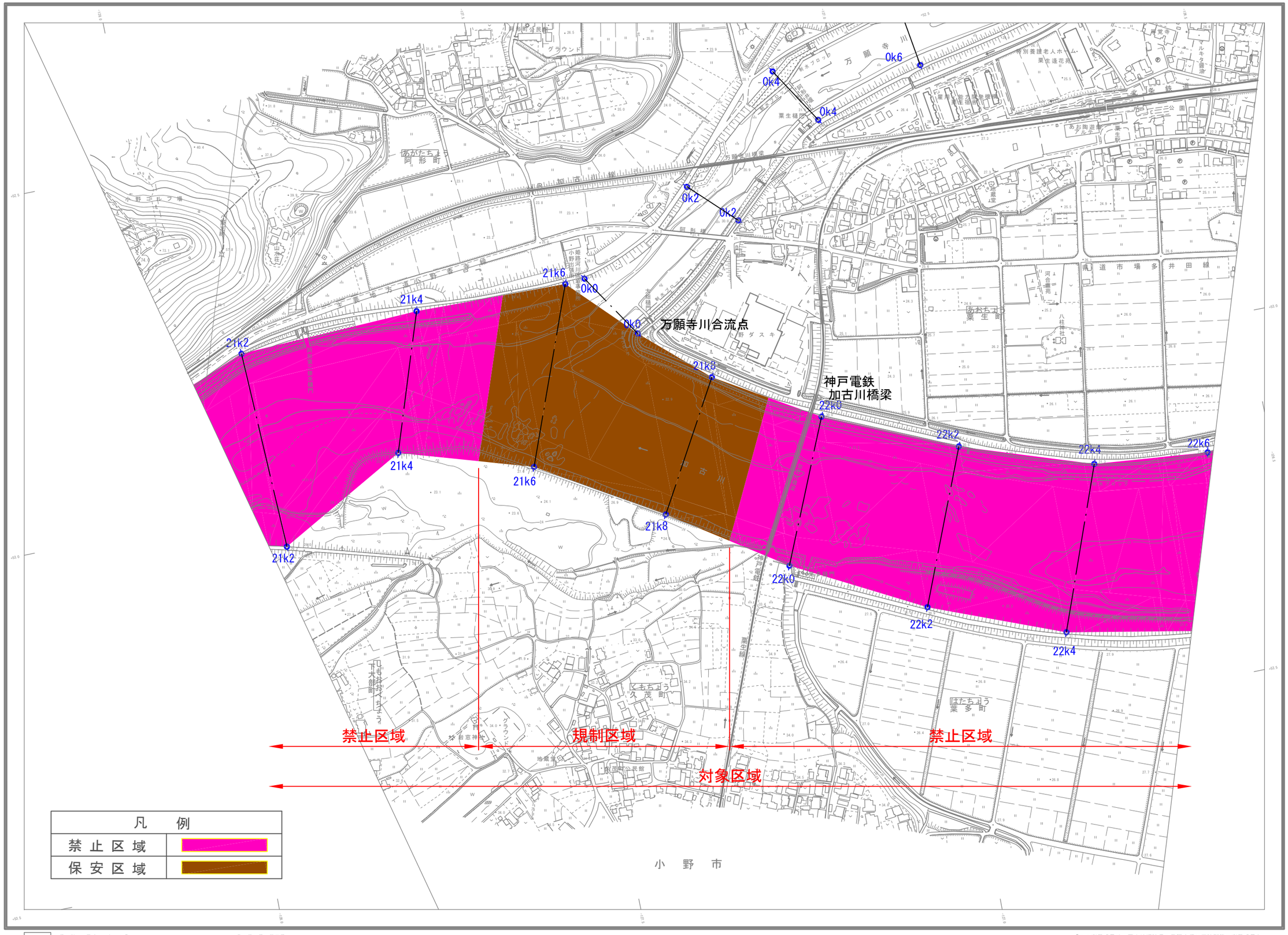
座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　１６　（加古川）

平成二十九年二月



凡　例	
禁止区域	
保安区域	

株式会社ウエスコ調製

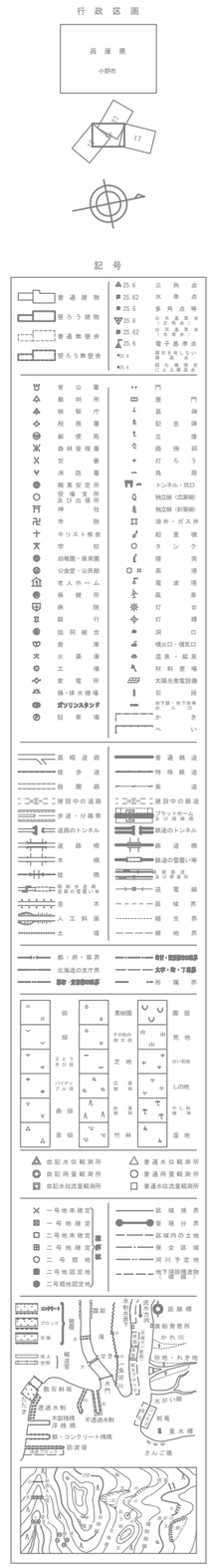
撮　影　平成２７年　２月
現　調　平成２８年１０月
測　図　平成２９年　２月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

行政区画

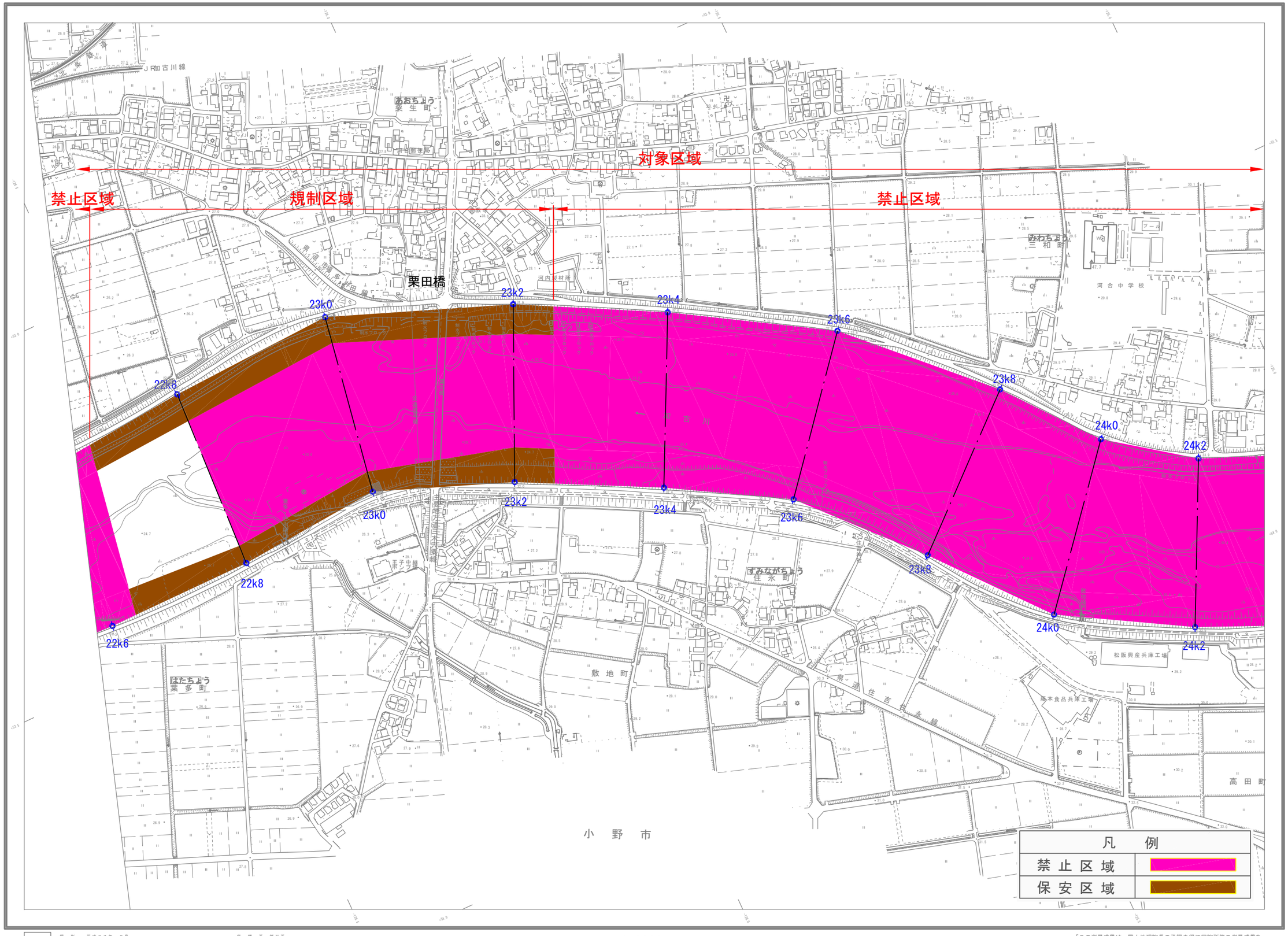


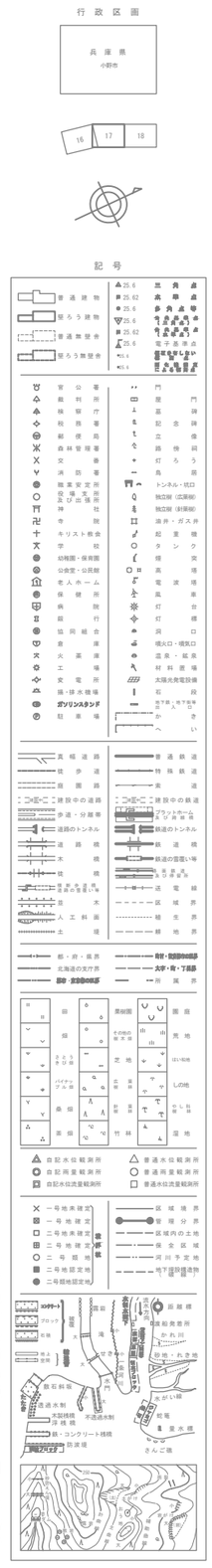
近畿地方整備局姫路河川国道事務所

加－１－１６
加－２５－１

河　川　現　況　台　帳　附　図　１７　　（加古川）

平成二十九年二月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

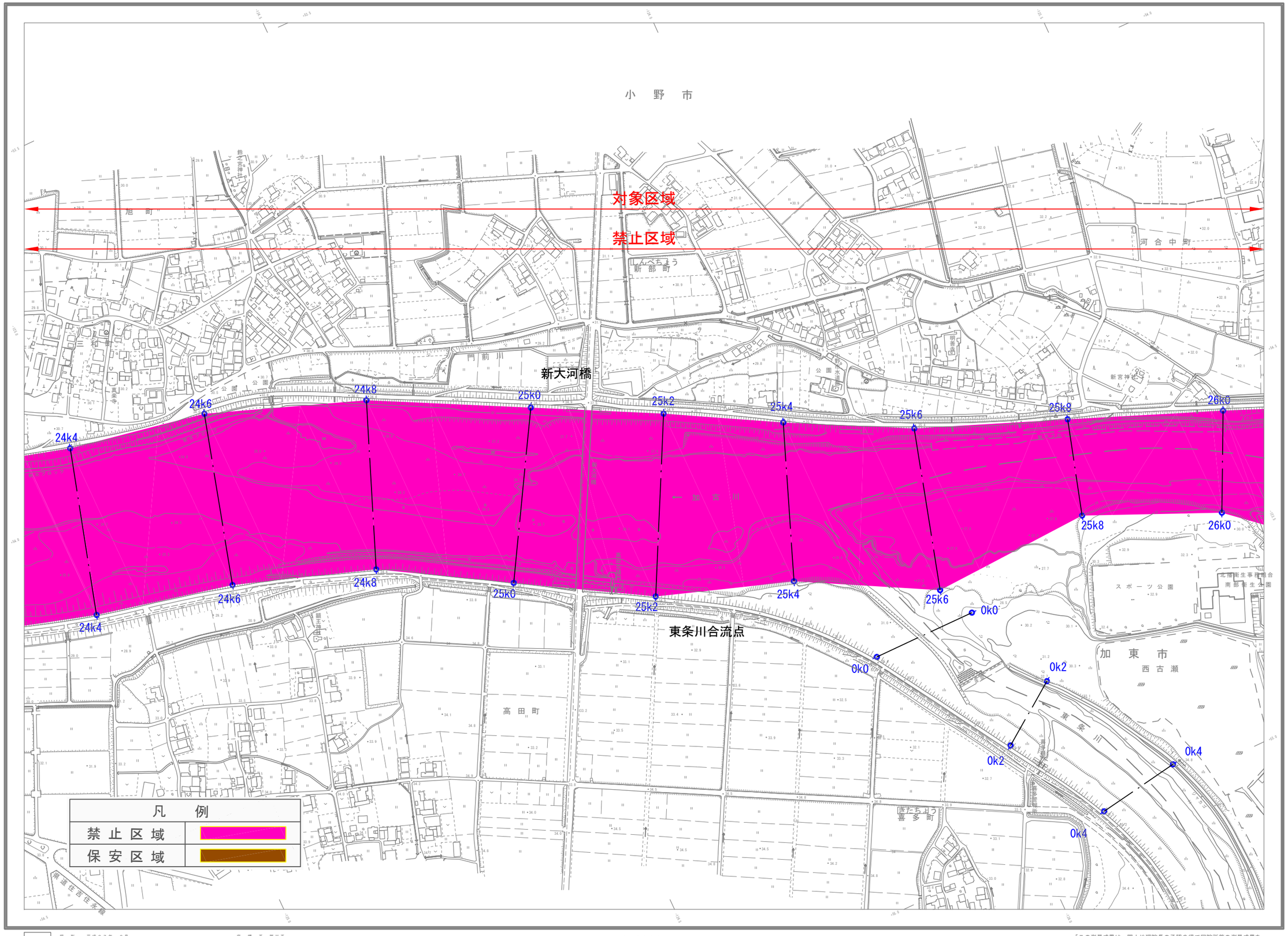
座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

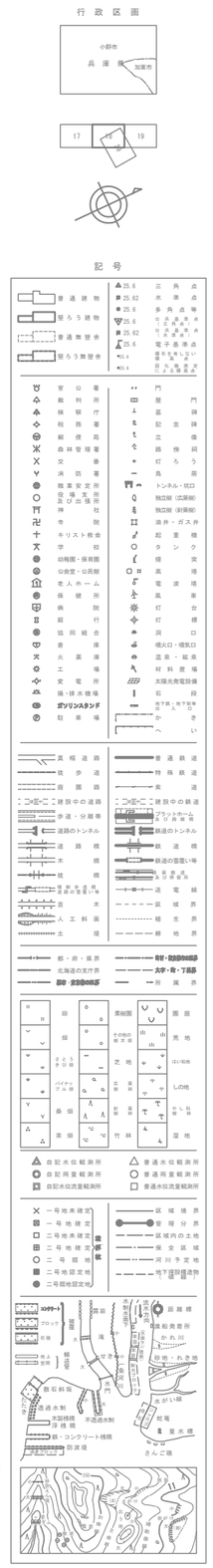
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　１８　　（加古川）

平成二十九年二月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

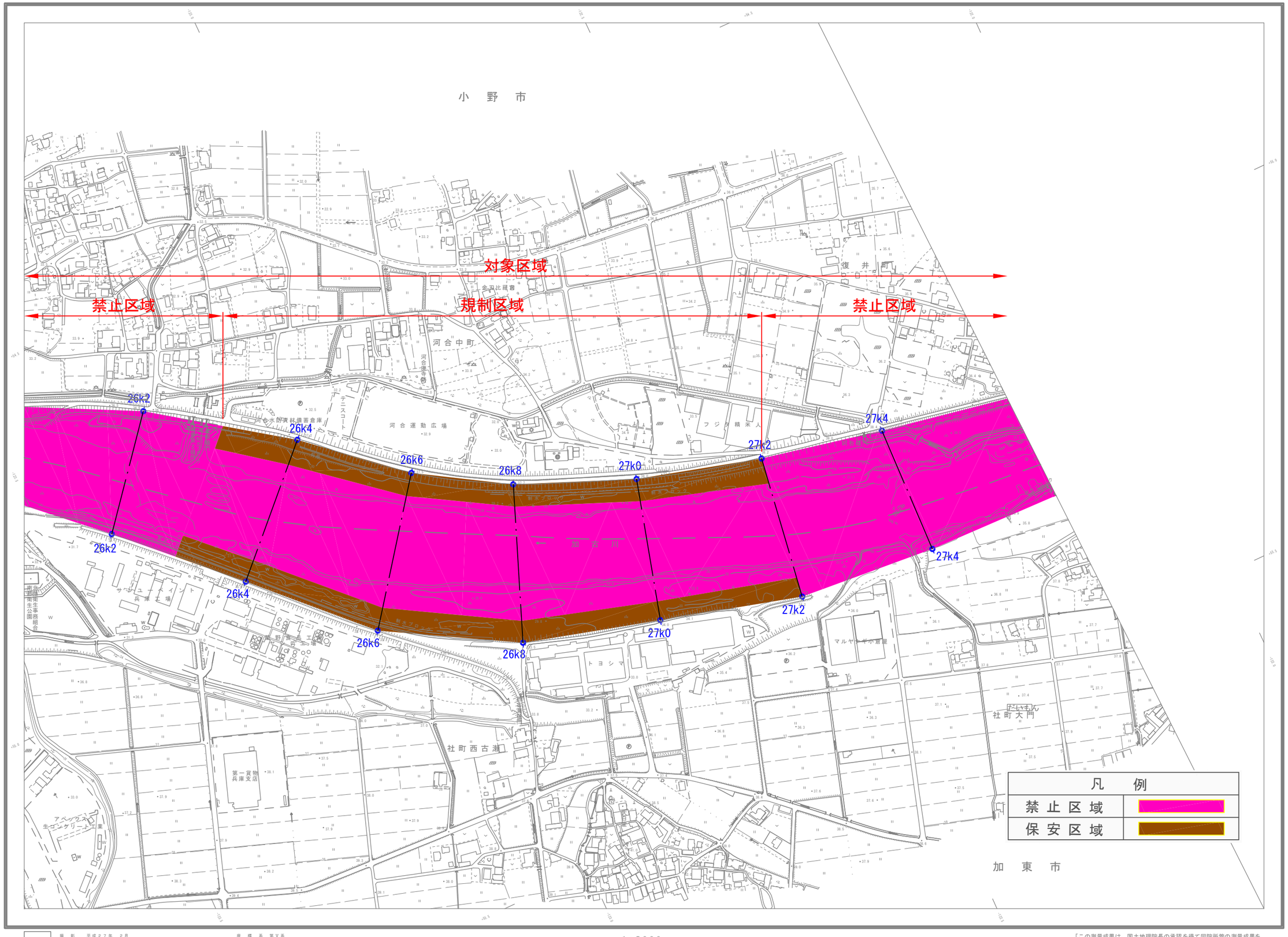
座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

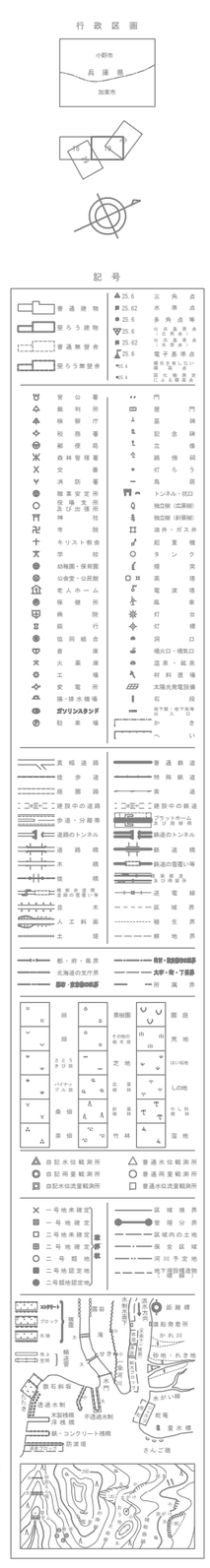
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　１９　　（加古川）

平成二十九年二月





撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

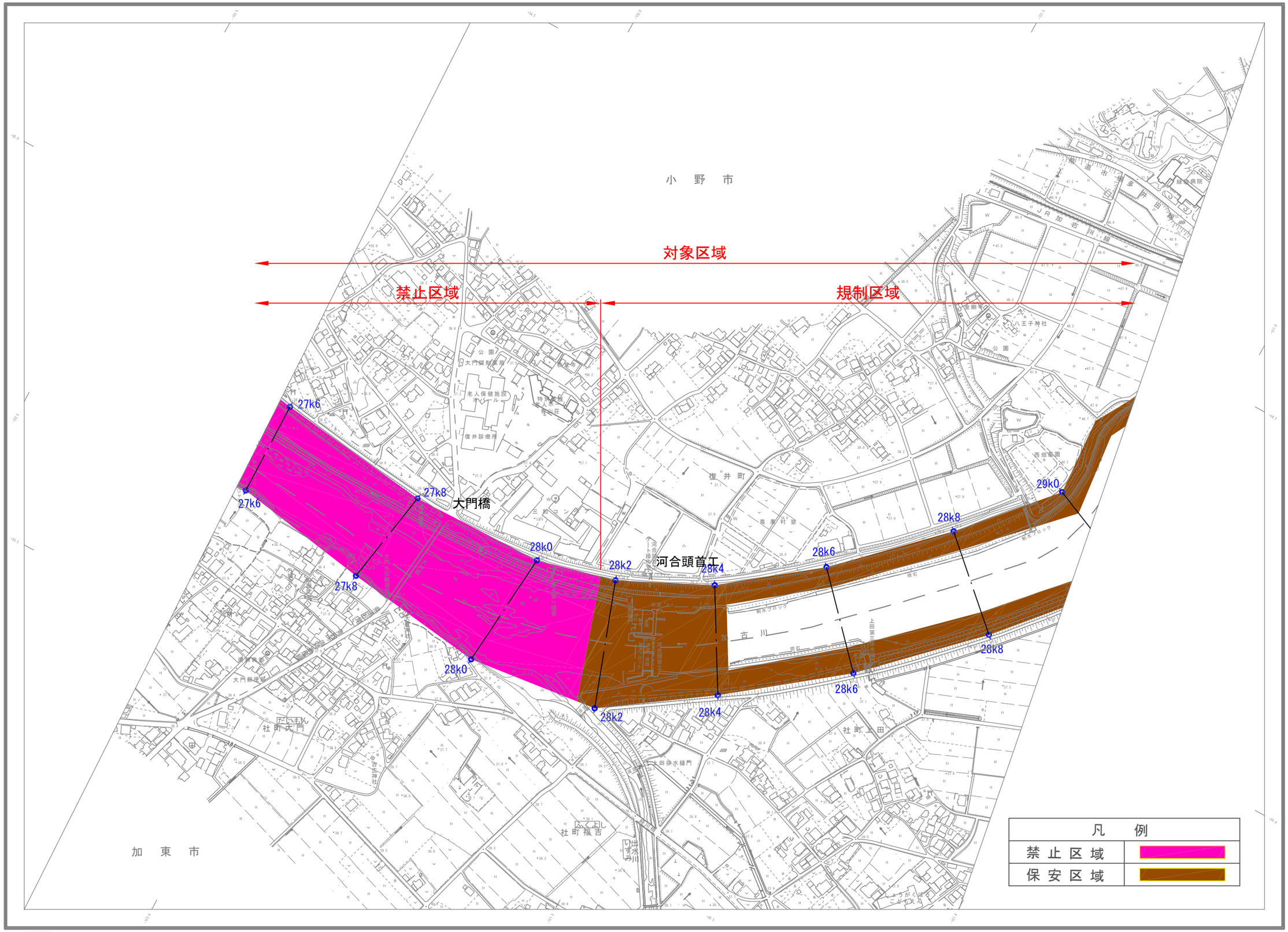
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

株式会社ウエスコ調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　２０　　（加古川）

平成二十九年二月



行政区画

記号

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

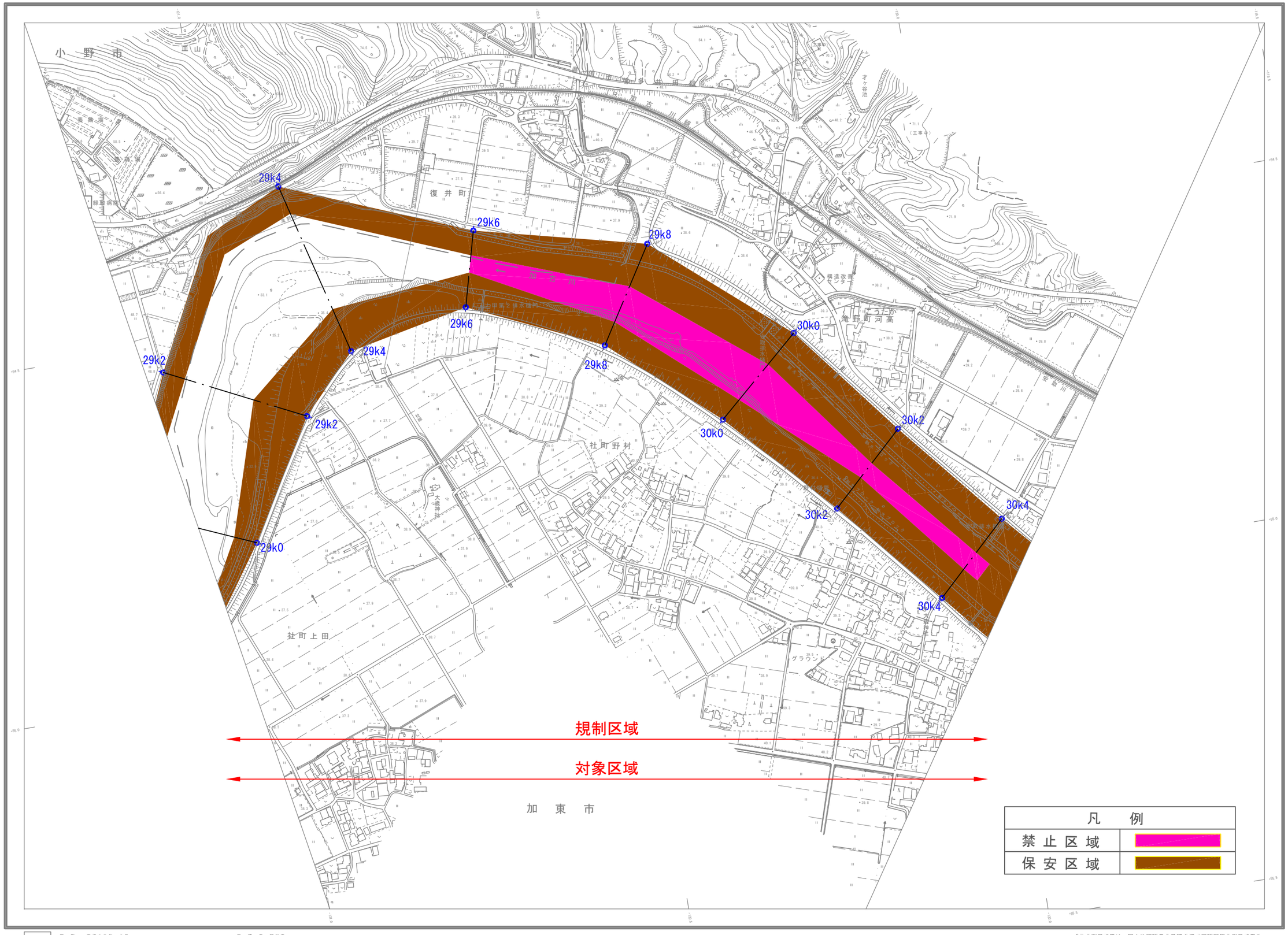
座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

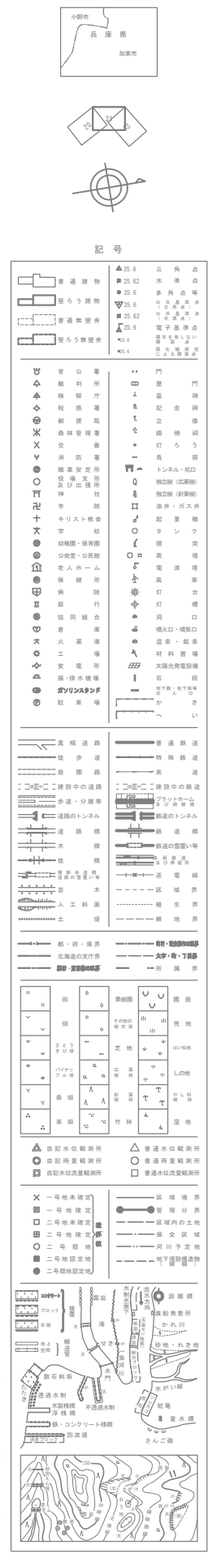
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　２１　　（加古川）

平成二十九年二月





株式会社ウエスコ調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

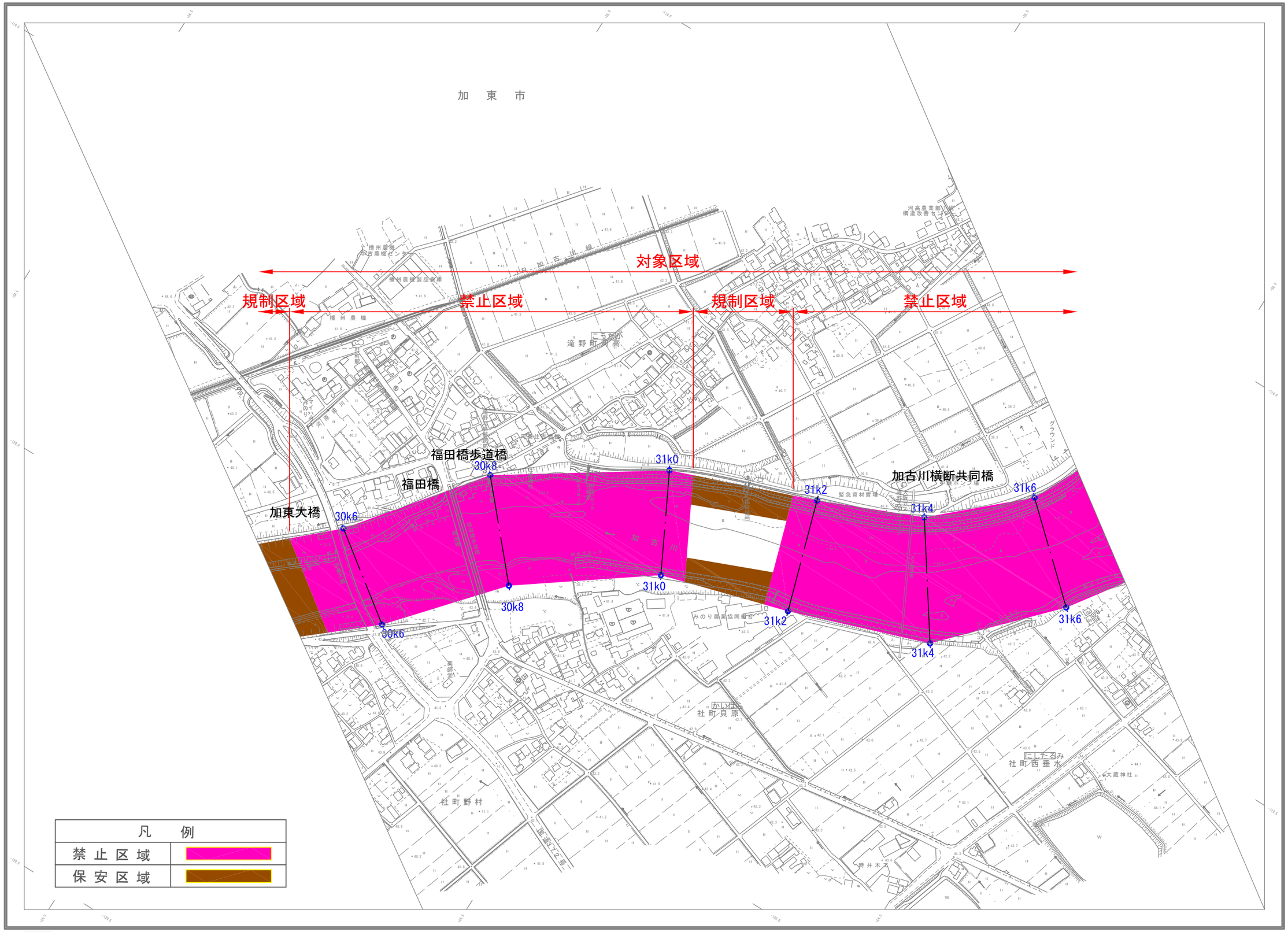
座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標は、世界測地系に対応」

１：５,０００

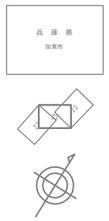
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　２２　　（加古川）

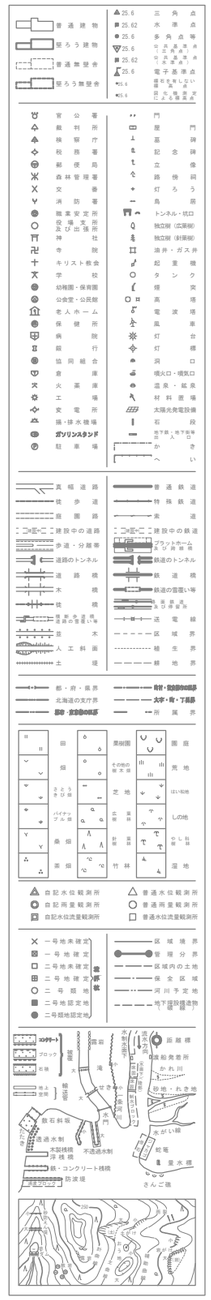
平成二十九年二月



行政区画



記号



近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

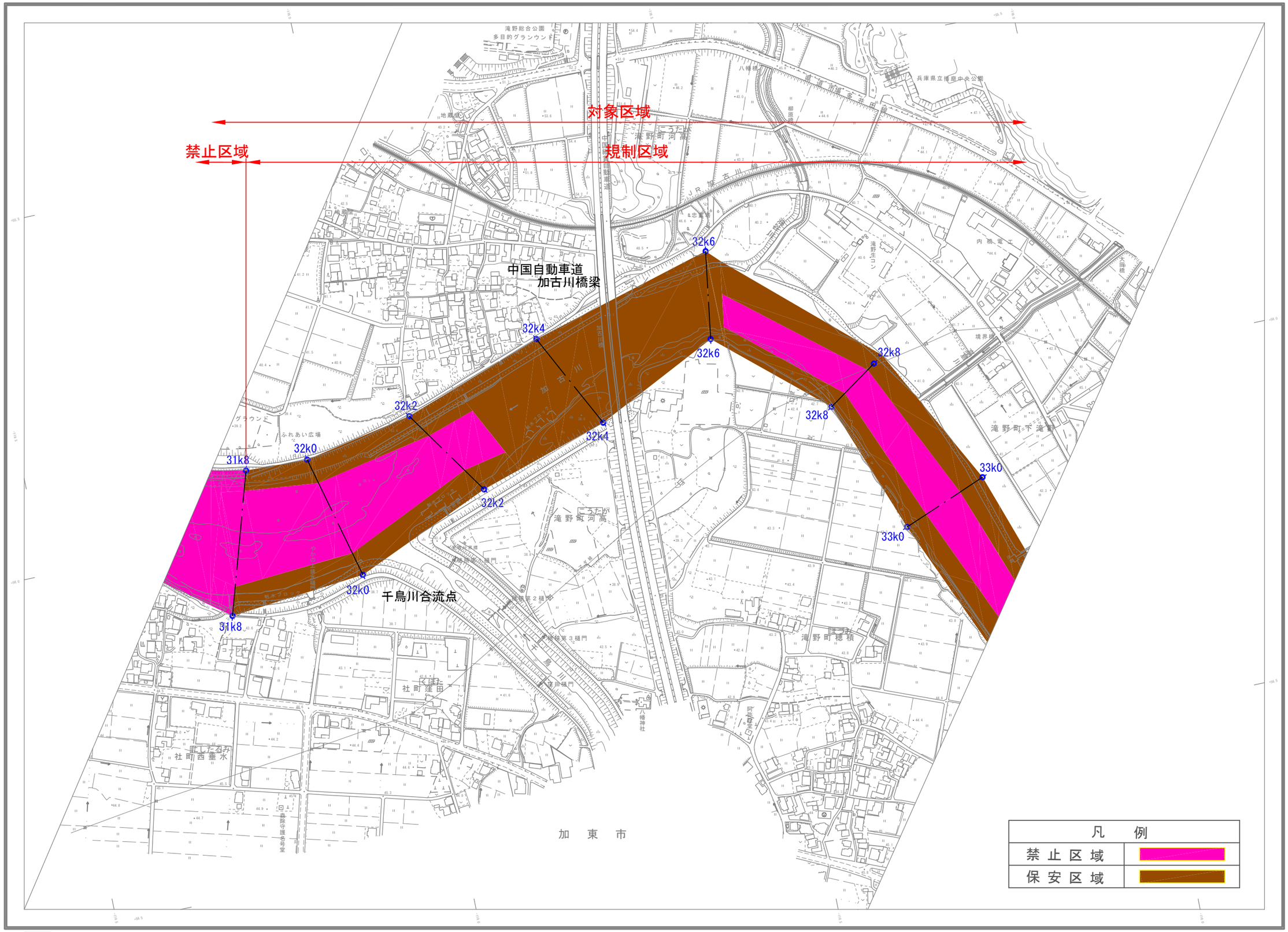
１：５,０００

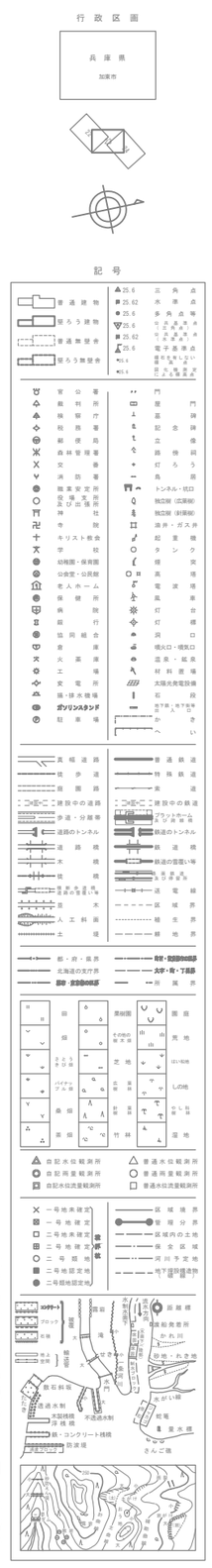
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

加－１－２３　加－４２－１
加－３９－１　加－４２－１－１

河　川　現　況　台　帳　附　図　２３　（加古川）

平成二十九年二月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

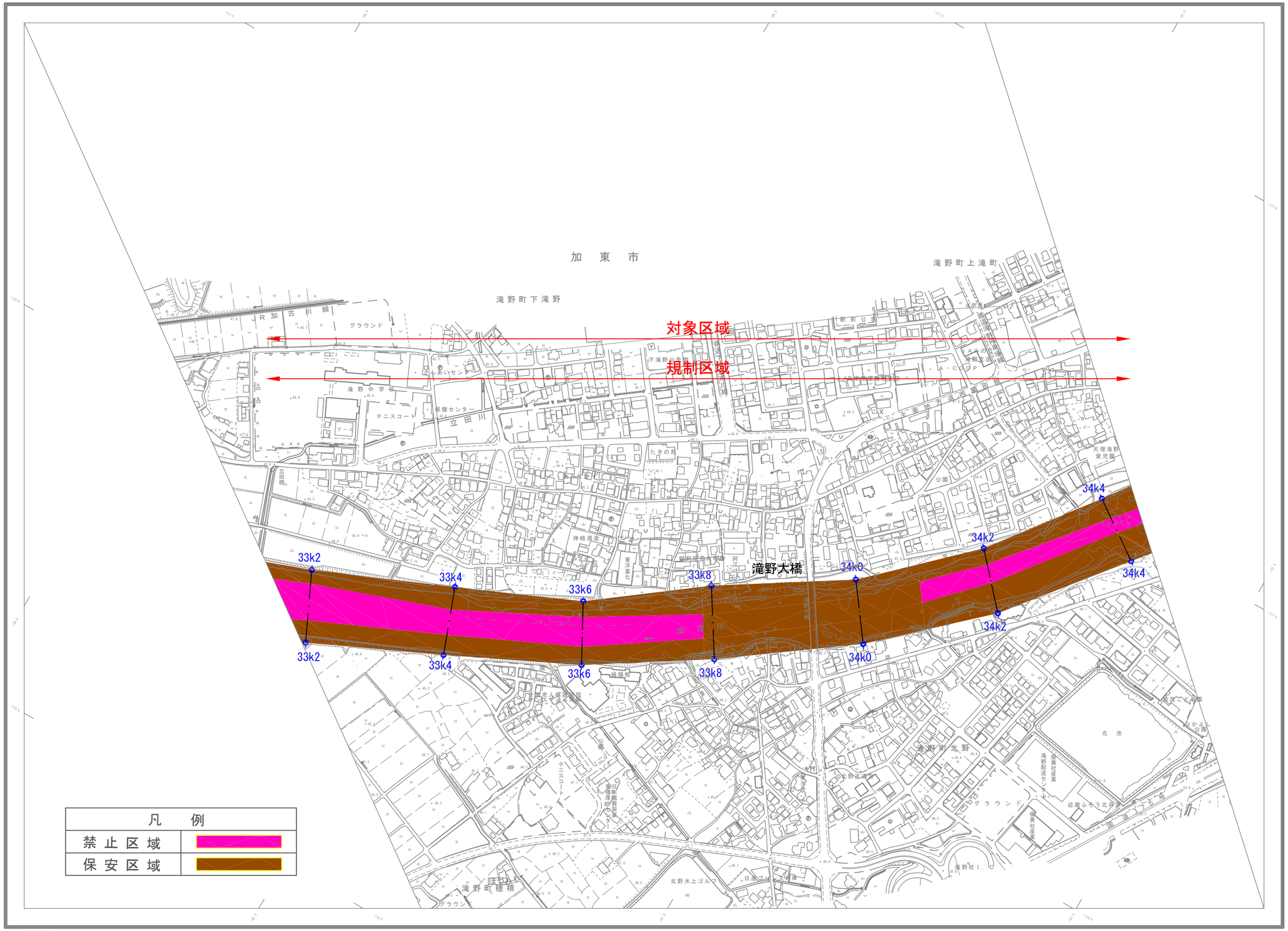
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

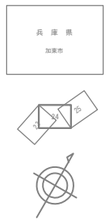
加－１－２３　加－４２－１
加－３９－１　加－４２－１－１

河　川　現　況　台　帳　附　図　２４　　（加古川）

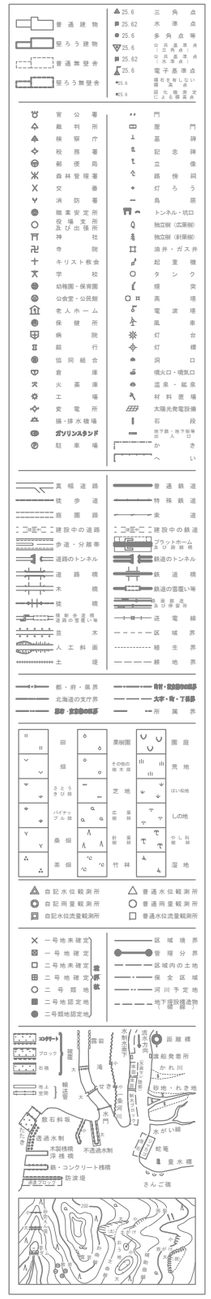
平成二十九年二月



行政区画



記号



株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

座標系　第Ⅵ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

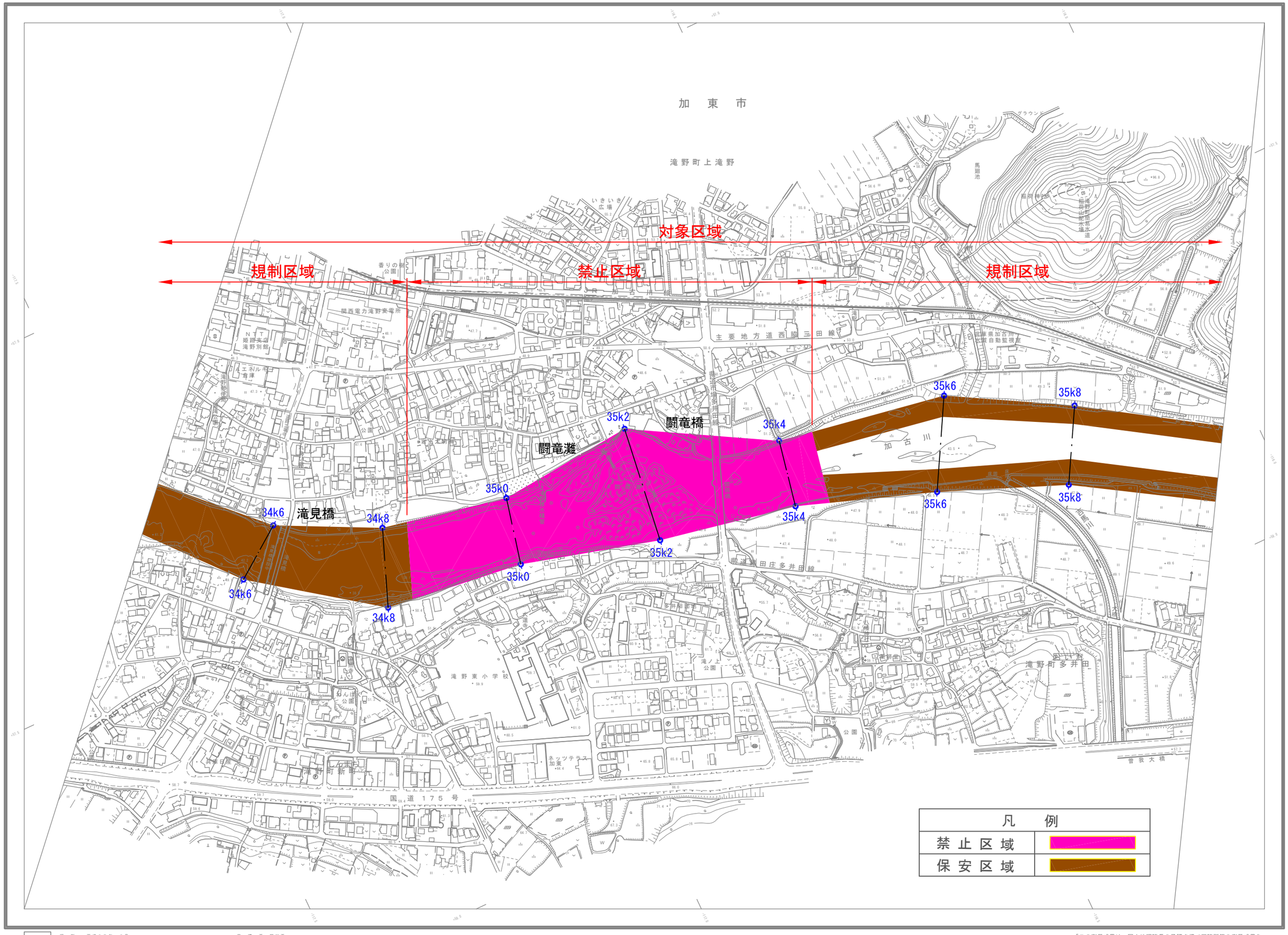
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

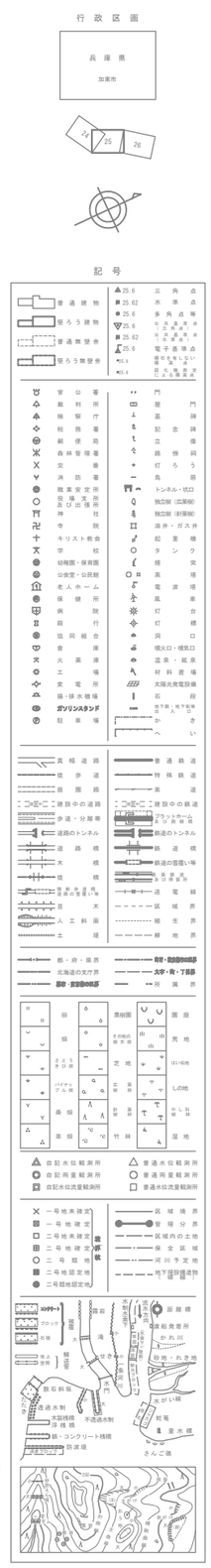
近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　２５　　（加古川）

平成二十九年二月



凡　例	
禁止区域	
保安区域	



近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

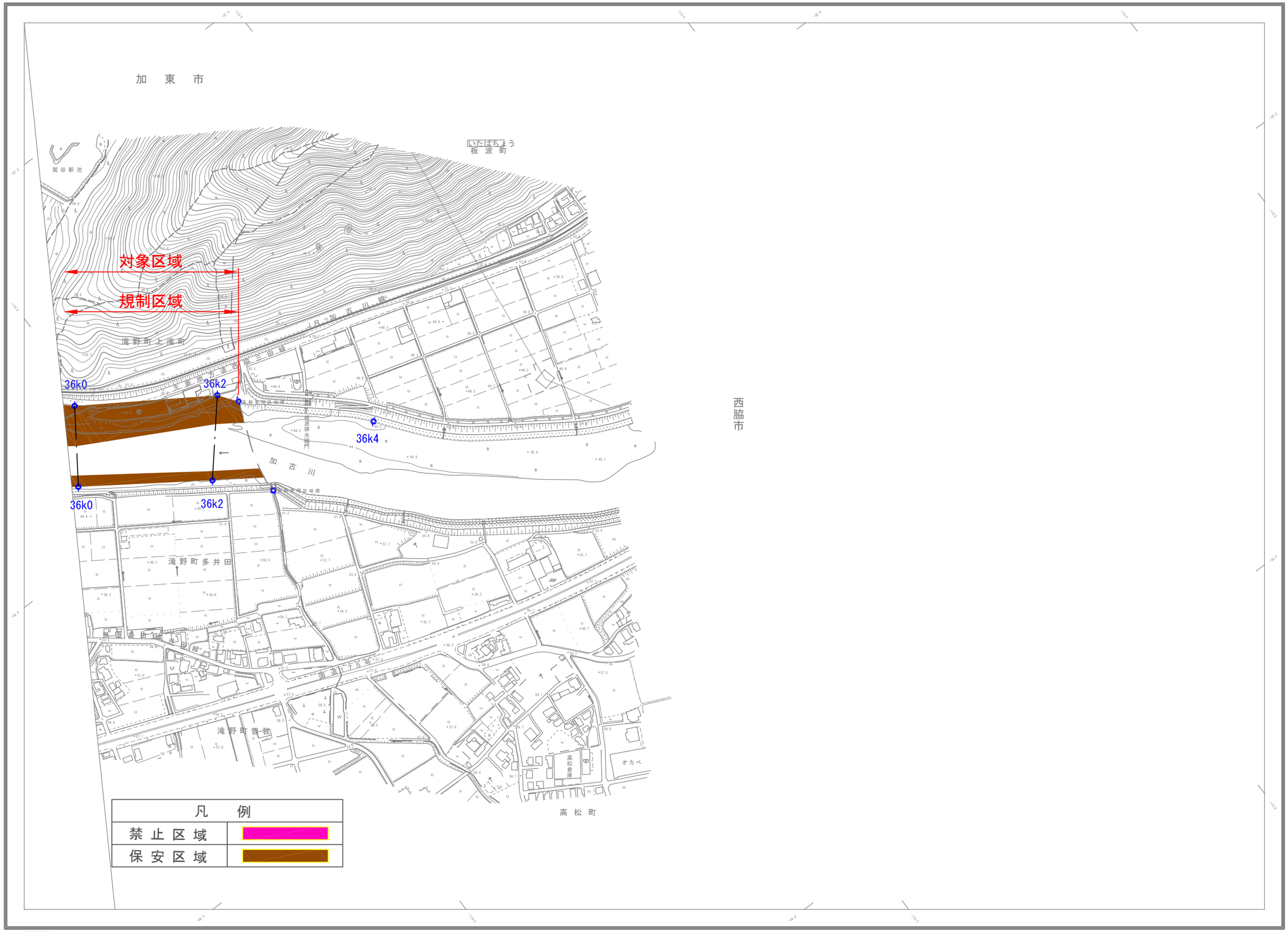
座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

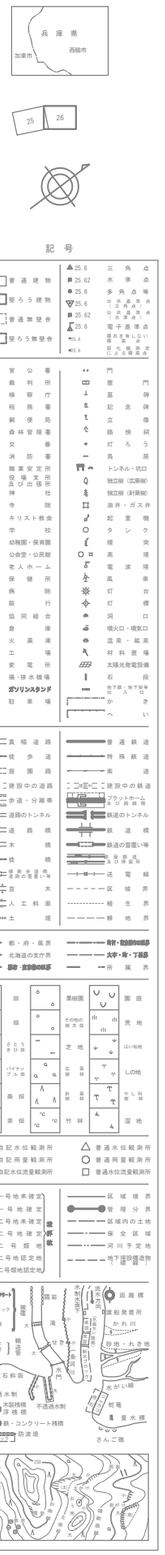
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　２６　　（加古川）

平成二十九年二月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

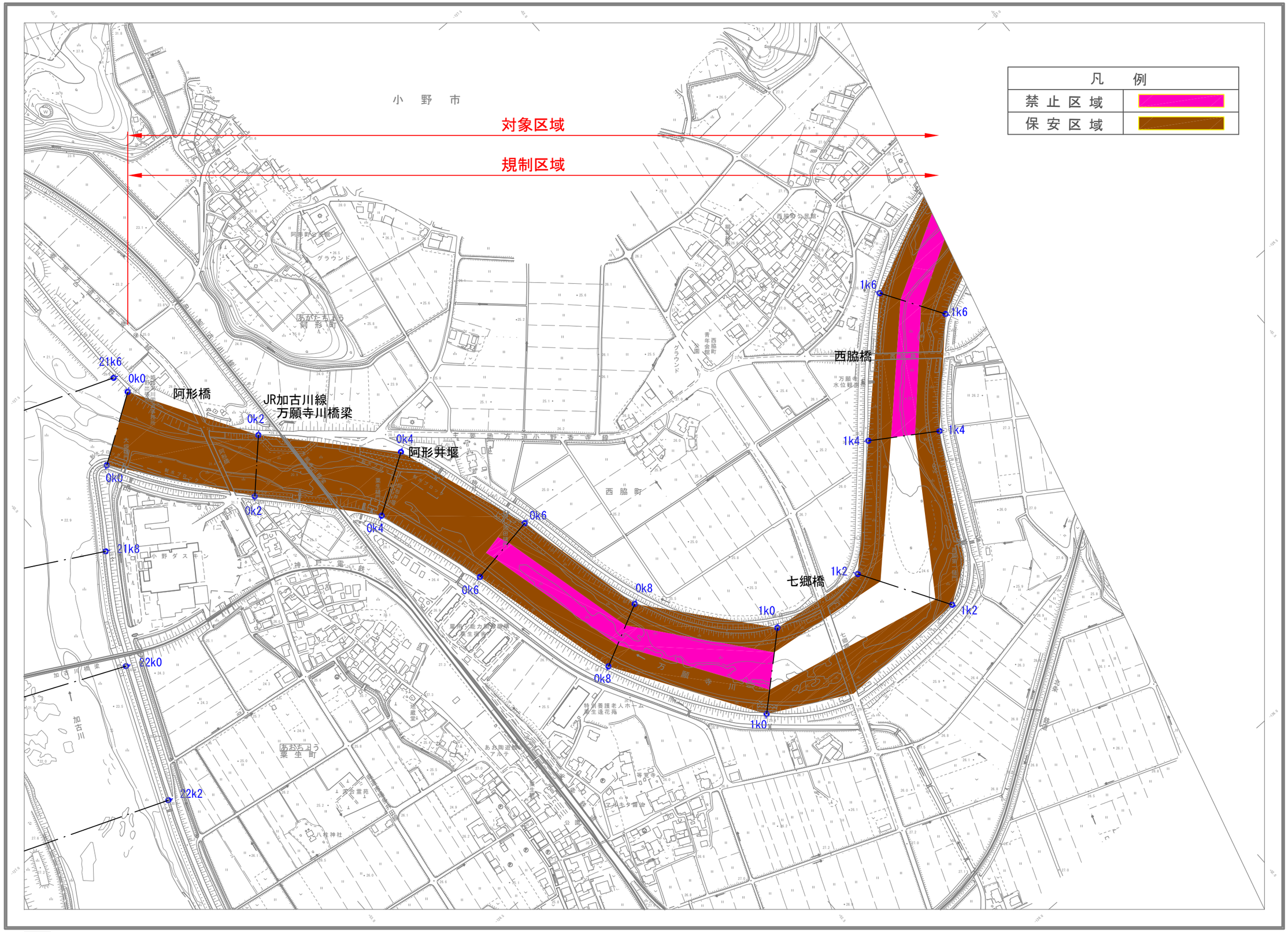
座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

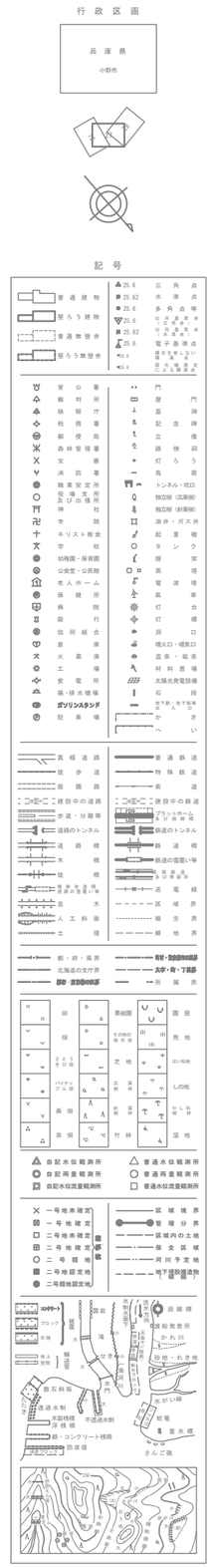
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　２７　（万願寺川）

平成二十九年二月





株式会社ウエスコ調製

撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

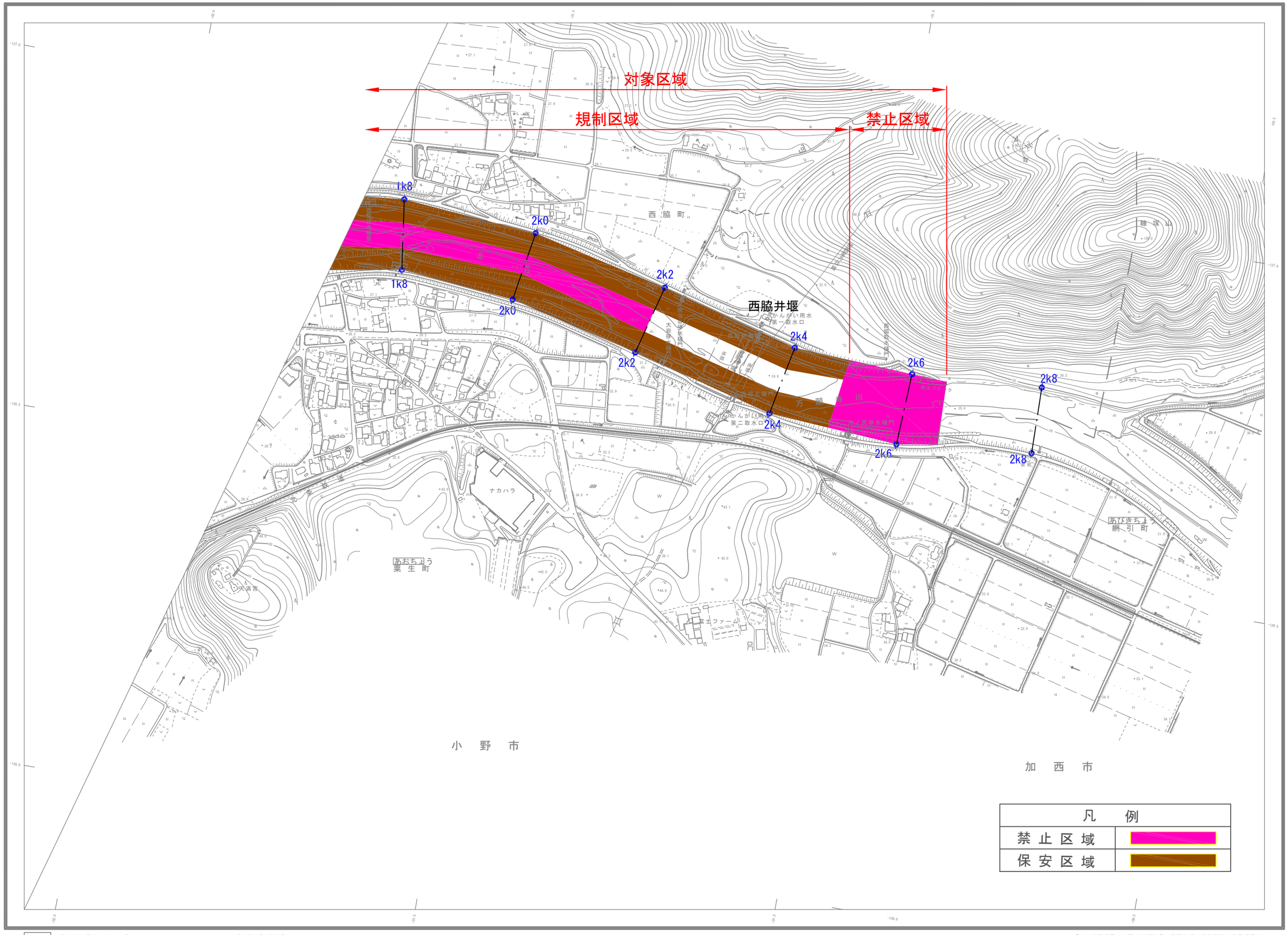
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

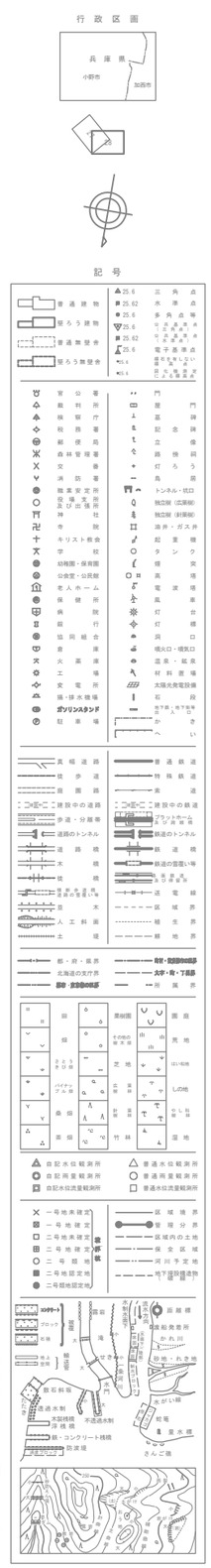
近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　２８　（万願寺川）

平成二十九年二月



凡　例	
禁止区域	
保安区域	



撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

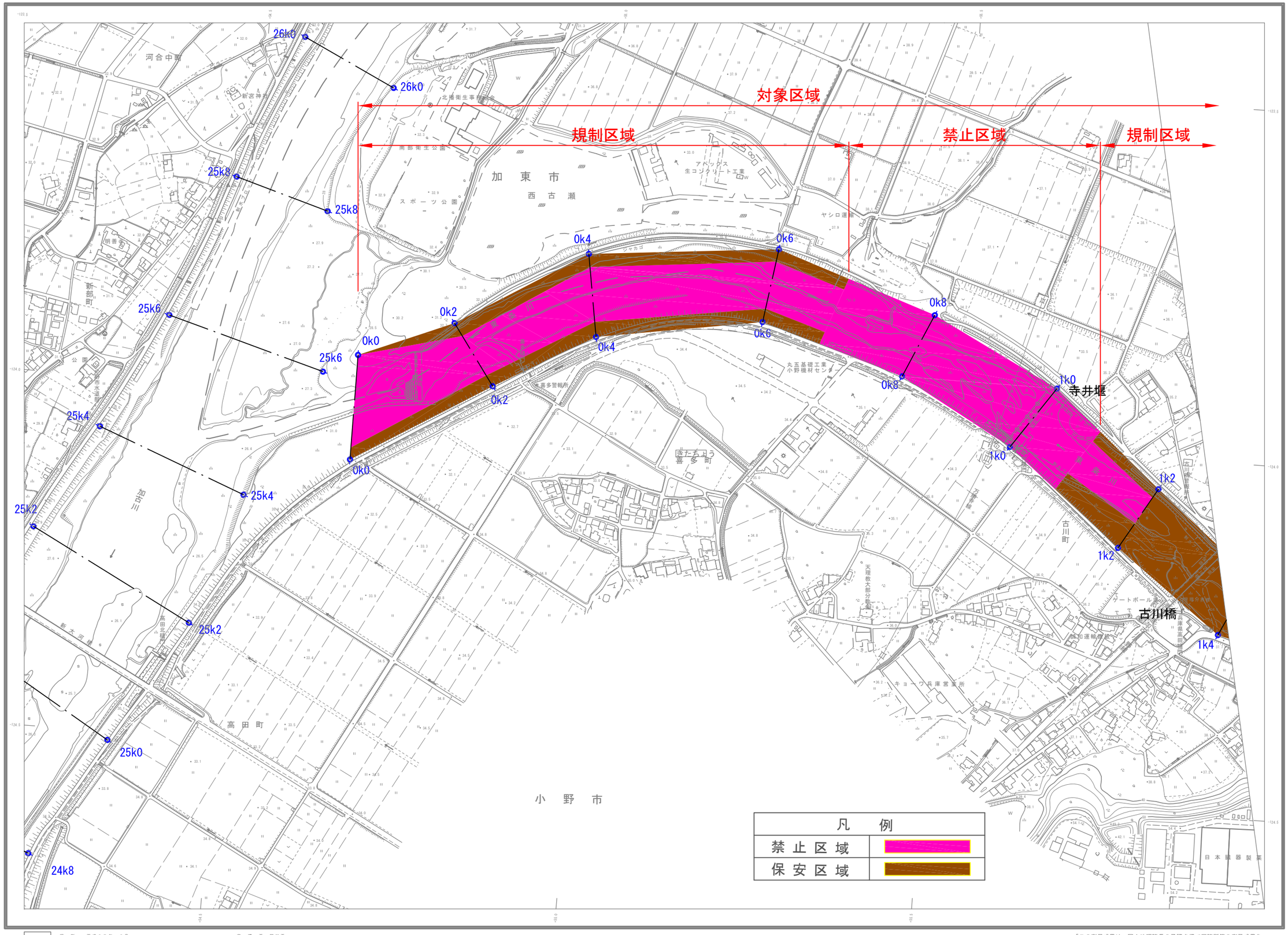
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

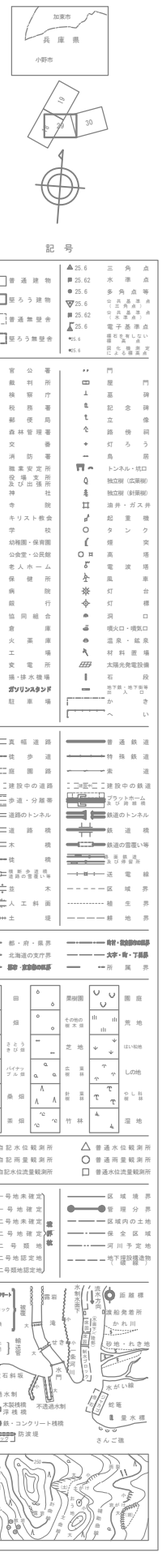
近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

河　川　現　況　台　帳　附　図　２９　　（東条川）

平成二十九年二月





撮影　平成２７年　２月
現調　平成２８年１０月
測図　平成２９年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

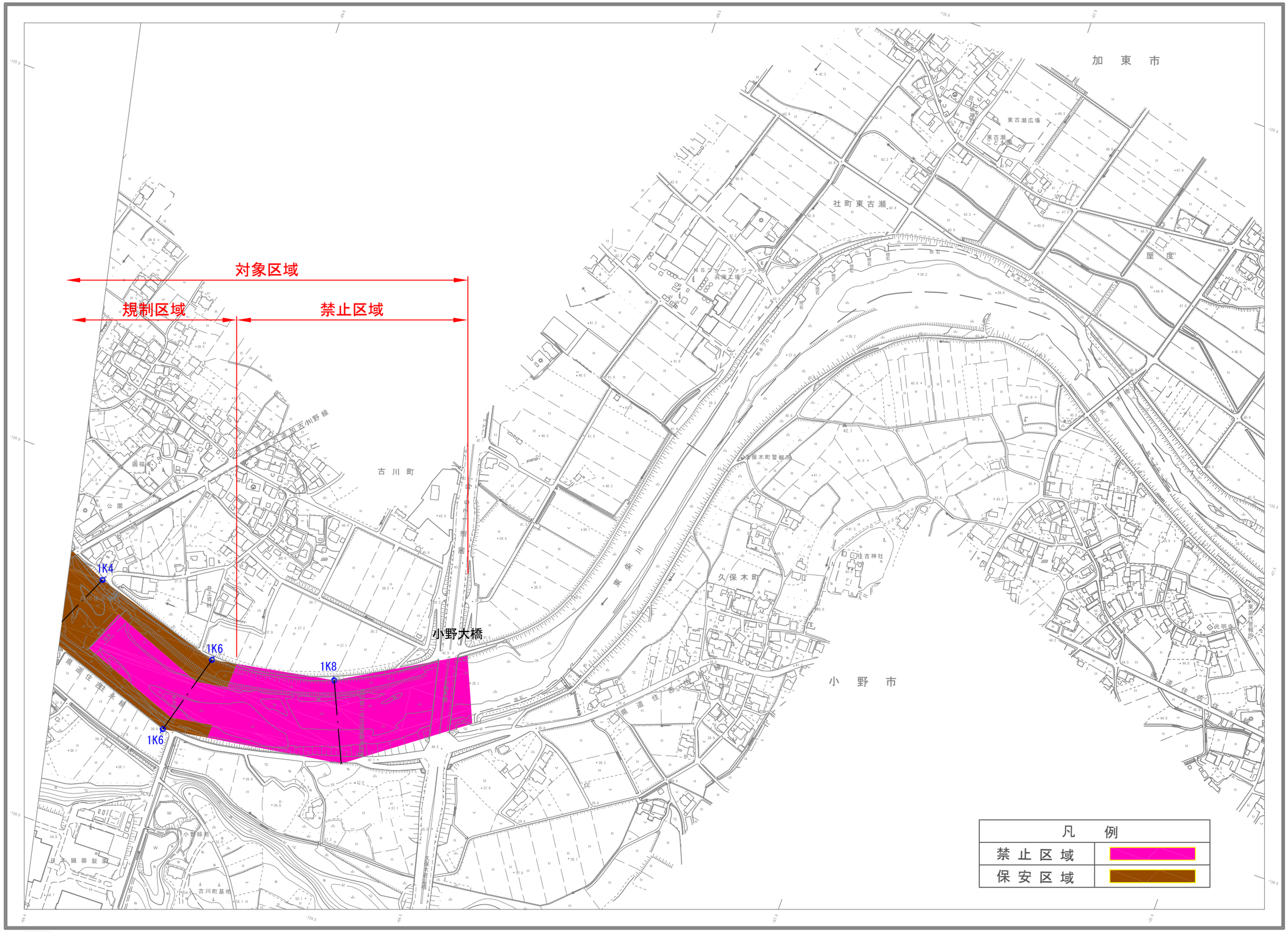
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２８近公第２１９号」

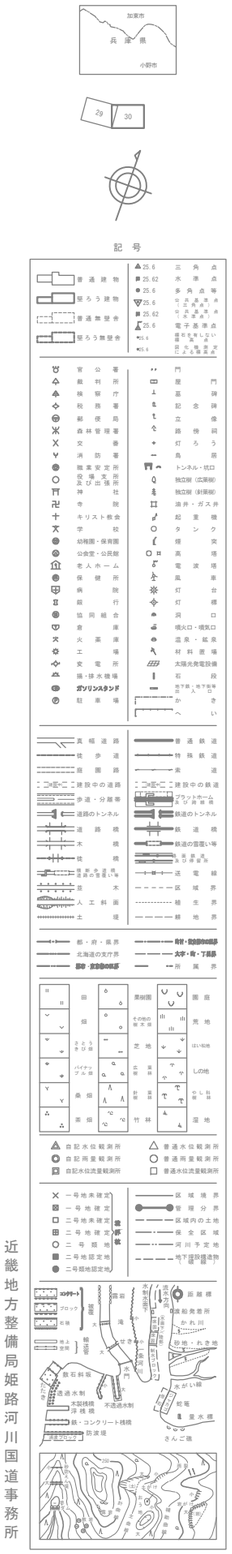
株式会社ウエスコ調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　３０　　（東条川）

平成二十九年二月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社ウエスコ調製

撮　影　　平成２７年　２月
現　調　　平成２８年１０月
測　図　　平成２９年　２月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　　（承認番号）平２８近公第２１９号」

揖保川水系砂利等の採取に関する審査基準総括表

総括表　様式ー1　規制の方針

（水系名：揖保川）

種別	河川名	計画	方針	起点	終点km	延長km	保安区域（m）　※別添平面図のとおり						掘削基準河床及び掘削基準断面 ※別添断面図　横断図表示のとおり	方針の理由等
							堤防	護岸	床固	橋梁	取水堰			
幹川	揖保川	規制	禁止	河口	0/500	0.90	30	20						干潟及び塩生植物群落の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	0/500	1/150	0.65	30	20						堆積傾向であることから採取可能
		規制	禁止	1/150	2/100	0.95	30	20						干潟の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	2/100	2/200	0.10	30	20		橋梁上下流150				全区間が保安区域のため採取不能
		規制	禁止	2/200	3/790	1.59	30	20		橋梁上下流150	取水堰 上下流150			河畔林の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	3/790	4/460	0.67	30	20		橋梁上下流150	取水堰 上下流150			堆積傾向がみられないことから採取不可
		規制	禁止	4/460	6/000	1.54	30	20		橋梁上下流150				水際植生及び河畔林の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	6/000	6/570	0.57	30	20						堆積傾向であることから採取可能
		規制	禁止	6/570	7/180	0.61	30	20			取水堰 上下流150			水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	7/180	7/600	0.42	30	20		鉄道橋上下流500				堆積傾向であることから採取可能
		規制	禁止	7/600	8/000	0.40	30	20		鉄道橋上下流500 橋梁上下流150				水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	8/000	8/960	0.96	30	20		鉄道橋上下流500 橋梁上下流150				堆積傾向であることから採取可能
		規制	禁止	8/960	11/750	2.79	30	20		橋梁上下流150	取水堰 上下流150			水際植生の保全を図る必要があることから採取不可

種別	河川名	計画	方針	起点	終点km	延長km	保安区域（m）			※別添平面図のとおり			掘削基準河床及び掘削基準断面	方針の理由等
							堤防	護岸	床固	橋梁	取水堰		※別添断面図　横断図表示のとおり	
		規制	規制	11/750	11/830	0.08	30	20		橋梁上下流150				堆積傾向がみられないことから採取不可
		規制	禁止	11/830	13/400	1.57	30	20		橋梁上下流150				水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	13/400	13/800	0.40	30	20			取水堰 上下流150			堆積傾向であることから採取可能
		規制	禁止	13/800	15/870	2.07	30	20		橋梁上下流150				丸石河原及び水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	15/870	16/400	0.53	30	20		橋梁上下流150	取水堰 上下流150			全区間が保安区域のため採取不能
		規制	禁止	16/400	17/470	1.07	30	20						丸石河原の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	17/470	17/910	0.44	30	20		橋梁上下流150				堆積傾向がみられない区間については採取不可
		規制	禁止	17/910	18/630	0.72	30	20			取水堰 上下流150			丸石河原の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	18/630	19/360	0.73	30	20		橋梁上下流150				堆積傾向がみられない区間については採取不可
		規制	禁止	19/360	21/650	2.29	30	20		橋梁上下流150				丸石河原及び水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	21/650	22/130	0.48	30	20			取水堰 上下流150			堆積傾向であることから採取可能
		規制	禁止	22/130	22/830	0.70	30	20						丸石河原の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	22/830	22/960	0.13	30	20						堆積傾向がみられないことから採取不可
		規制	禁止	22/960	24/150	1.19	30	20		橋梁上下流150	取水堰 上下流150			丸石河原及び水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	24/150	24/500	0.35	30	20						堆積傾向がみられない区間については採取不可

種別	河川名	計画	方針	起点	終点km	延長km	保安区域（m）			※別添平面図のとおり			掘削基準河床及び掘削基準断面	方針の理由等
							堤防	護岸	床固	橋梁	取水堰		※別添断面図　横断図表示のとおり	
		規制	禁止	24/500	29/820	5.32	30	20		橋梁上下流150	取水堰 上下流150			丸石河原及び水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	29/820	30/760	0.94	30	20		橋梁上下流150	取水堰 上下流150			堆積傾向がみられない区間については採取不可
		規制	禁止	30/760	34/400	3.64	30	20		橋梁上下流150	取水堰 上下流150			丸石河原及び水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	34/400	35/000	0.60	30	20			取水堰 上下流150			堆積傾向がみられないことから採取不可
		規制	禁止	35/000	35/960	0.96	30	20						水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	35/960	36/230	0.27	30	20						堆積傾向がみられない区間については採取不可
		規制	禁止	36/230	37/550	1.32	30	20		橋梁上下流150	取水堰 上下流150			丸石河原及び水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	37/550	39/100	1.55	30	20		橋梁上下流150	取水堰 上下流150			堆積傾向がみられない区間については採取不可
		規制	禁止	39/100	39/930	0.83	30	20			取水堰 上下流150			丸石河原及び水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	39/930	40/130	0.20	30	20			取水堰 上下流150			全区間が保安区域のため採取不能
		規制	禁止	40/130	40/800	0.67	30	20		橋梁上下流150	取水堰 上下流150			丸石河原の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	40/800	41/200	0.40	30	20						堆積傾向がみられない区間については採取不可
		規制	禁止	41/200	46/920	5.72	30	20		橋梁上下流150	取水堰 上下流150			希少種生息地及び丸石河原の保全を図る必要があることから採取不可
派川	中川	規制	禁止	河口	3/660	3.66			150	橋梁上下流150	取水堰 上下流150			干潟及び塩生植物群落並びに横堰下流の止水域の保全を図る必要があることから採取不可
	元川	規制	禁止	中川合流点	1/160	1.16			150	橋梁上下流150				干潟及び塩生植物群落の保全を図る必要があることから採取不可

種別	河川名	計画	方針	起点	終点km	延長km	保安区域（m）　※別添平面図のとおり						掘削基準河床及び掘削基準断面 ※別添断面図　横断図表示のとおり	方針の理由等
							堤防	護岸	床固	橋梁	取水堰			
支川	林田川	規制	規制	揖保川合流点	5/450	5.45		20		橋梁上下流150				堆積傾向がみられない区間については採取不可
		規制	禁止	5/450	5/950	0.50				橋梁上下流150 鉄道橋上下流500				水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	5/950	6/900	0.95		20		橋梁上下流150				堆積傾向であることから採取可能
	栗栖川	規制	規制	揖保川合流点	4/520	4.52				橋梁上下流100 鉄道橋上下流500	取水堰 上下流100			堆積傾向がみられない区間については採取不可
		規制	禁止	4/520	5/350	0.83								水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	5/350	5/540	0.19								全区間が保安区域のため採取不能
		規制	禁止	5/540	6/650	1.11								水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
		規制	規制	6/650	6/830	0.18								堆積傾向であることから採取可能
		規制	禁止	6/830	7/260	0.43								水際植生の保全を図る必要があることから採取不可
	引原川	規制	禁止	揖保川 合流点 （45/000）	46/100	1.10								希少種生息地及び水際植物群落の保全を図る必要があることから採取不可
河川計						67.40								

総括表　様式-2　採取可能量等及び年次計画　　（千m3）

種別	河川名	起点	終点	延長(km)	掘削可能量	採取可能量	年次計画	R02	R03	R04	R05	R06	計	備考
幹川	揖保川	0/500	1/150	0.65	3.5	3.5	許可又は許可の予定量	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	3.5	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	3.5	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		2/100	2/200	0.10	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		3/790	4/460	0.73	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		6/000	6/570	0.57	44.3	44.3	許可又は許可の予定量	8.9	8.9	8.9	8.9	8.7	44.3	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	8.9	8.9	8.9	8.9	8.7	44.3	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		7/180	7/600	0.42	18.1	18.1	許可又は許可の予定量	3.6	3.6	3.6	3.6	3.7	18.1	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	3.6	3.6	3.6	3.6	3.7	18.1	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		8/000	8/960	0.96	27.1	27.1	許可又は許可の予定量	5.4	5.4	5.4	5.4	5.5	27.1	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	5.4	5.4	5.4	5.4	5.5	27.1	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		11/750	11/830	0.08	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		13/400	13/800	0.40	1.0	1.0	許可又は許可の予定量	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	1.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	1.0	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		15/870	16/400	0.53	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		17/470	17/910	0.44	0.3	0.3	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		18/630	19/360	0.73	1.9	1.9	許可又は許可の予定量	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	1.9	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	1.9	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		21/650	22/130	0.48	1.5	1.5	許可又は許可の予定量	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	1.5	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	1.5	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		22/830	22/960	0.13	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	

種別	河川名	起点	終点	延長(km)	掘削可能量	採取可能量	年次計画	R02	R03	R04	R05	R06	計	備考
		24/150	24/500	0.35	6.7	6.7	許可又は許可の予定量	1.3	1.3	1.3	1.3	1.5	6.7	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	1.3	1.3	1.3	1.3	1.5	6.7	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		29/820	30/760	0.94	1.8	1.8	許可又は許可の予定量	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	1.8	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	1.8	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		34/400	35/000	0.60	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		35/960	36/230	0.27	2.2	2.2	許可又は許可の予定量	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	2.2	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	2.2	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		37/550	39/100	1.55	2.1	2.1	許可又は許可の予定量	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	2.1	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	2.1	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		39/930	40/130	0.20	0.5	0.5	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		40/800	41/200	0.40	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
支川	林田川	0/000	5/450	5.45	9.5	9.5	許可又は許可の予定量	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	9.5	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	9.5	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		5/950	6/900	2.08	9.1	9.1	許可又は許可の予定量	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	9.1	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	9.1	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
支川	栗栖川	0/000	4/520	4.52	15.6	15.6	許可又は許可の予定量	3.1	3.1	3.1	3.1	3.2	15.6	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	3.1	3.1	3.1	3.1	3.2	15.6	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		5/350	5/540	0.19	0.0	0.0	許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
		6/650	6/830	0.18	1.7	1.7	許可又は許可の予定量	0.3	0.3	0.3	0.3	0.5	1.7	
							採取可能量中の許可又は許可の予定量	0.3	0.3	0.3	0.3	0.5	1.7	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	
総計				km	千m3	千m3	許可又は許可の予定量	29.1	29.1	29.1	29.1	30.5	146.9	
				22.95	146.9	146.9	採取可能量中の許可又は許可の予定量	29.1	29.1	29.1	29.1	30.5	146.9	
							流下予想量	—	—	—	—	—	—	

河　川　現　況　台　帳　附　図　４　（揖保川）

平成三十一年三月

凡　例	
禁止区域	
保安区域	

撮　影　　平成１９年　２月
現　調　　平成２１年　２月
測　図　　平成２１年　３月
撮　影　　平成２４年１０月
現　調　　平成２５年１１月
修　正　　平成２６年　２月
撮　影　　平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

行政区画

兵庫県
姫路市

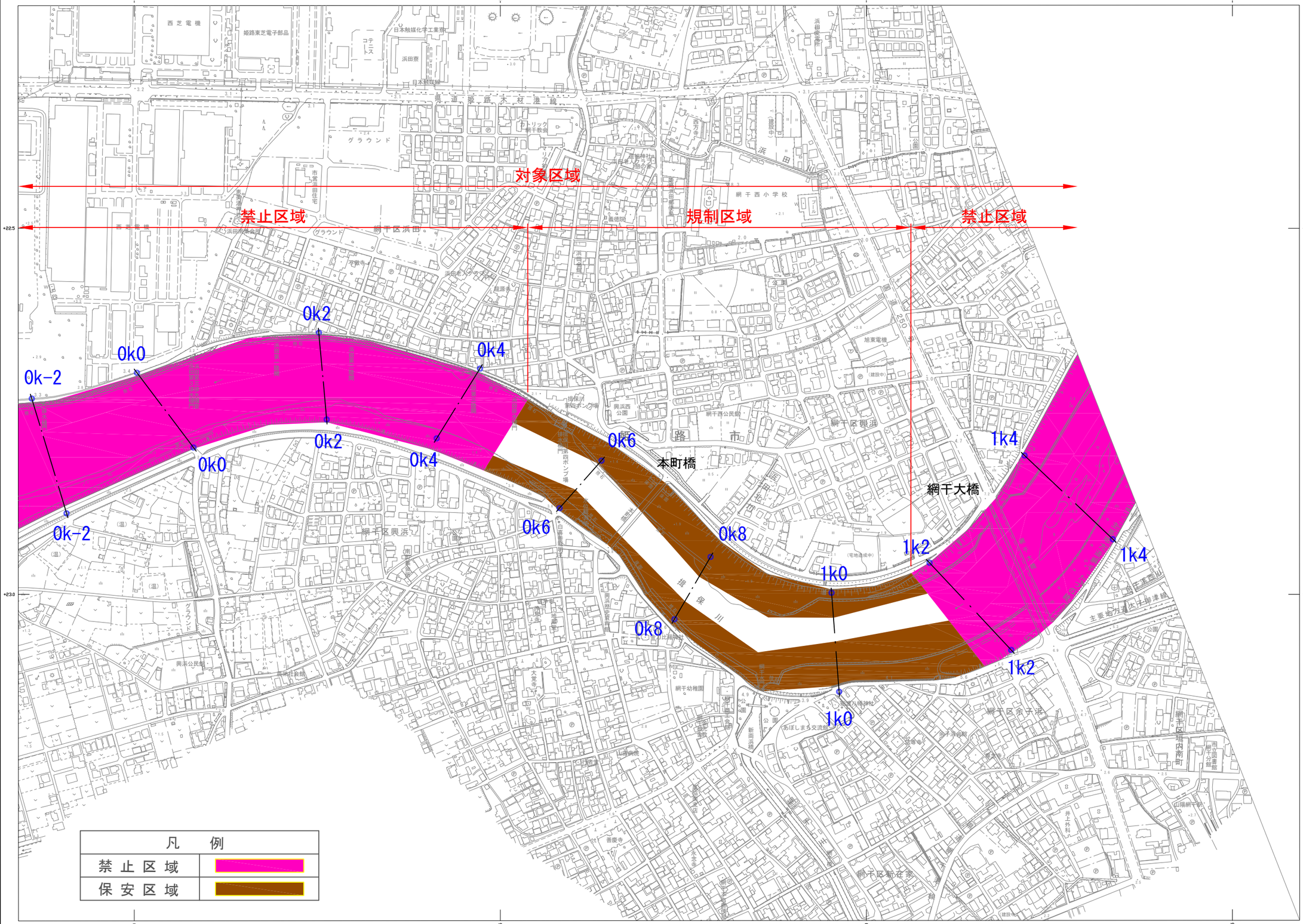
記号

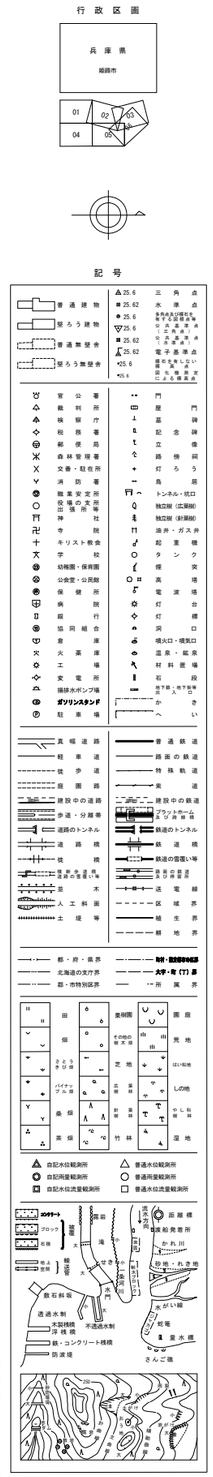
近畿地方整備局姫路河川国道事務所

内外エンジニアリング株式会社調製

河　川　現　況　台　帳　附　図　５　（揖保川）

平成三十一年三月





撮　影　平成１９年　２月
現　調　平成２１年　２月
測　図　平成２１年　３月
撮　影　平成２４年１０月
現　調　平成２５年１１月
修　正　平成２６年　２月
撮　影　平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

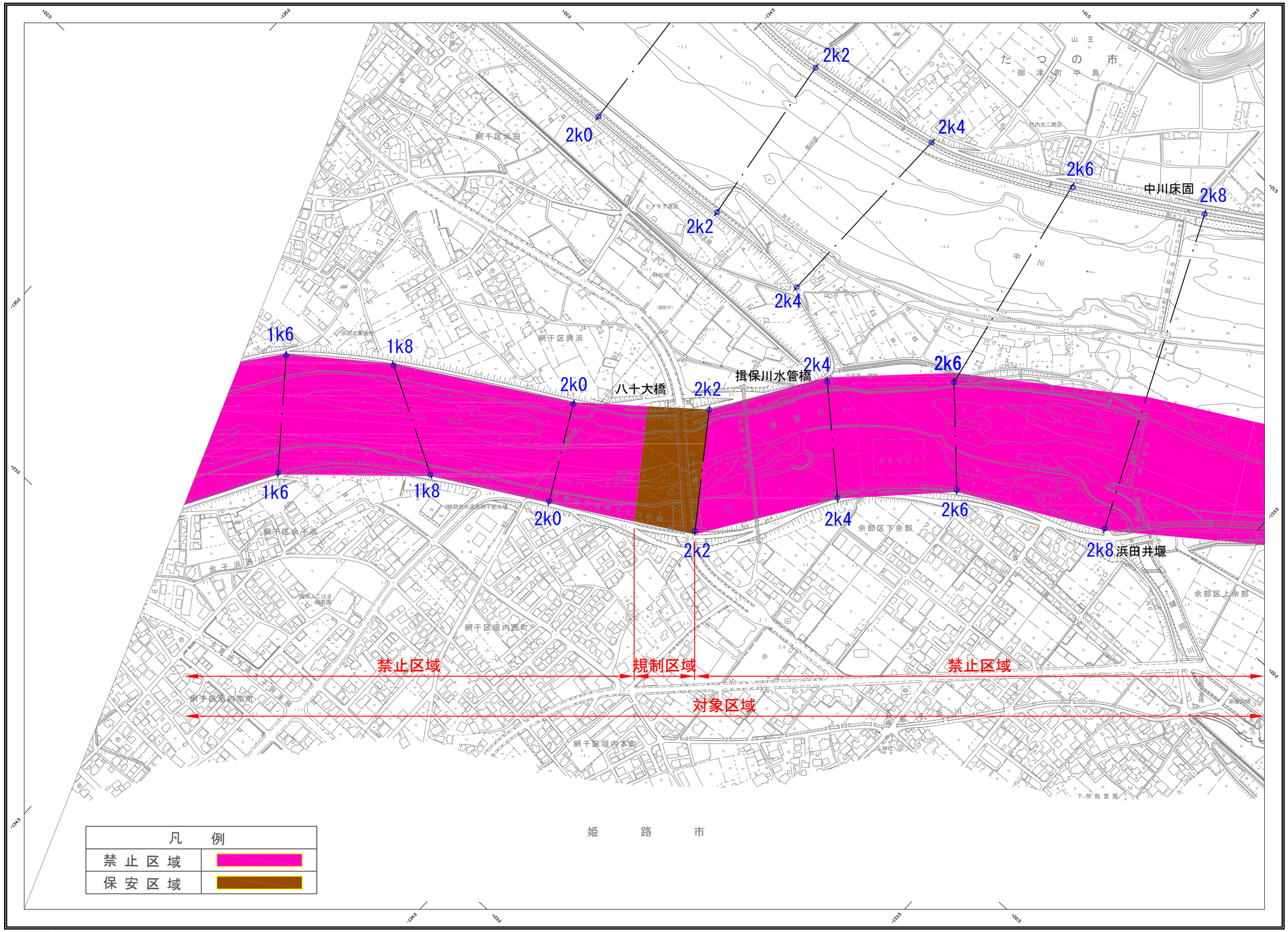
「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　６　（揖保川）

平成三十一年三月



内外エンジニアリング株式会社調製

撮影　平成１９年　２月
視調　平成２１年　２月
測図　平成２１年　３月
撮影　平成２４年１０月
視調　平成２５年１１月
修正　平成２６年　２月
撮影　平成３０年　１月

座標系　第Ⅵ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

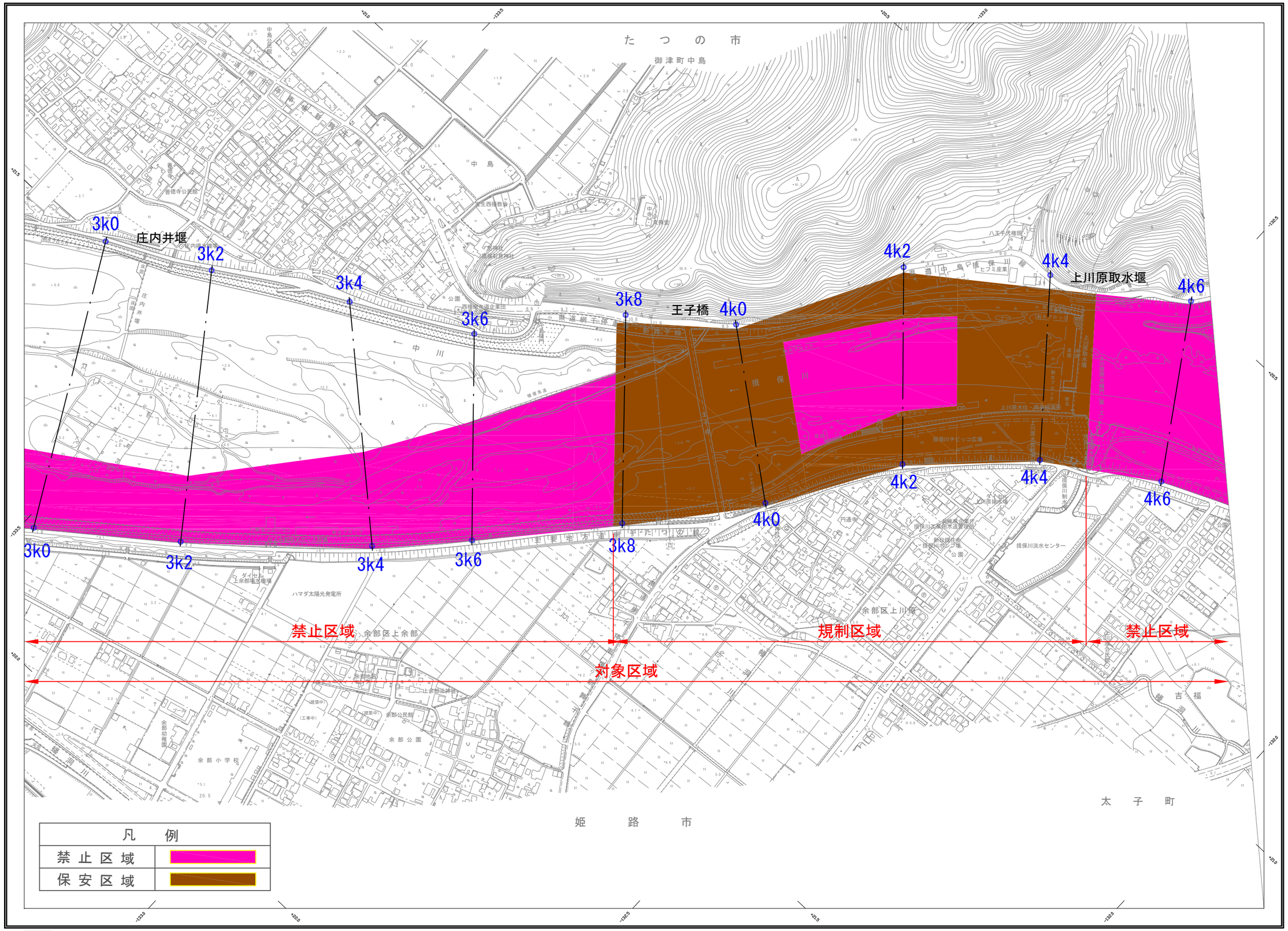
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　７　（揖保川）

平成三十一年三月



内外エンジニアリング株式会社調製

撮影　平成１９年　２月
現調　平成２１年　２月
測図　平成２１年　３月
撮影　平成２４年１０月
現調　平成２５年１１月
修正　平成２６年　２月
撮影　平成３０年　１月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

行政区画

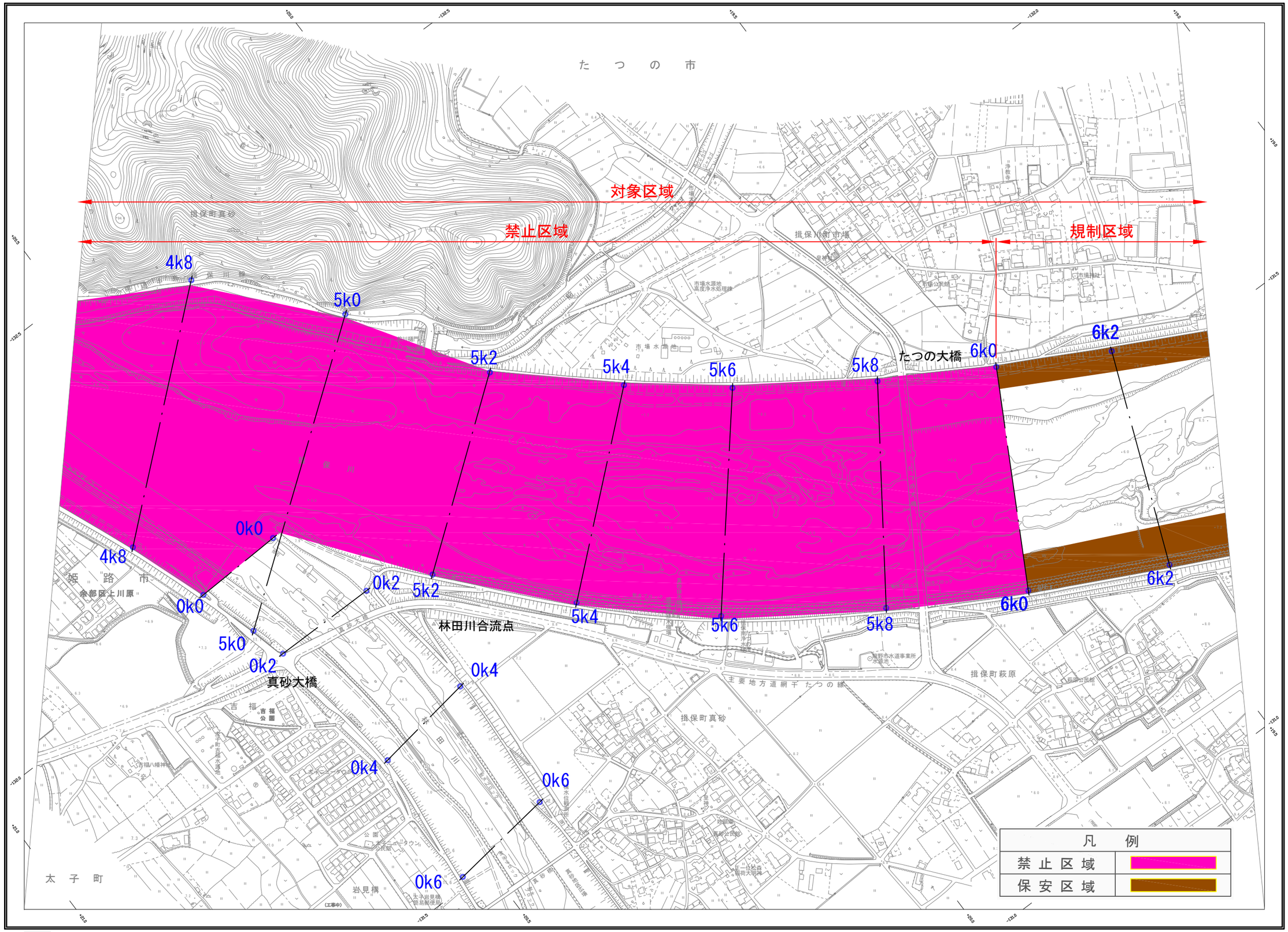
たつの市
兵庫県
姫路市
太子町

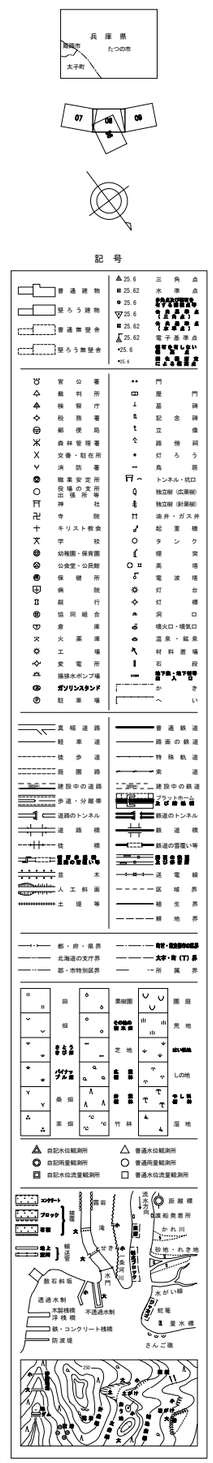
記号

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　８　（揖保川）

平成三十一年三月





内外エンジニアリング株式会社調製

撮影	平成１９年	２月
現調	平成２１年	２月
測図	平成２１年	３月
撮影	平成２４年	１０月
現調	平成２５年	１１月
修正	平成２６年	２月
撮影	平成３０年	１月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

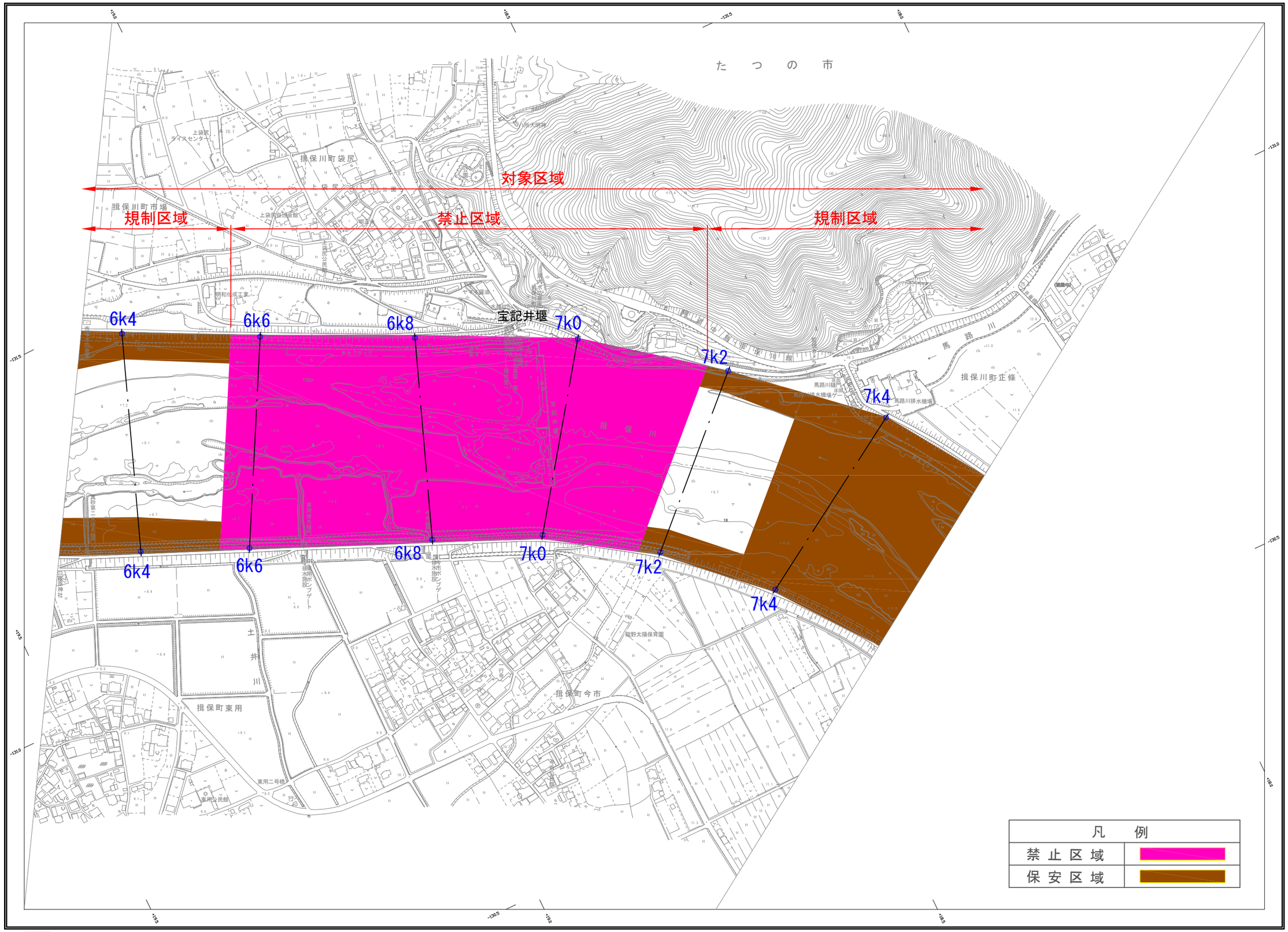
「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

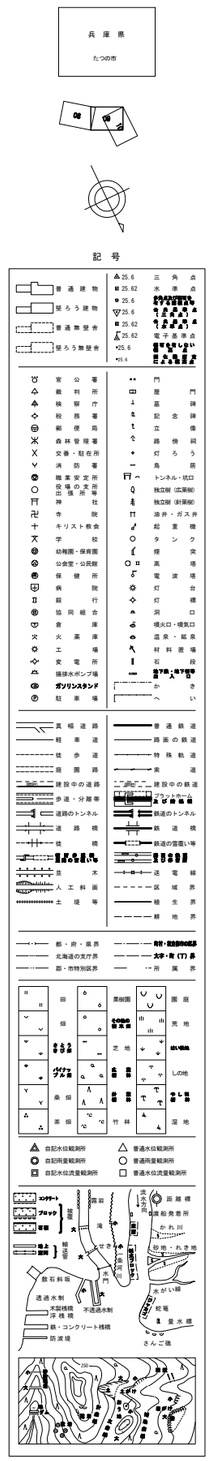
河　川　現　況　台　帳　附　図　９　（揖保川）

平成三十一年三月



内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所



撮影	平成１９年　２月
現調	平成２１年　２月
測図	平成２１年　３月
撮影	平成２４年１０月
現調	平成２５年１１月
修正	平成２６年　２月
撮影	平成３０年　１月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

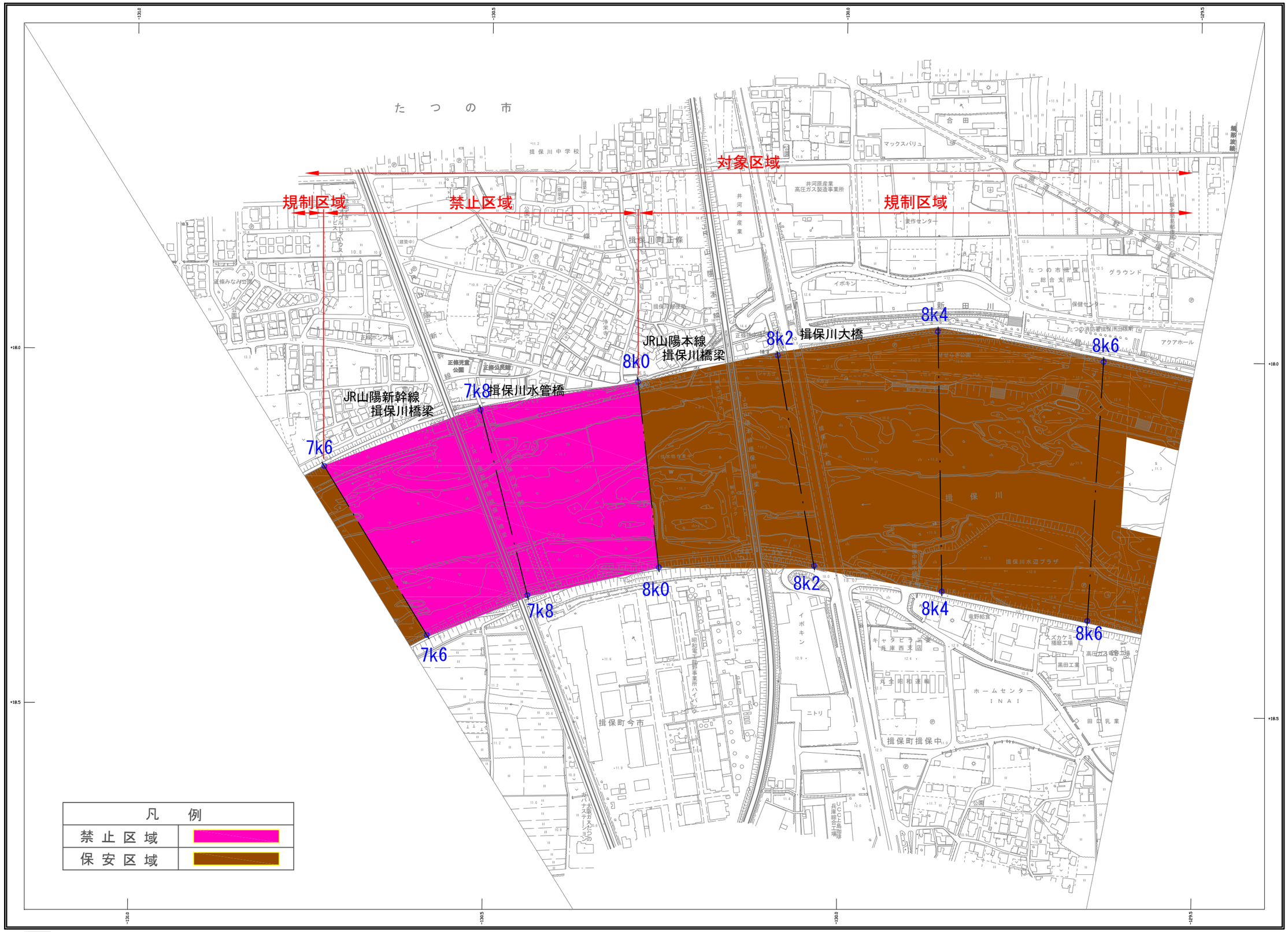
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　１０　（揖保川）

平成三十一年三月



内外エンジニアリング株式会社調製

撮　影	平成１９年　２月
現　調	平成２１年　２月
測　図	平成２１年　３月
撮　影	平成２４年１０月
現　調	平成２５年１１月
修　正	平成２６年　２月
撮　影	平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

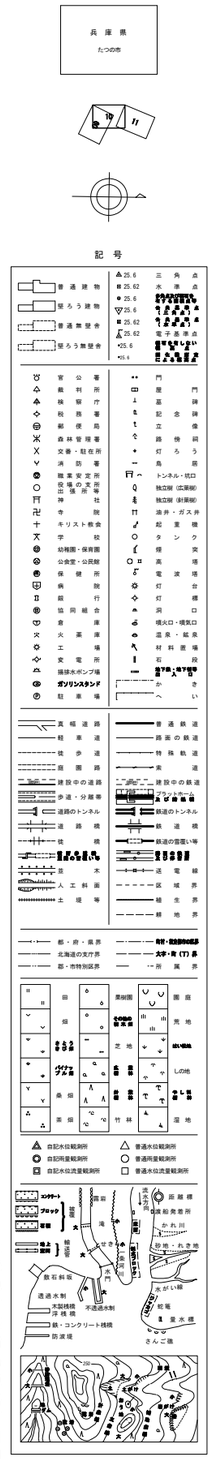
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

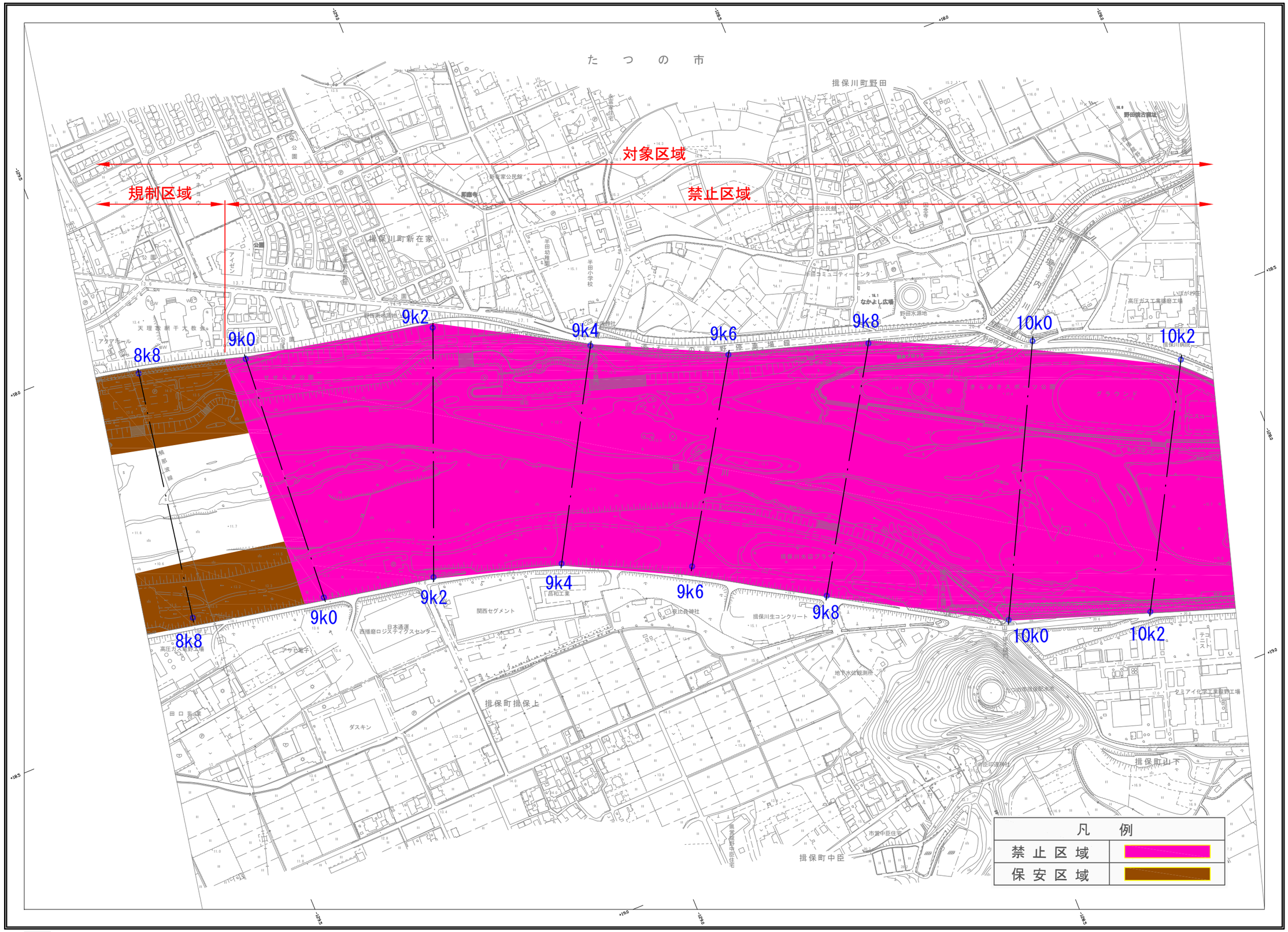
行政区画

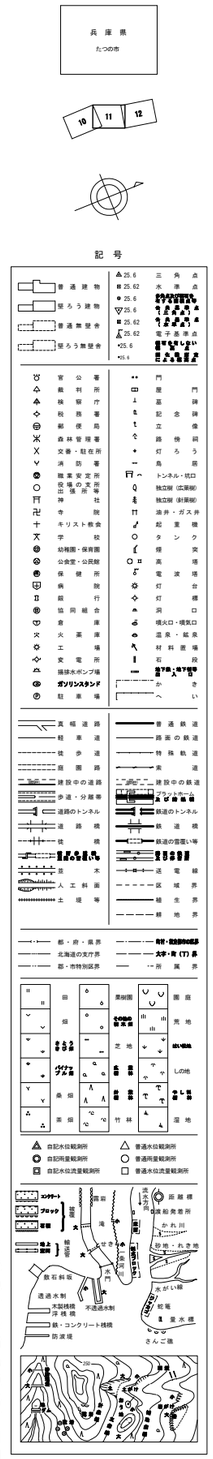


近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　１１　（揖保川）

平成三十一年三月





内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

撮影	平成１９年　２月
現調	平成２１年　２月
測図	平成２１年　３月
撮影	平成２４年１０月
現調	平成２５年１１月
修正	平成２６年　２月
撮影	平成３０年　１月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

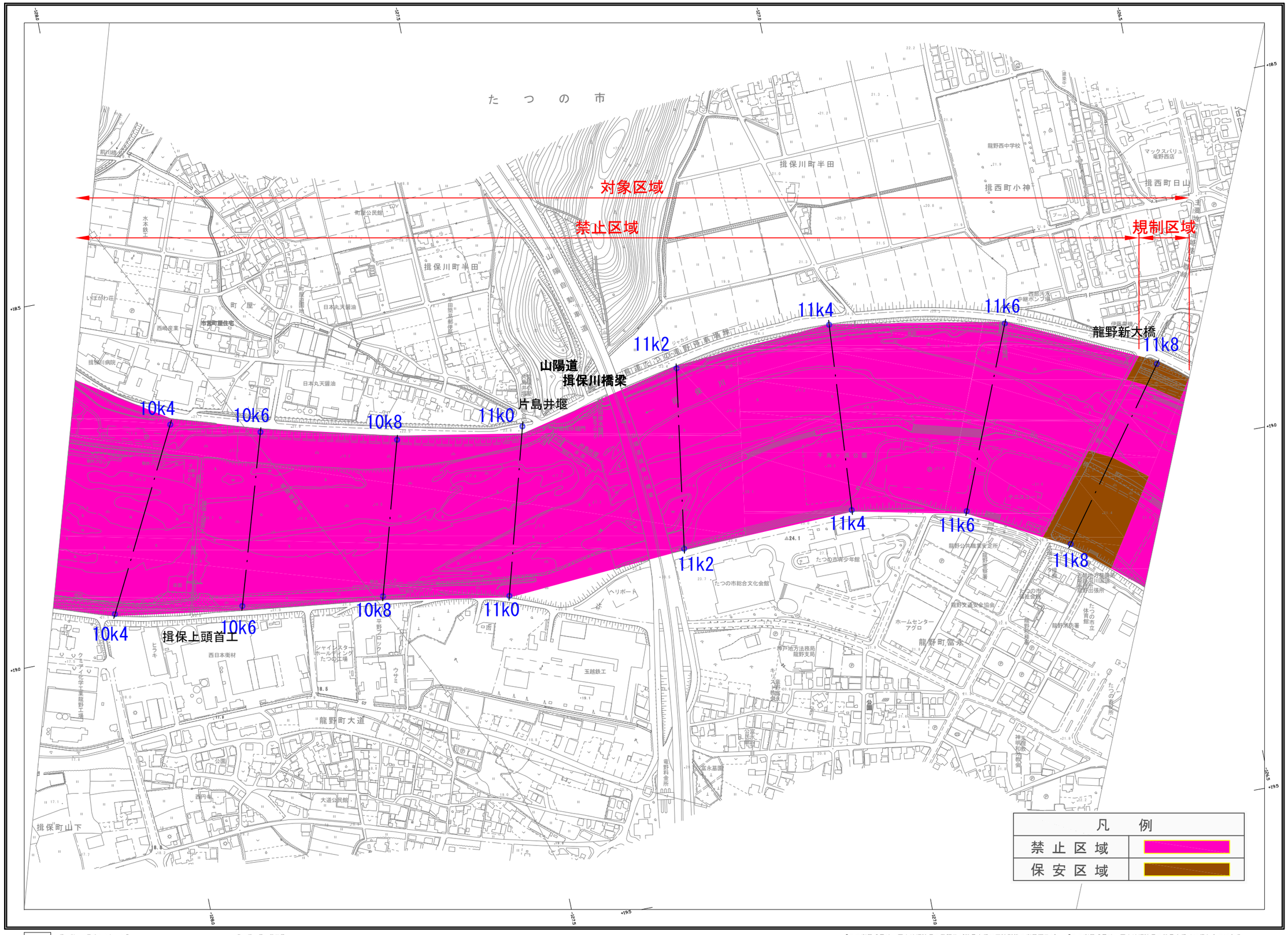
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　１２　（揖保川）

平成三十一年三月



内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

行政区画

兵庫県
たつの市

記号

撮影	平成１９年　２月
現調	平成２１年　２月
測図	平成２１年　３月
撮影	平成２４年１０月
現調	平成２５年１１月
修正	平成２６年　２月
撮影	平成３０年　１月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

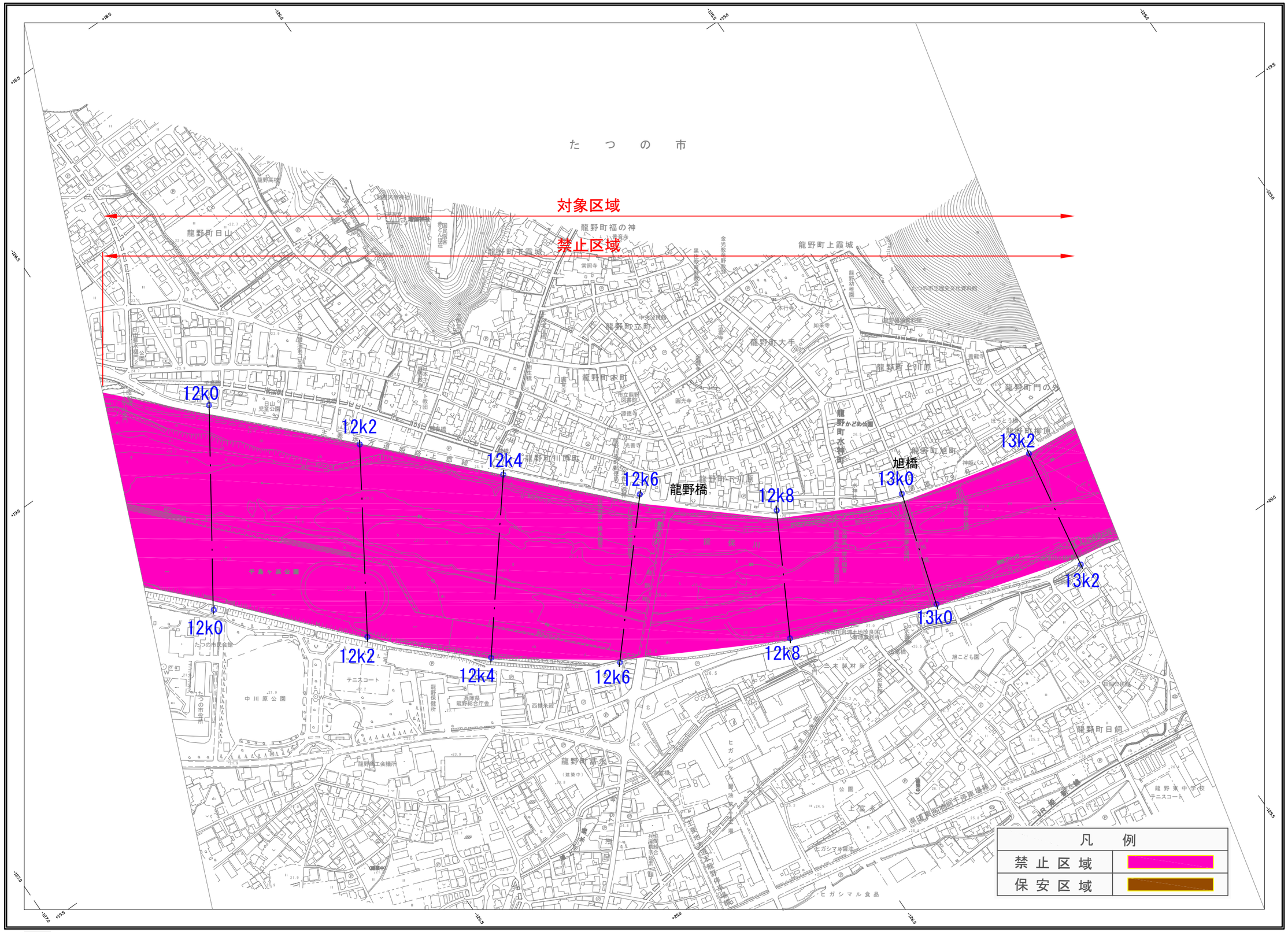
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　１３　（揖保川）

平成三十一年三月



撮　影　平成１９年　２月
現　調　平成２１年　２月
測　図　平成２１年　３月
撮　影　平成２４年１０月
現　調　平成２５年１１月
修　正　平成２６年　２月
撮　影　平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

行政区画

兵庫県
たつの市

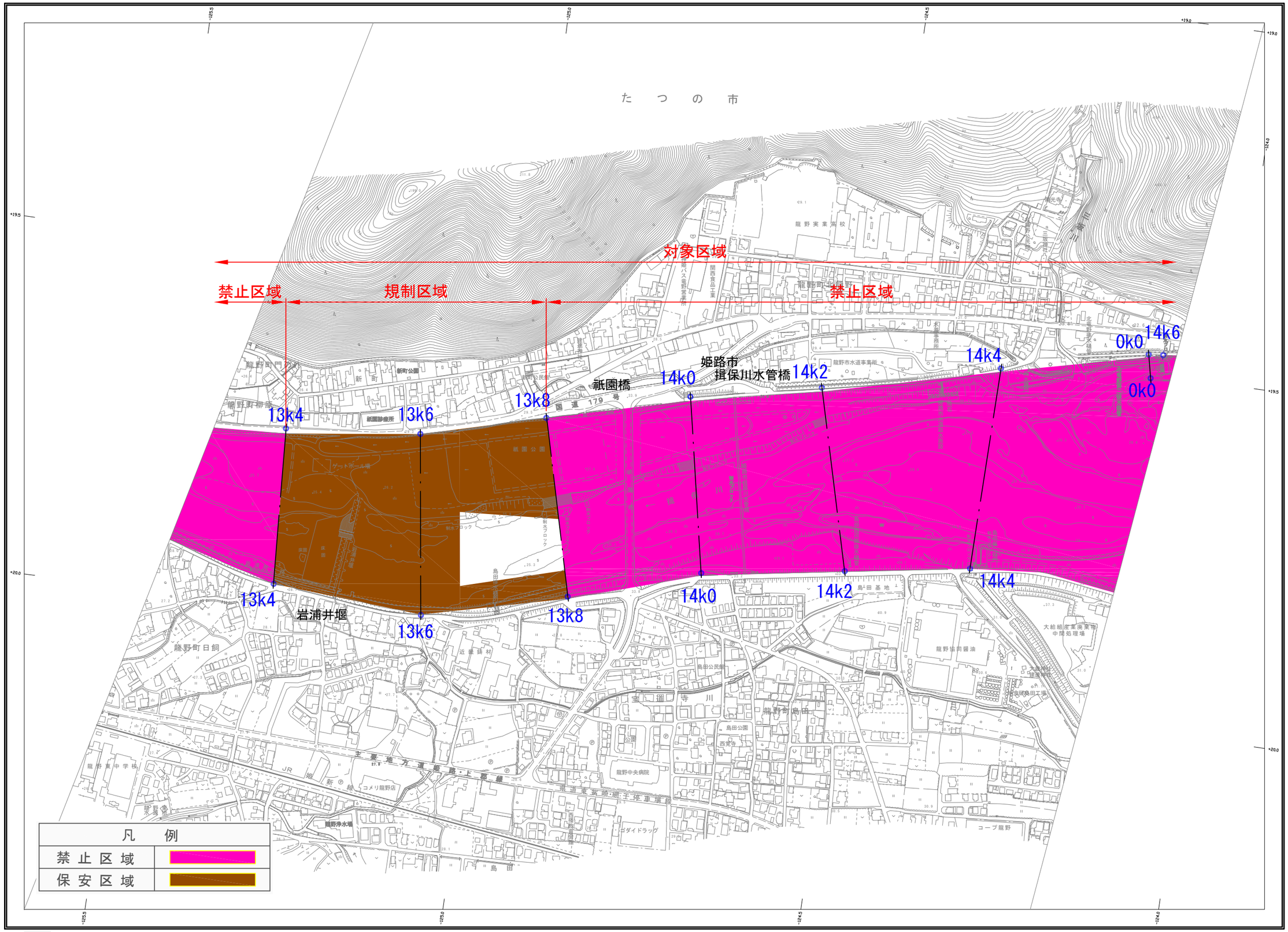
記号

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

内外エンジニアリング株式会社調製

河　川　現　況　台　帳　附　図　１４　（揖保川）

平成三十一年三月



内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

撮　影	平成１９年　２月
現　調	平成２１年　２月
測　図	平成２１年　３月
撮　影	平成２４年１０月
現　調	平成２５年１１月
修　正	平成２６年　２月
撮　影	平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

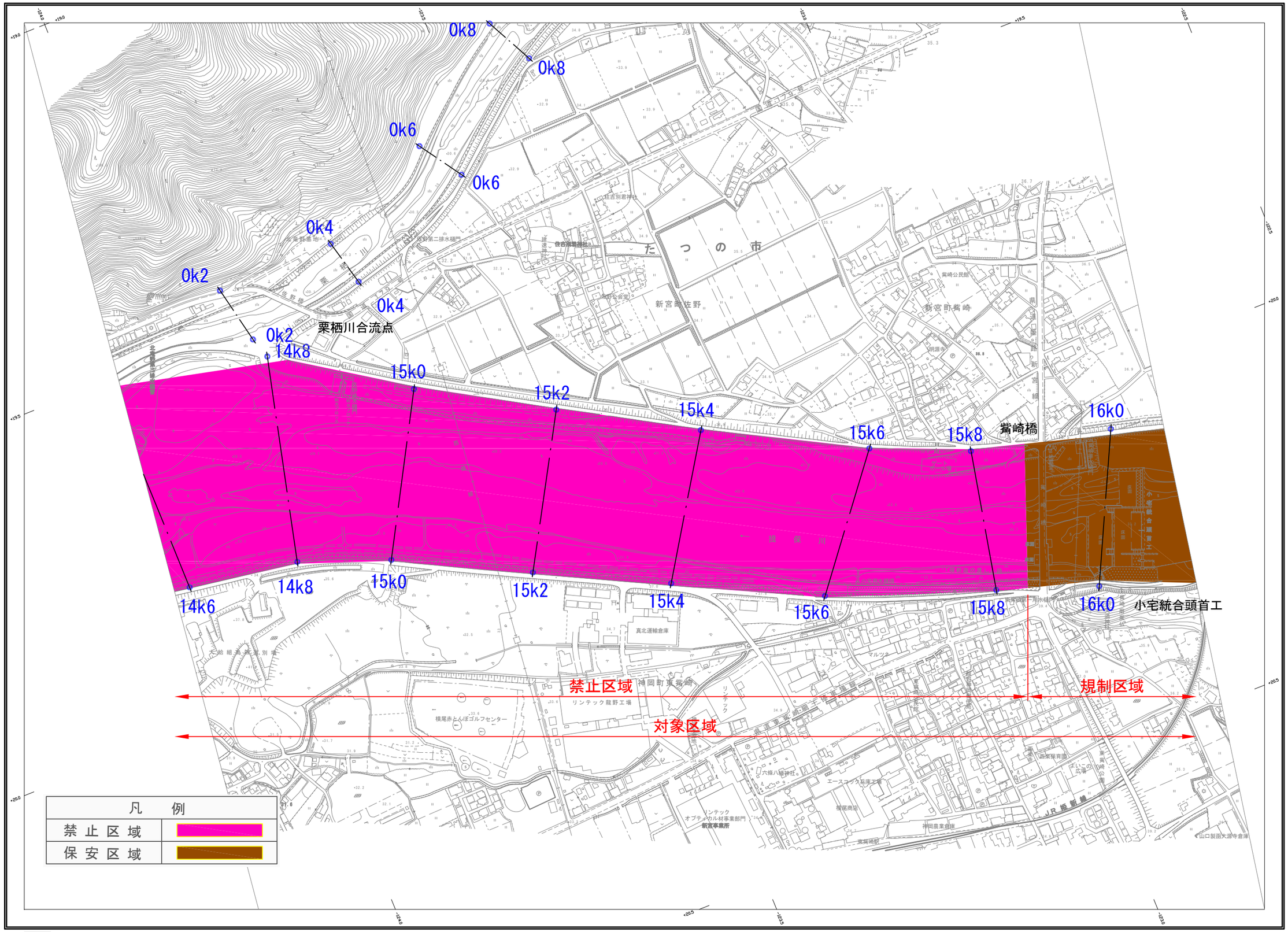
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　１５　（揖保川）

平成三十一年三月



内外エンジニアリング株式会社調製

行政区画

記号

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

撮　影　平成１９年　２月
現　調　平成２１年　２月
測　図　平成２１年　３月
撮　影　平成２４年１０月
現　調　平成２５年１１月
修　正　平成２６年　２月
撮　影　平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

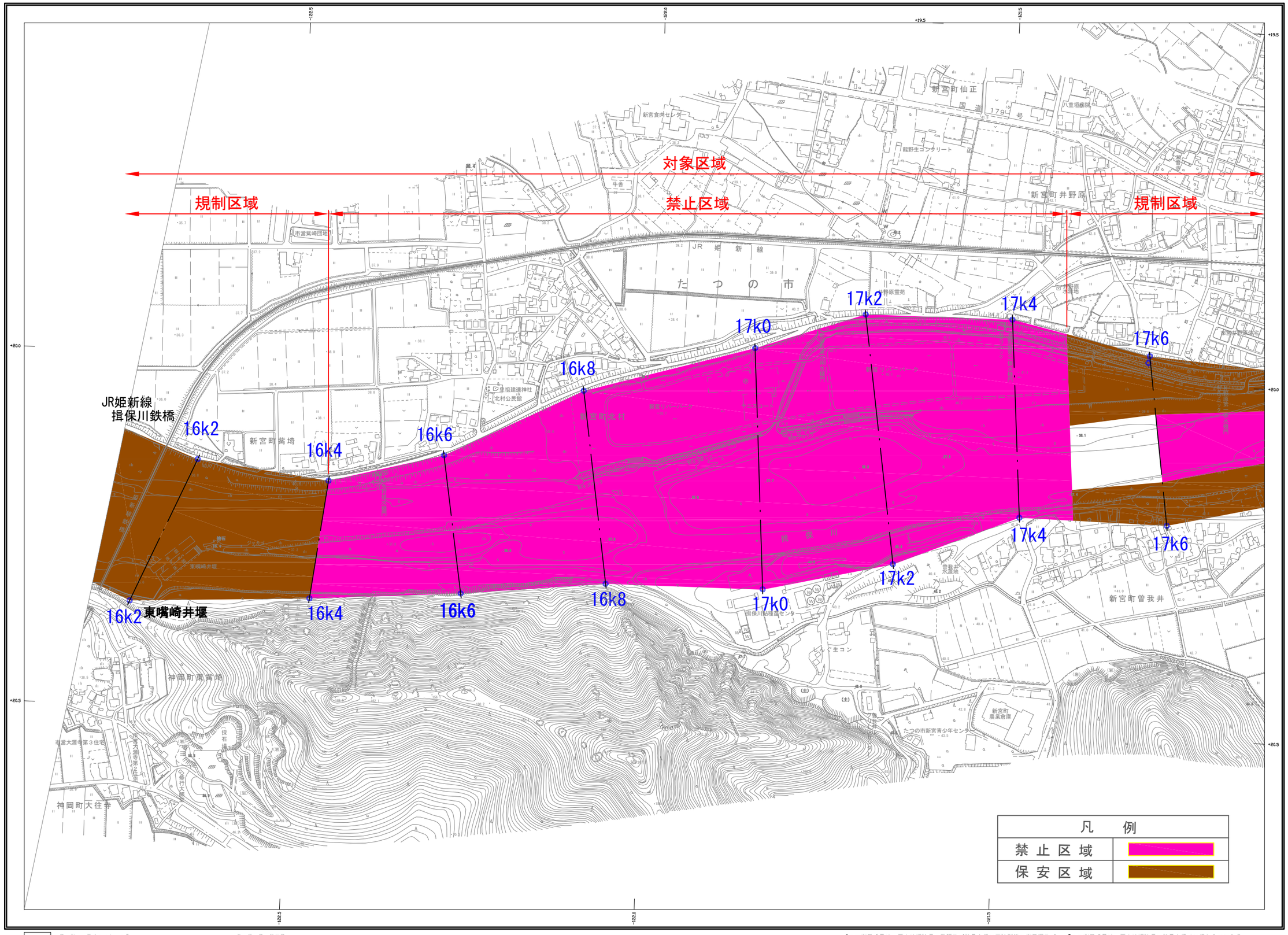
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

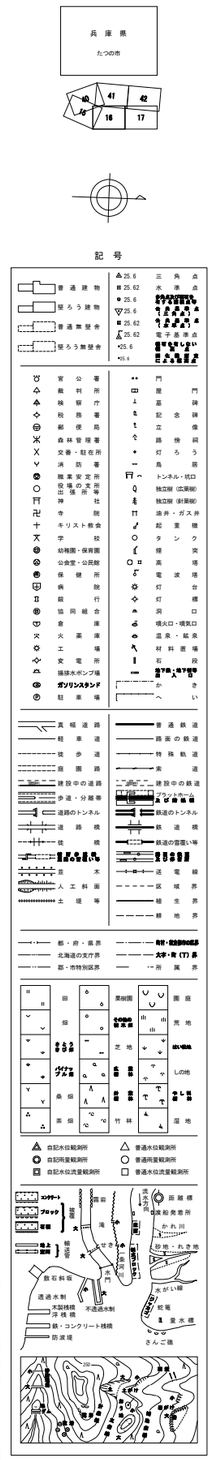
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河 川 現 況 台 帳 附 図 １６

平成三十一年三月





内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

撮影	平成１９年	２月
現調	平成２１年	２月
測図	平成２１年	３月
撮影	平成２４年１０月	
現調	平成２５年１１月	
修正	平成２６年	２月
撮影	平成３０年	１月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標は、世界測地系に対応」

１：５,０００

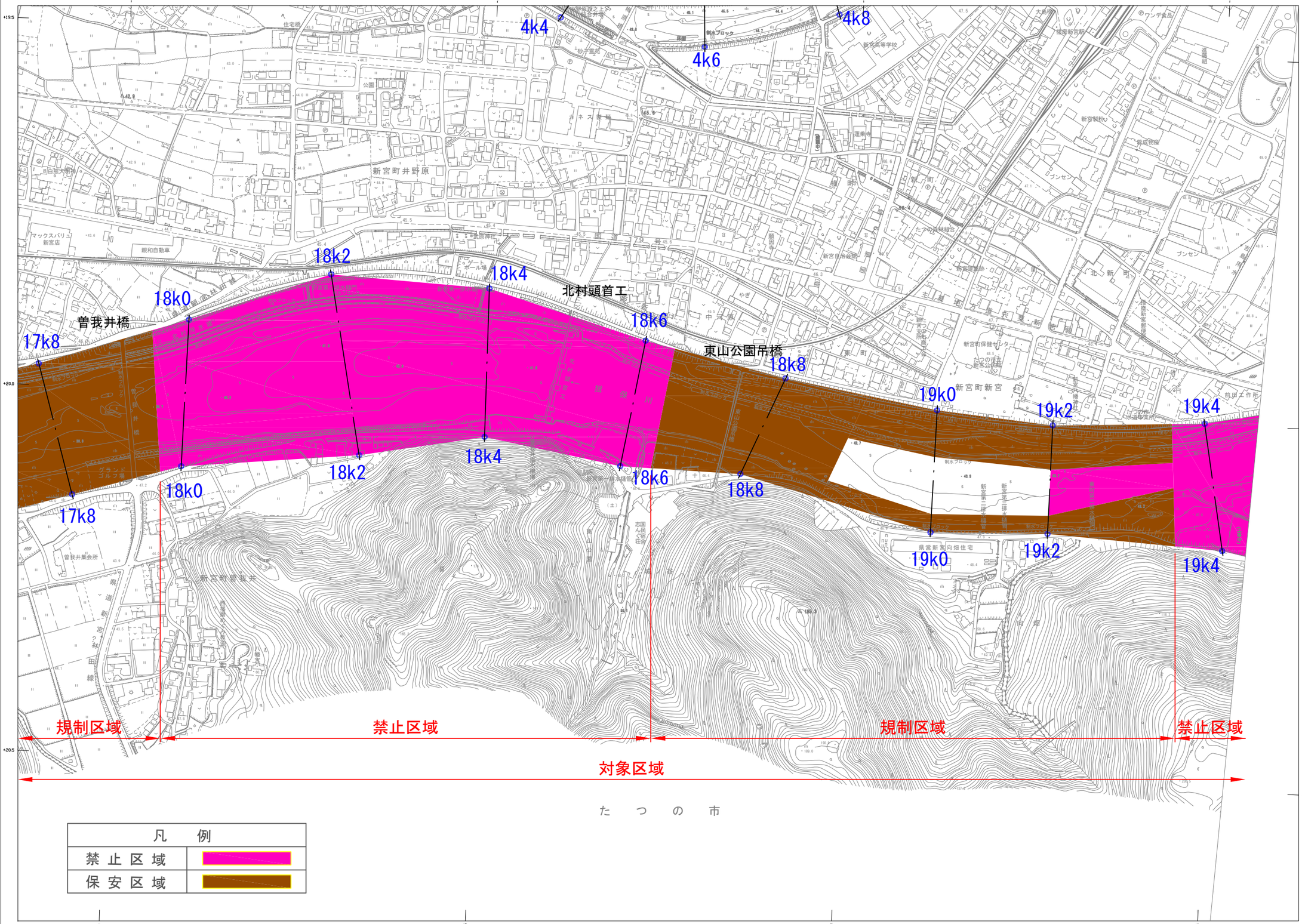
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

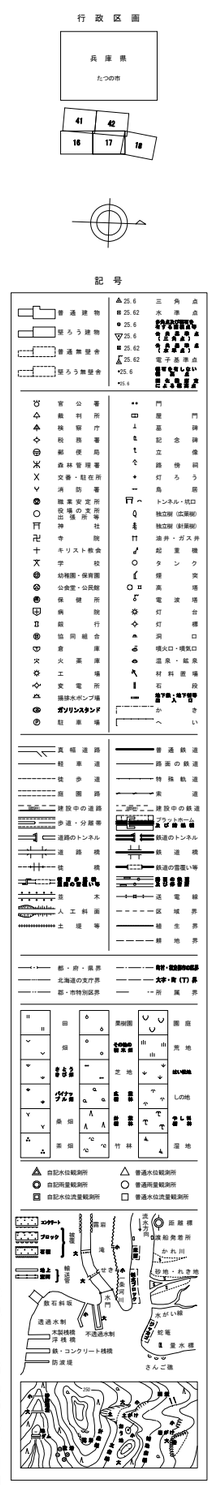
河　川　現　況　台　帳　附　図　１７　（揖保川）

平成三十一年三月



内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所



撮　影　平成１９年　２月
現　調　平成２１年　２月
測　図　平成２１年　３月
撮　影　平成２４年１０月
現　調　平成２５年１１月
修　正　平成２６年　２月
撮　影　平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅵ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

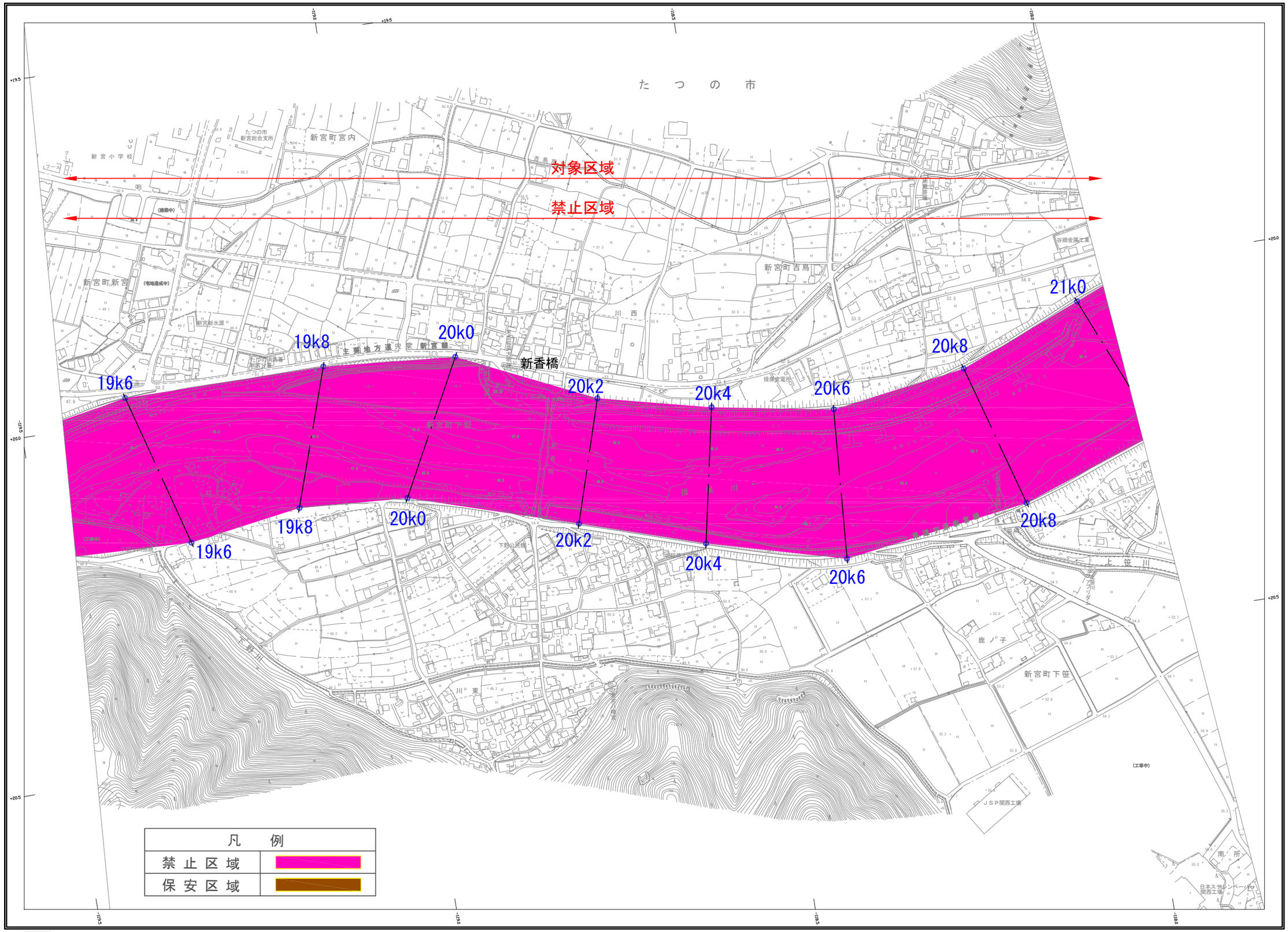
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　１８　（揖保川）

平成三十一年三月



内外エンジニアリング株式会社調製

撮影	平成１９年	２月
現調	平成２１年	２月
測図	平成２１年	３月
撮影	平成２４年	１０月
現調	平成２５年	１１月
修正	平成２６年	２月
撮影	平成３０年	１月

座標系　第Ⅵ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

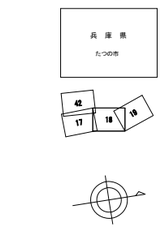
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

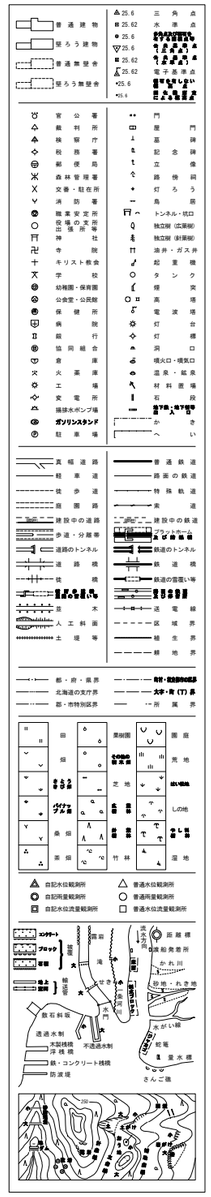
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

行政区画



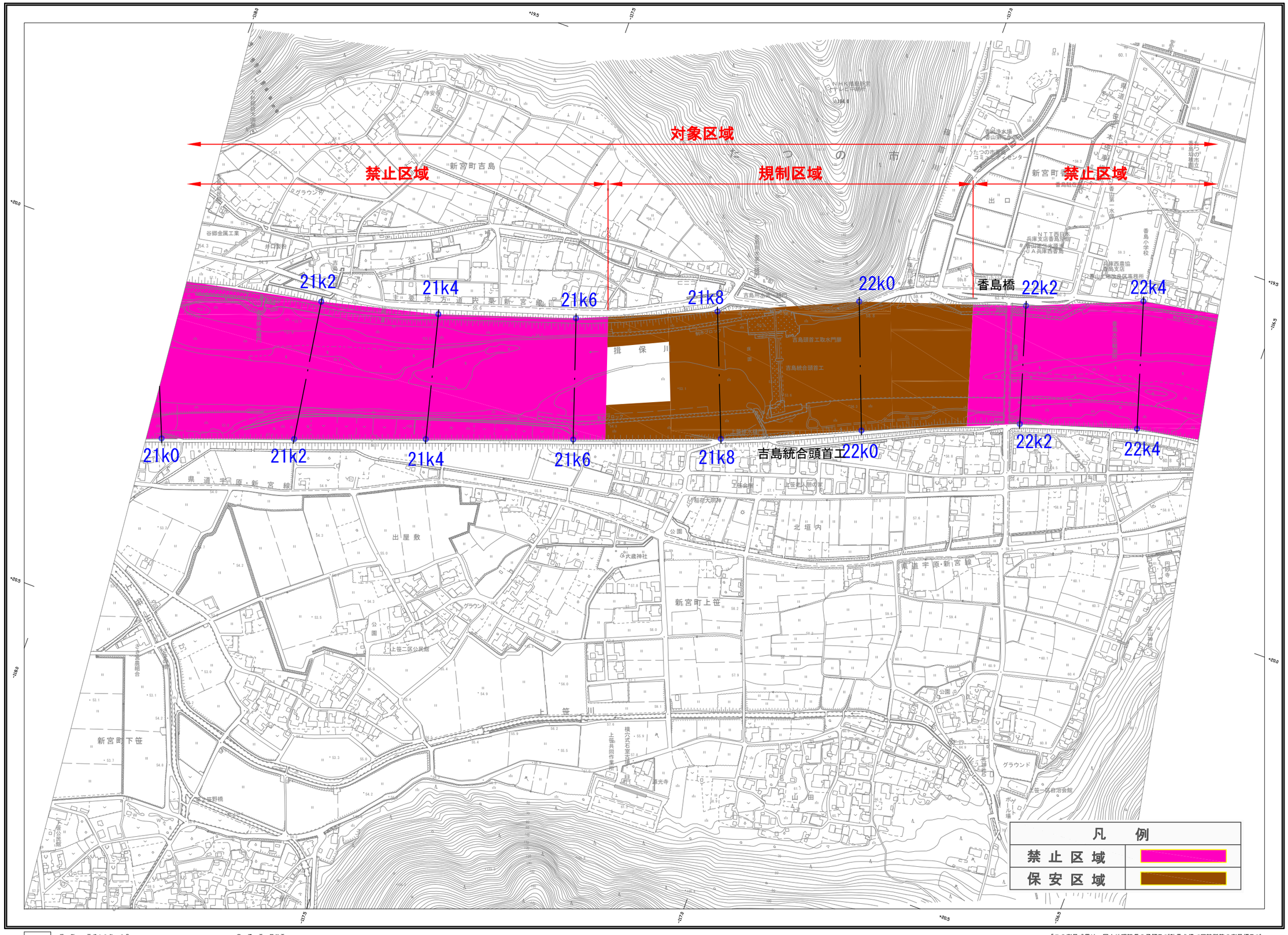
記号

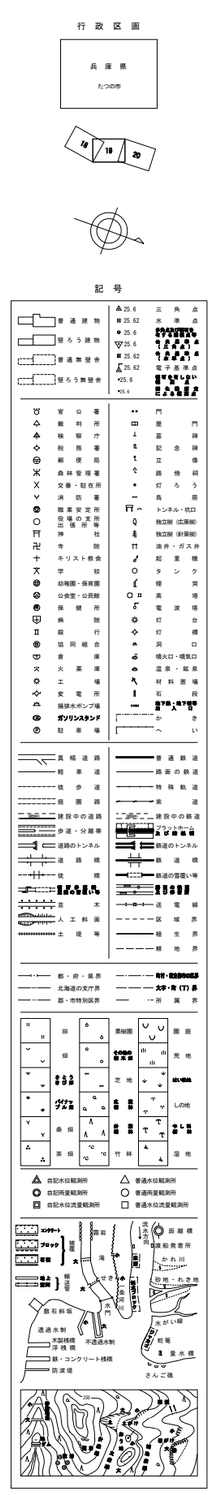


近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　１９　（揖保川）

平成二十六年二月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社パスコ調製

撮影　平成１９年　２月
現調　平成２１年　２月
測図　平成２１年　３月
撮影　平成２４年１０月
現調　平成２５年１１月
修正　平成２６年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

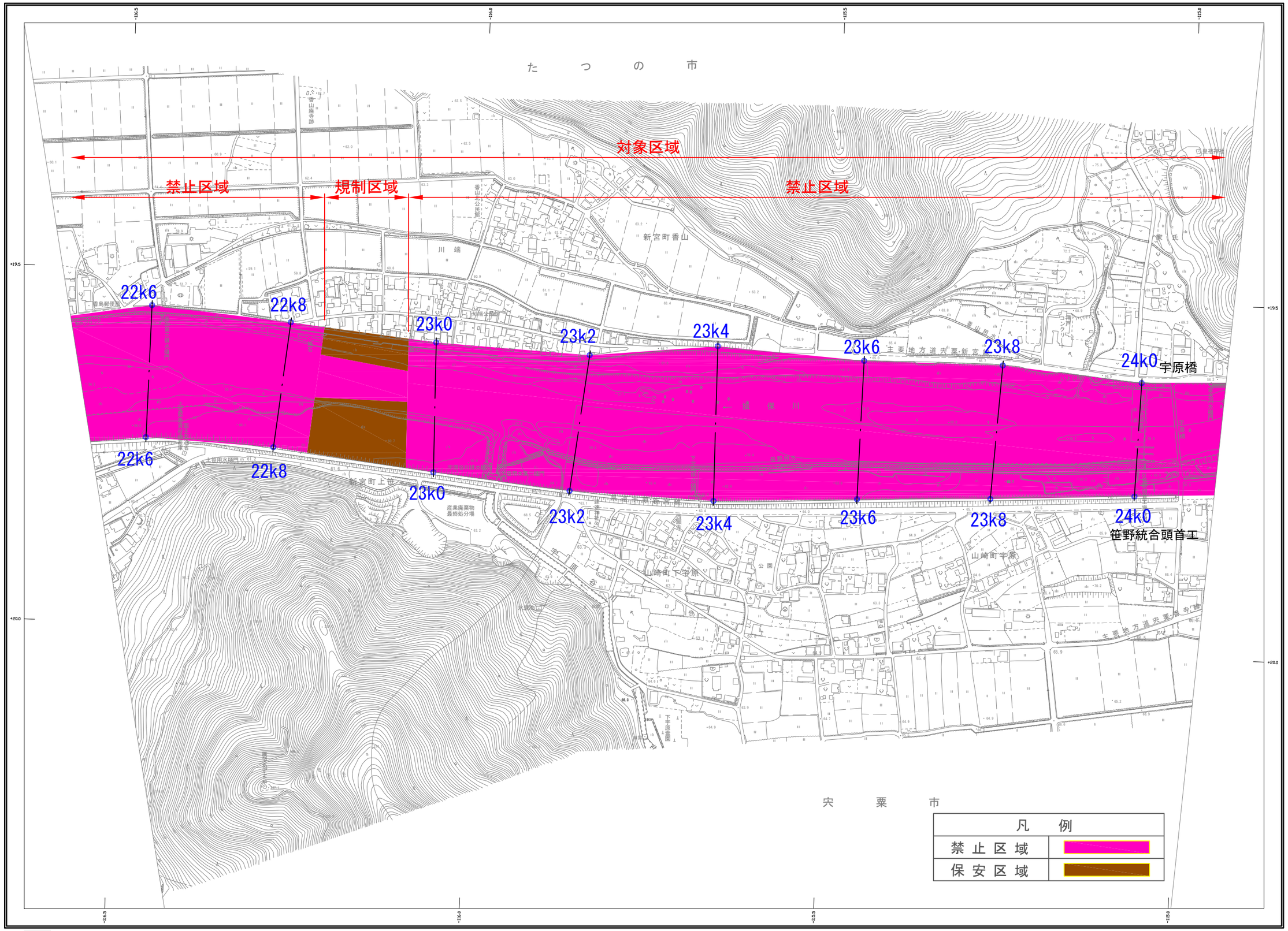
１：５,０００

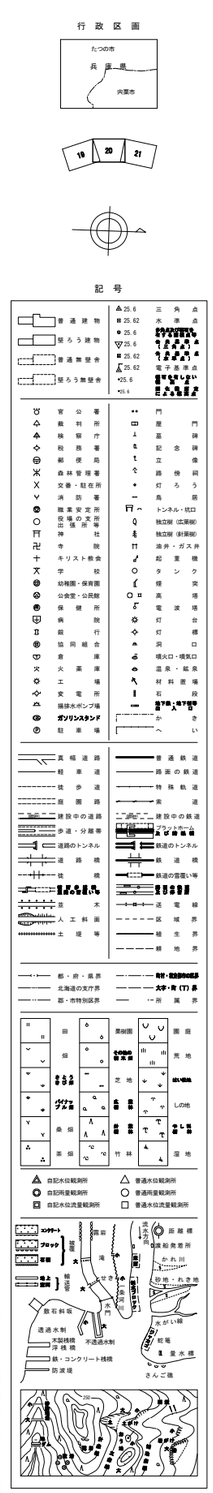
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　２０　（揖保川）

平成二十六年二月





株式会社パスコ調製

撮影　平成１９年　２月
現調　平成２１年　２月
測図　平成２１年　３月
撮影　平成２４年１０月
現調　平成２５年１１月
修正　平成２６年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５０００

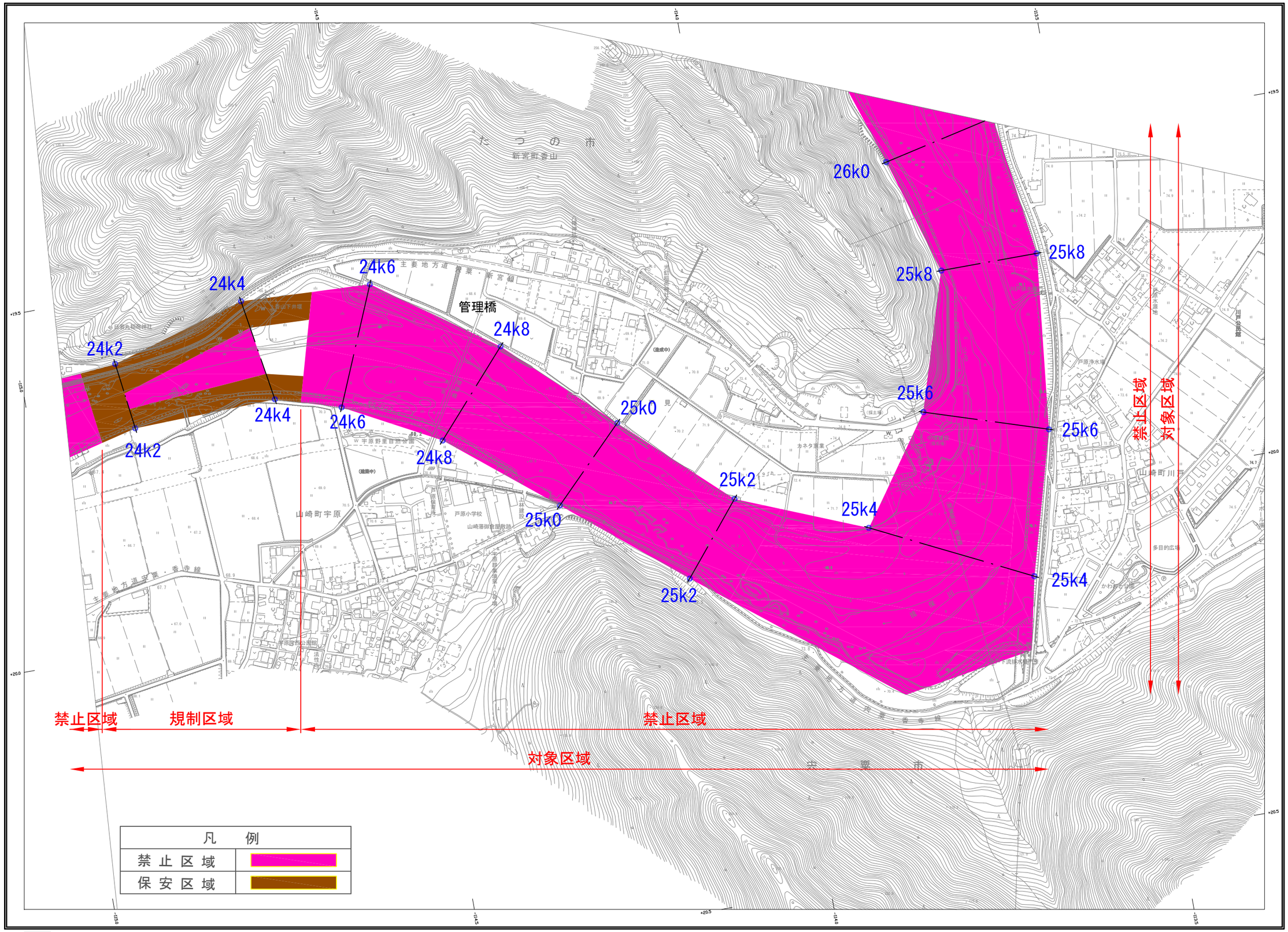
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　２１　（揖保川）

平成三十一年三月



凡　例	
禁止区域	
保安区域	

撮　影　平成１９年　２月
現　調　平成２１年　２月
測　図　平成２１年　３月
撮　影　平成２４年１０月
現　調　平成２５年１１月
修　正　平成２６年　２月
撮　影　平成３０年　１月

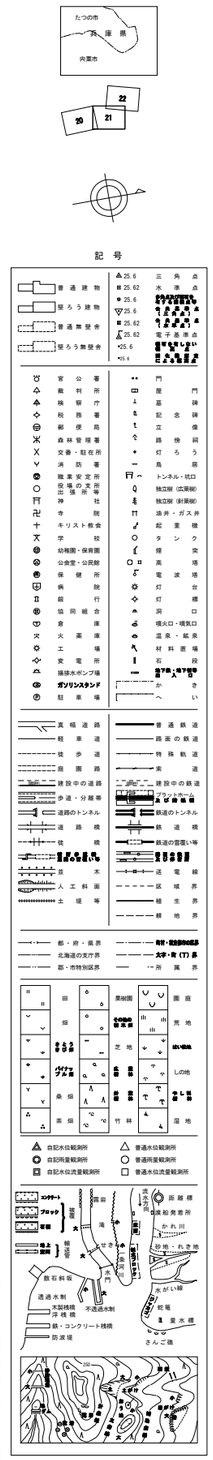
座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

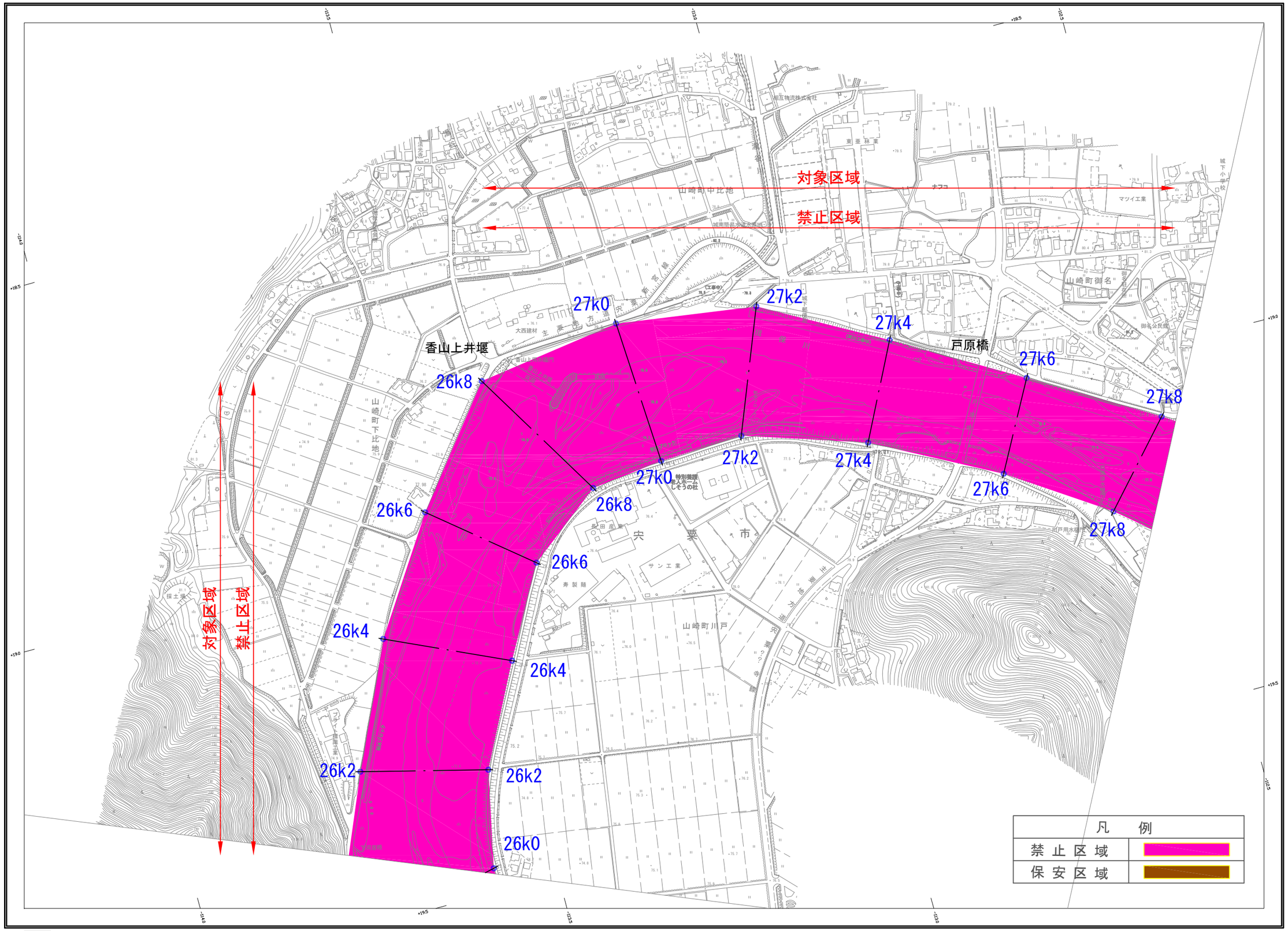


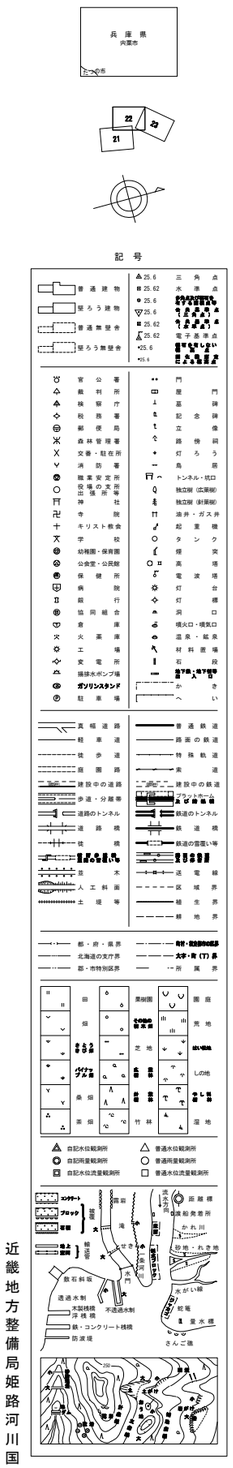
近畿地方整備局姫路河川国道事務所

内外エンジニアリング株式会社調製

河　川　現　況　台　帳　附　図　２２　（揖保川）

平成三十一年三月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

内外エンジニアリング株式会社調製

撮影	平成１９年　２月
現調	平成２１年　２月
測図	平成２１年　３月
撮影	平成２４年１０月
現調	平成２５年１１月
修正	平成２６年　２月
撮影	平成３０年　１月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

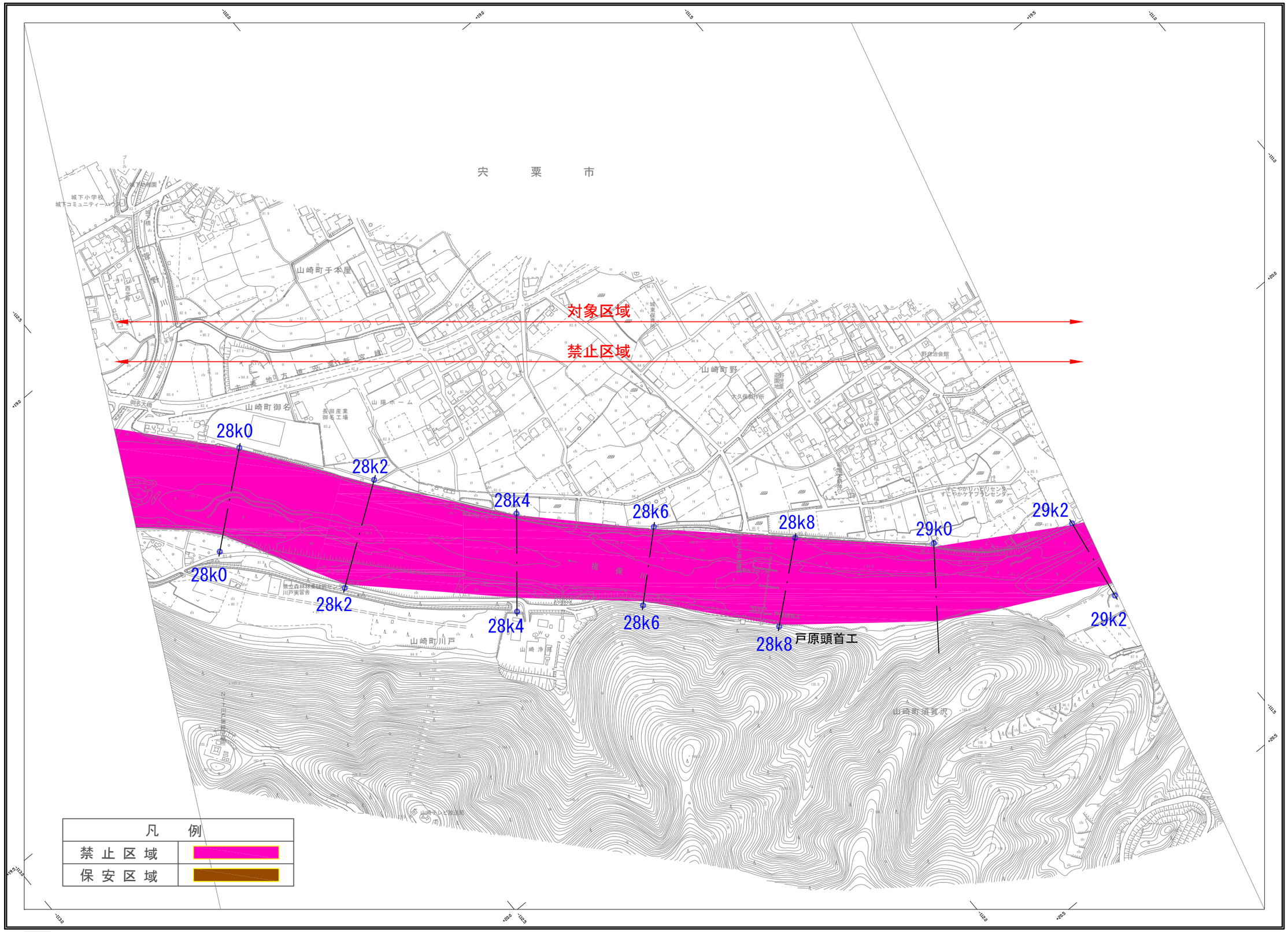
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

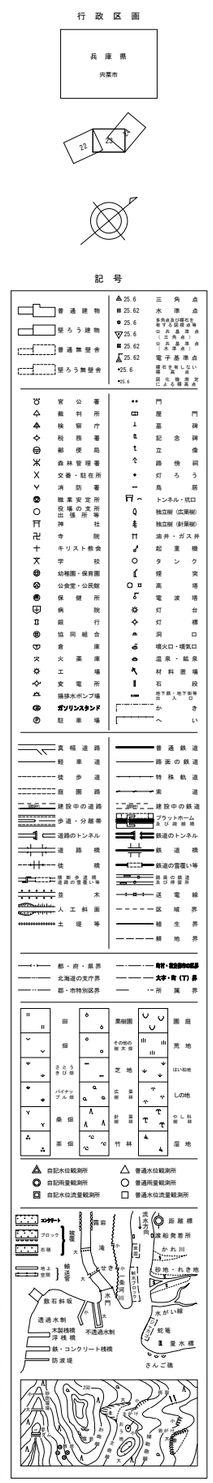
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　２３　（揖保川）

平成三十一年三月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

内外エンジニアリング株式会社調製

撮影	平成１９年　２月
現調	平成２１年　２月
測図	平成２１年　３月
撮影	平成２４年１０月
現調	平成２５年１１月
修正	平成２６年　２月
撮影	平成３０年　１月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

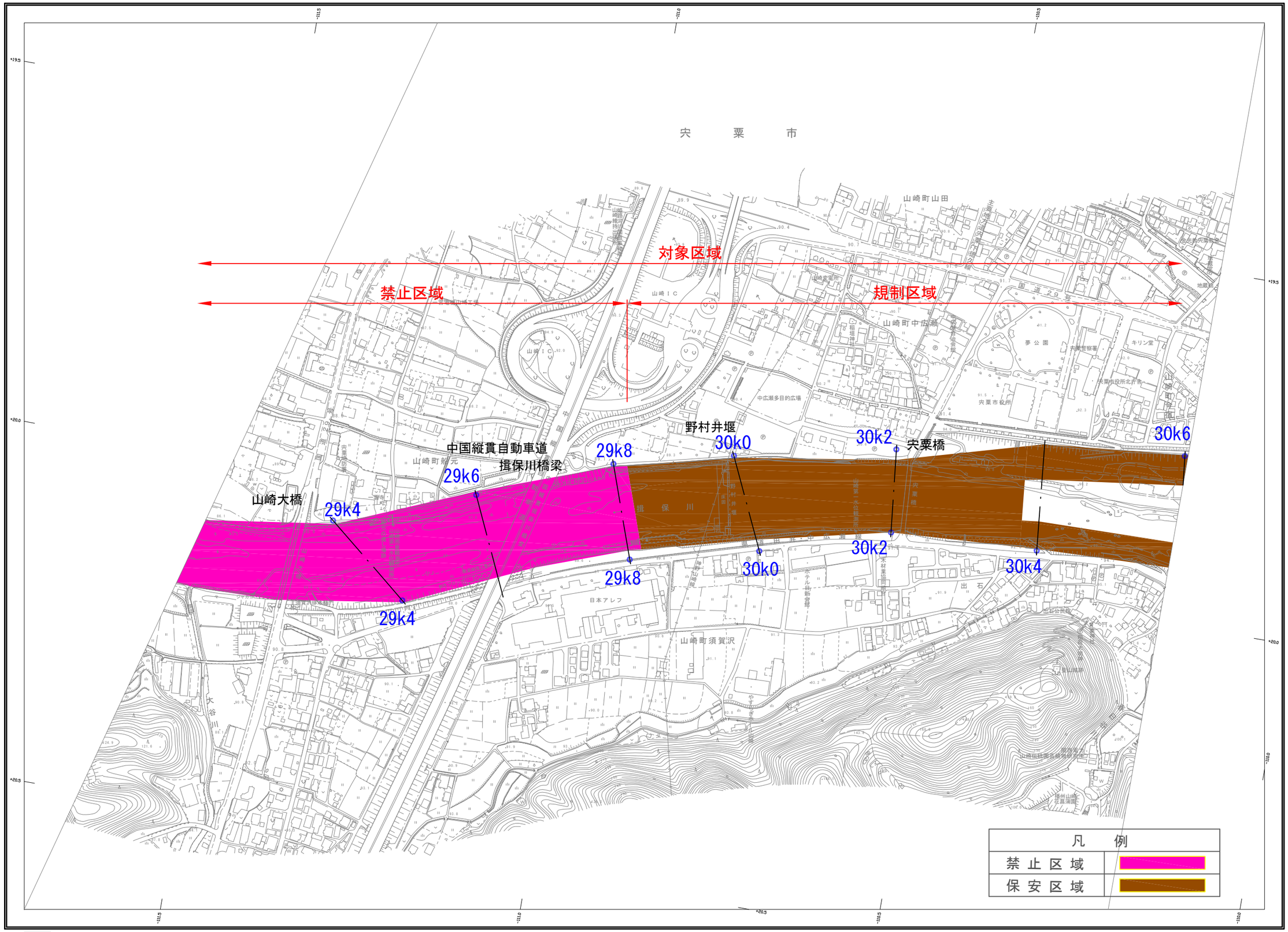
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　２４　（揖保川）

平成三十一年三月



撮　影　平成１９年　２月
現　調　平成２１年　２月
測　図　平成２１年　３月
撮　影　平成２４年１０月
現　調　平成２５年１１月
修　正　平成２６年　２月
撮　影　平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

行政区画

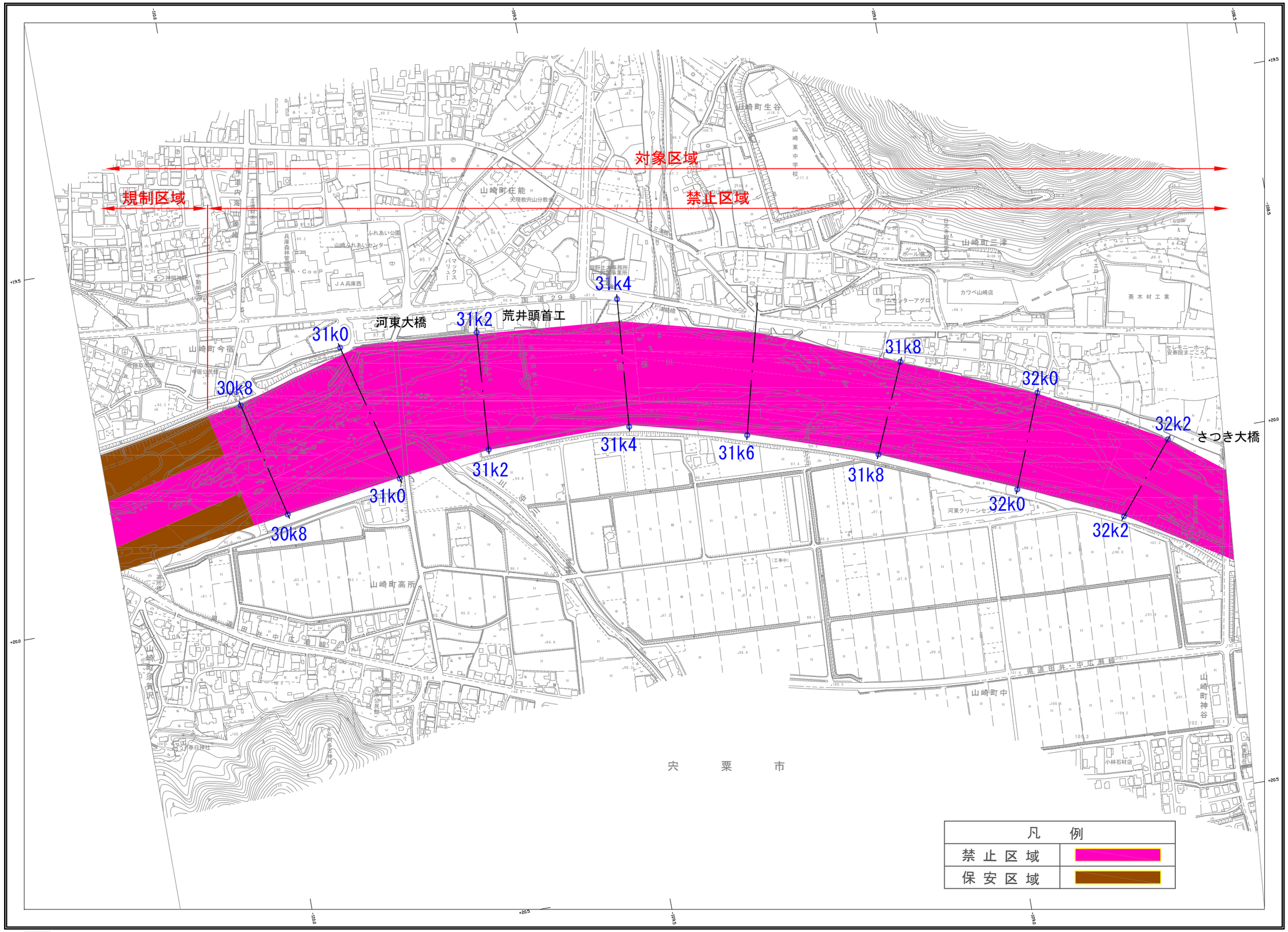
記号

内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　２５　（揖保川）

平成三十一年三月



凡　例	
禁止区域	
保安区域	

内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

撮影　平成１９年　２月
現調　平成２１年　２月
測図　平成２１年　３月
撮影　平成２４年１０月
現調　平成２５年１１月
修正　平成２６年　２月
撮影　平成３０年　１月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

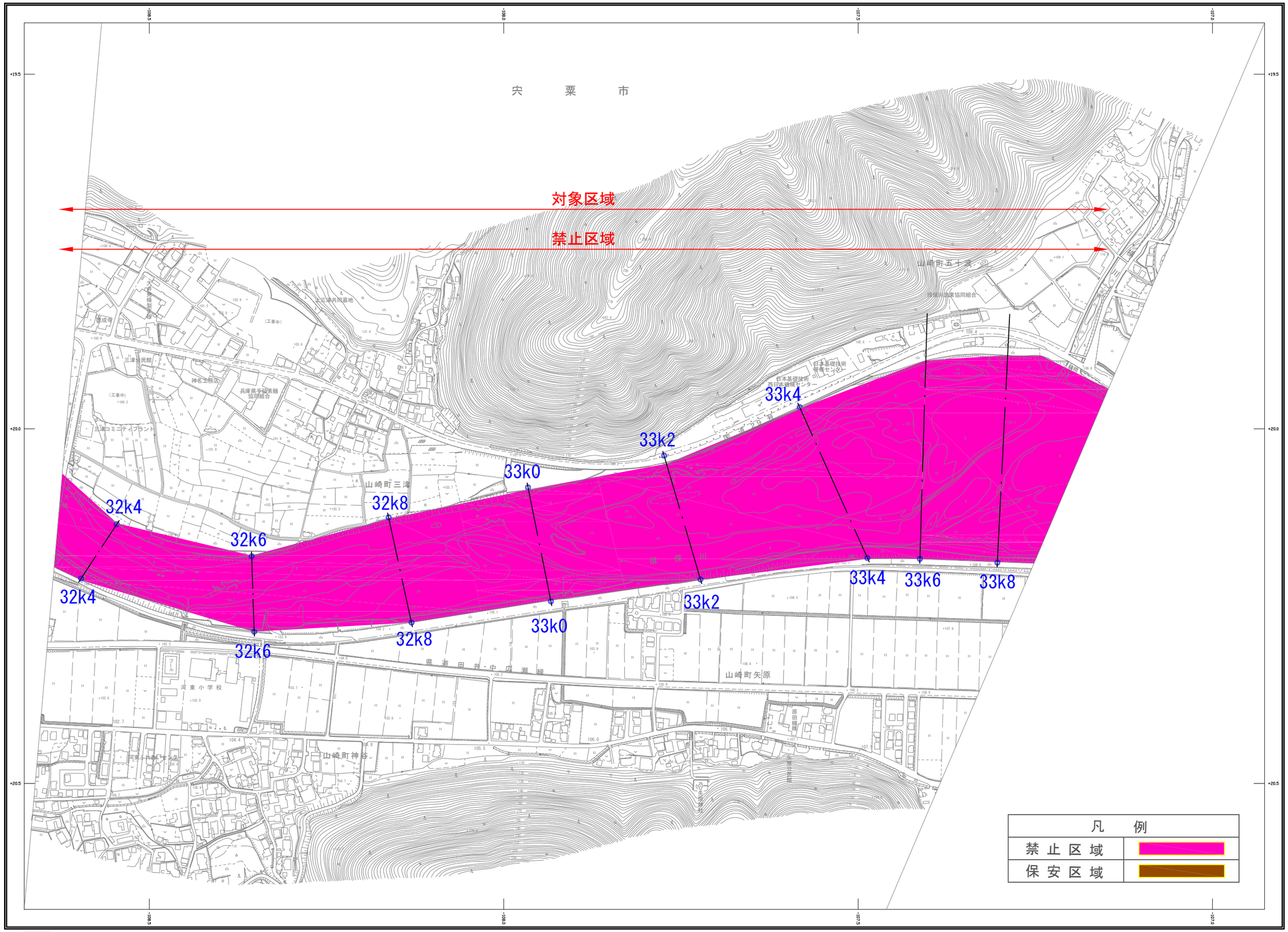
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

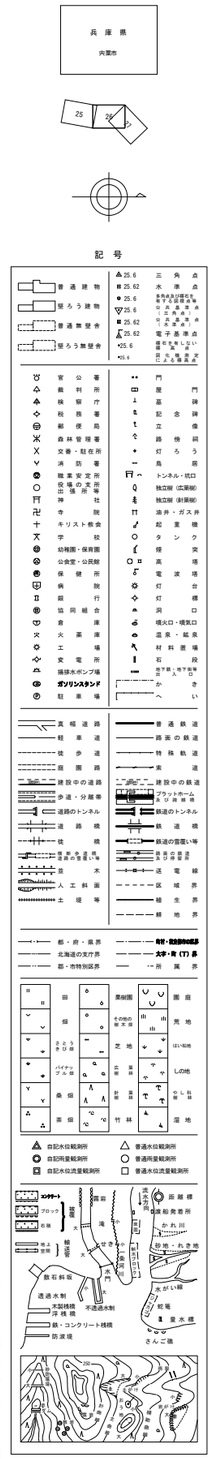
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　２６　（揖保川）

平成三十一年三月





内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

撮影　平成１９年　２月
現調　平成２１年　２月
測図　平成２１年　３月
撮影　平成２４年１０月
現調　平成２５年１１月
修正　平成２６年　２月
撮影　平成３０年　１月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

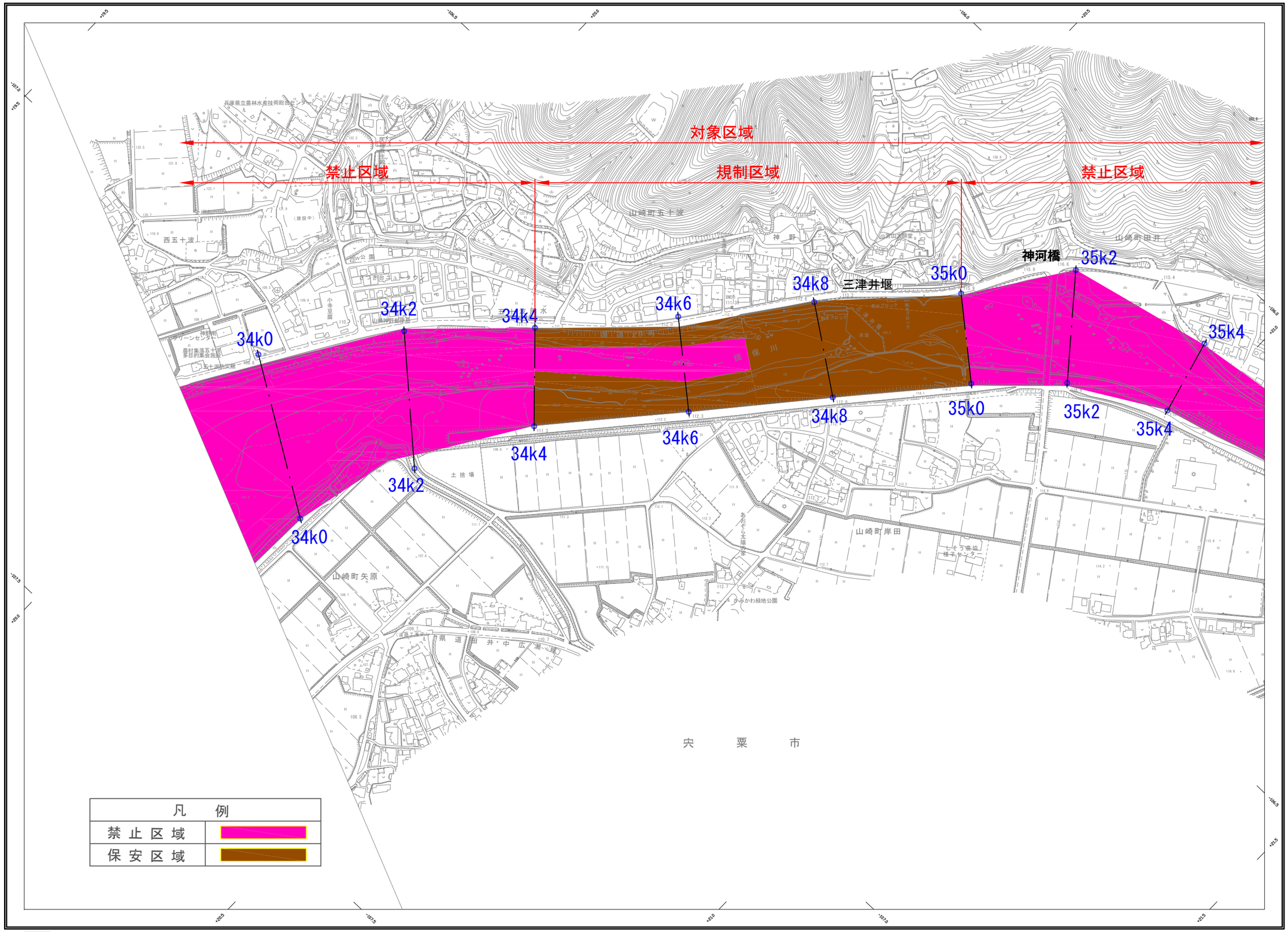
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

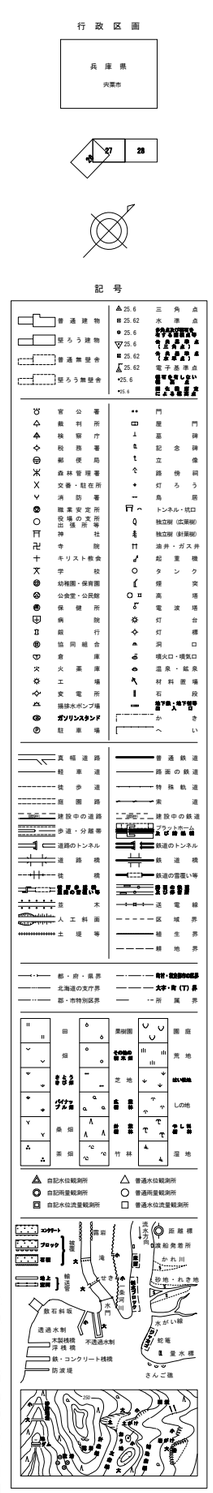
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　２７　（揖保川）

平成二十六年二月





撮影　平成１９年　２月
現調　平成２１年　２月
測図　平成２１年　３月
撮影　平成２４年１０月
現調　平成２５年１１月
修正　平成２６年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

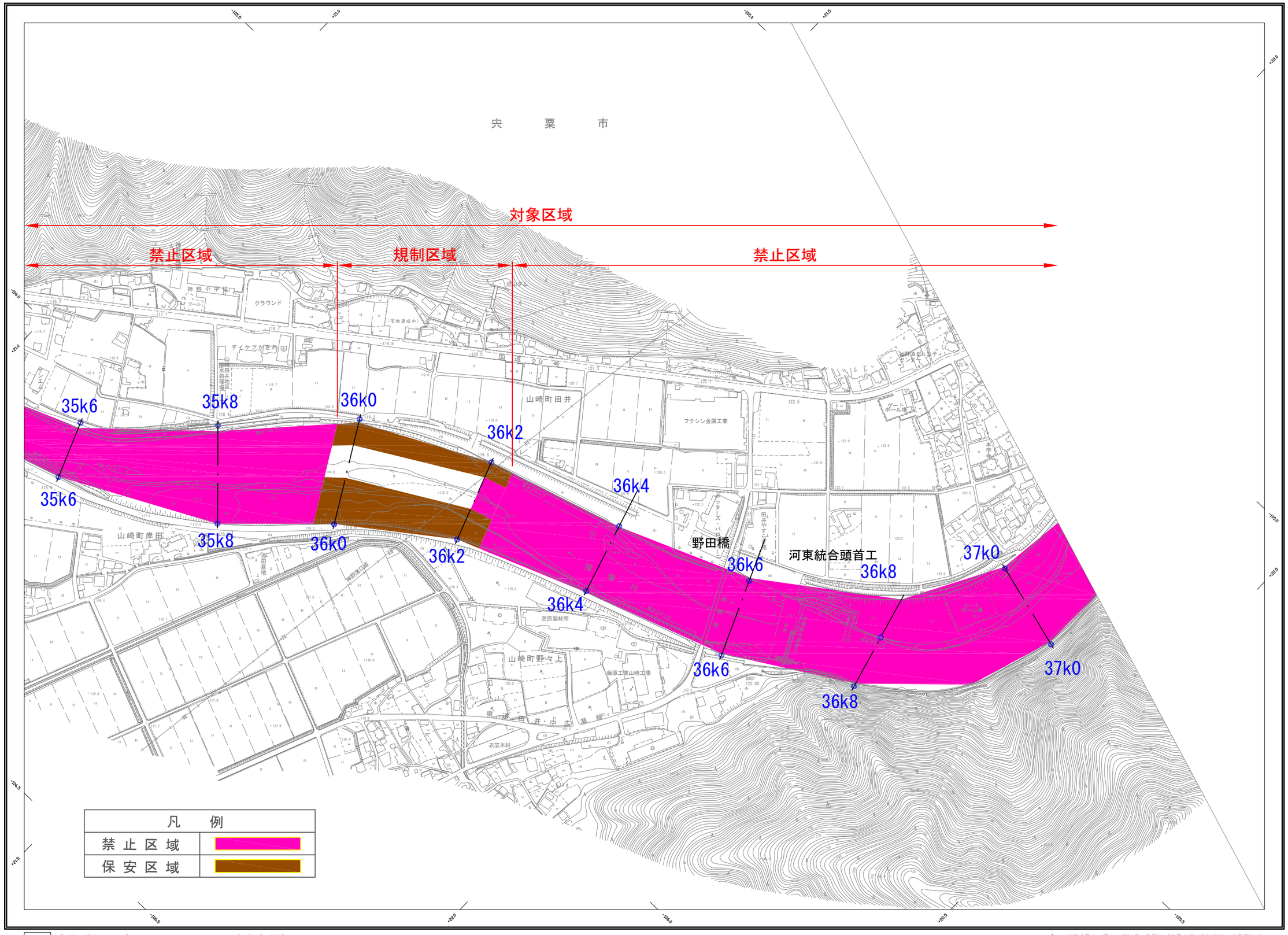
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

株式会社パスコ調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　２８　（揖保川）

平成二十六年二月



株式会社パスコ調製

撮影　平成１９年　２月
現調　平成２１年　２月
測図　平成２１年　３月
撮影　平成２４年１０月
現調　平成２５年１１月
修正　平成２６年　２月

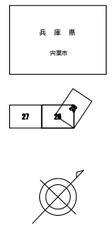
座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

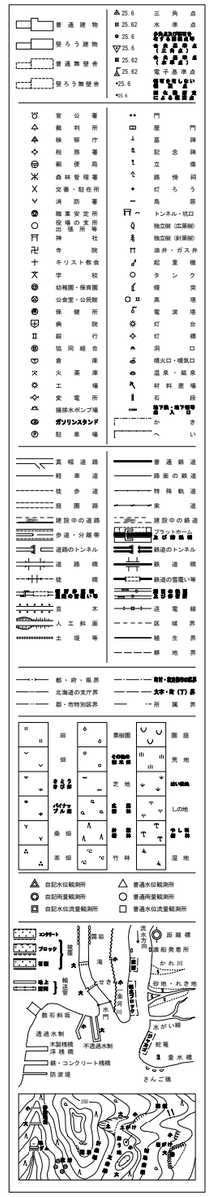
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

行政区画



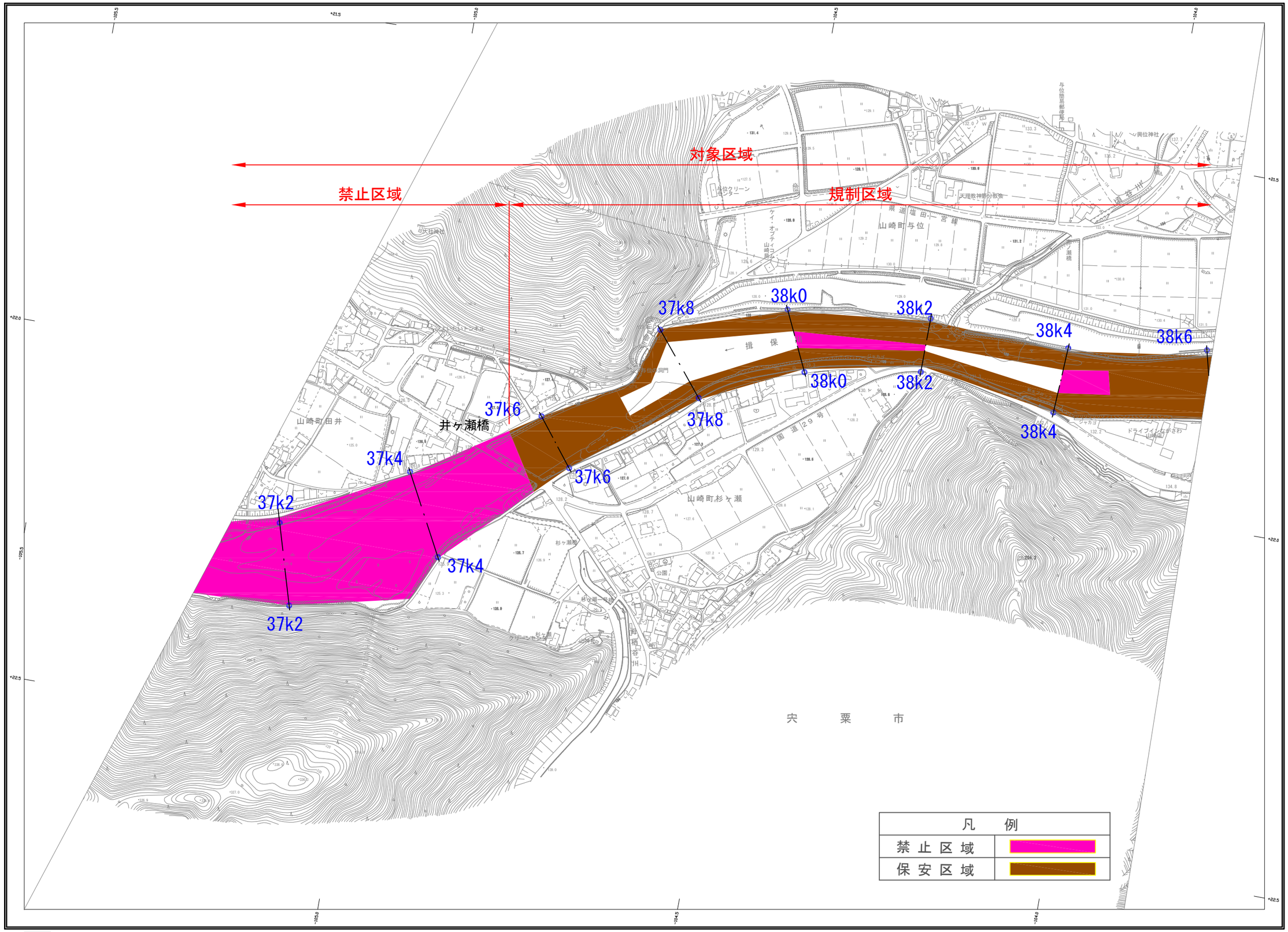
記号



近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　２９　（揖保川）

平成二十六年二月



行政区画

兵庫県
宍粟市

記号

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社パスコ調製

撮影　平成１９年　２月
現調　平成２１年　２月
測図　平成２１年　３月
撮影　平成２４年１０月
現調　平成２５年１１月
修正　平成２６年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

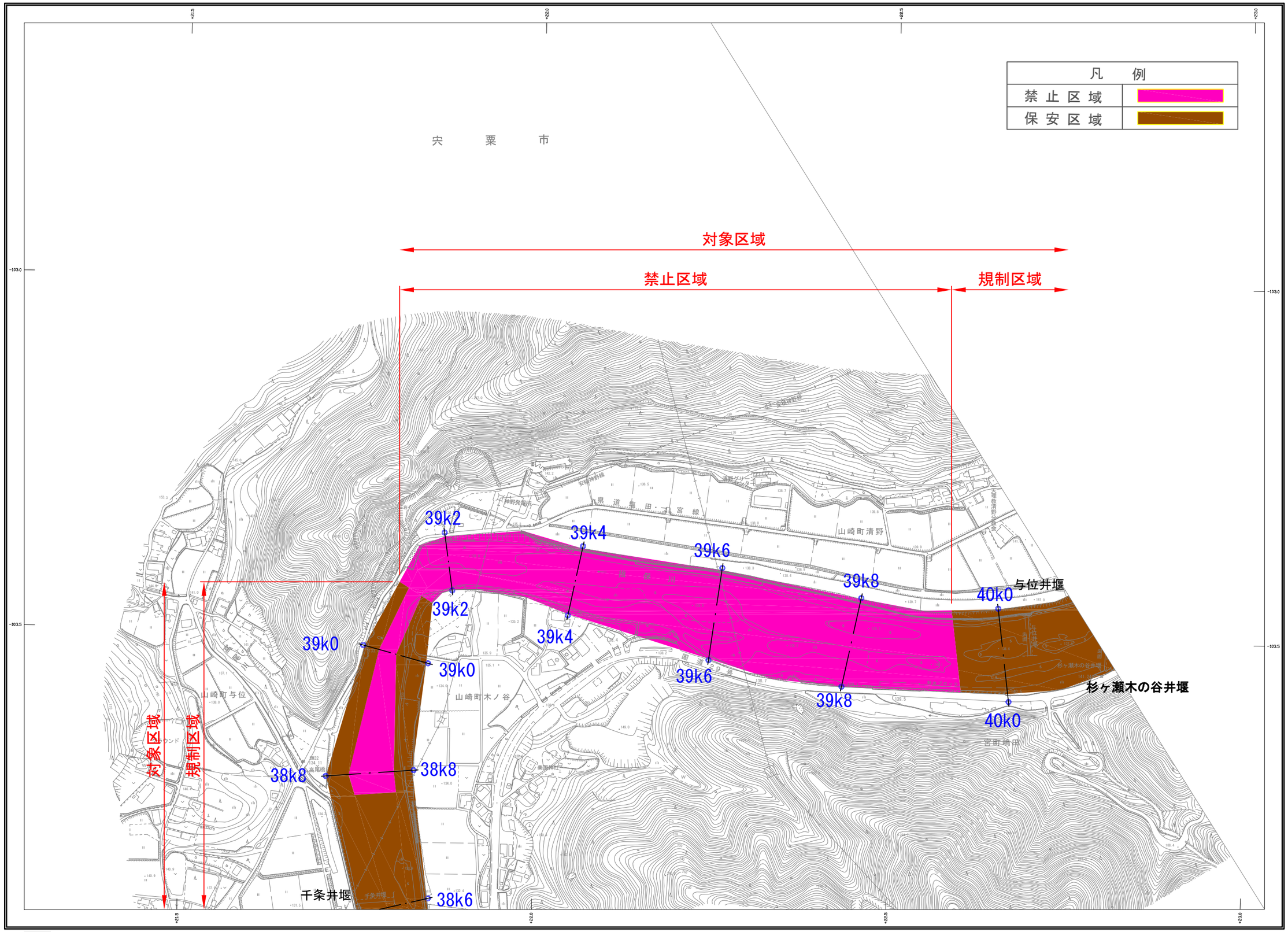
１：５０００

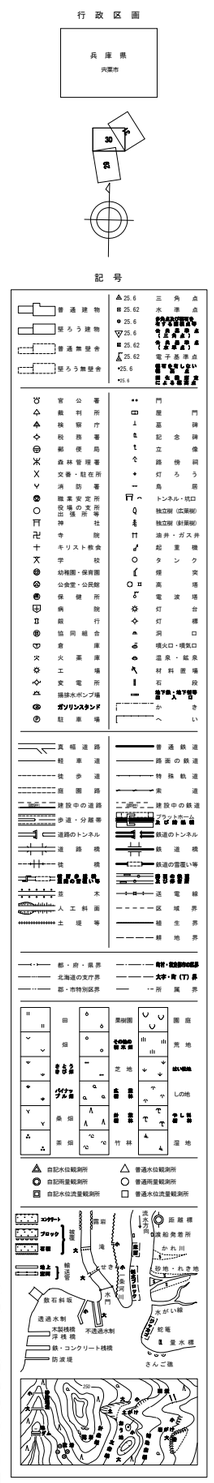
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　３０　（揖保川）

平成二十六年二月





撮　影　平成１９年　２月
現　調　平成２１年　２月
測　図　平成２１年　３月
撮　影　平成２４年１０月
現　調　平成２５年１１月
修　正　平成２６年　２月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

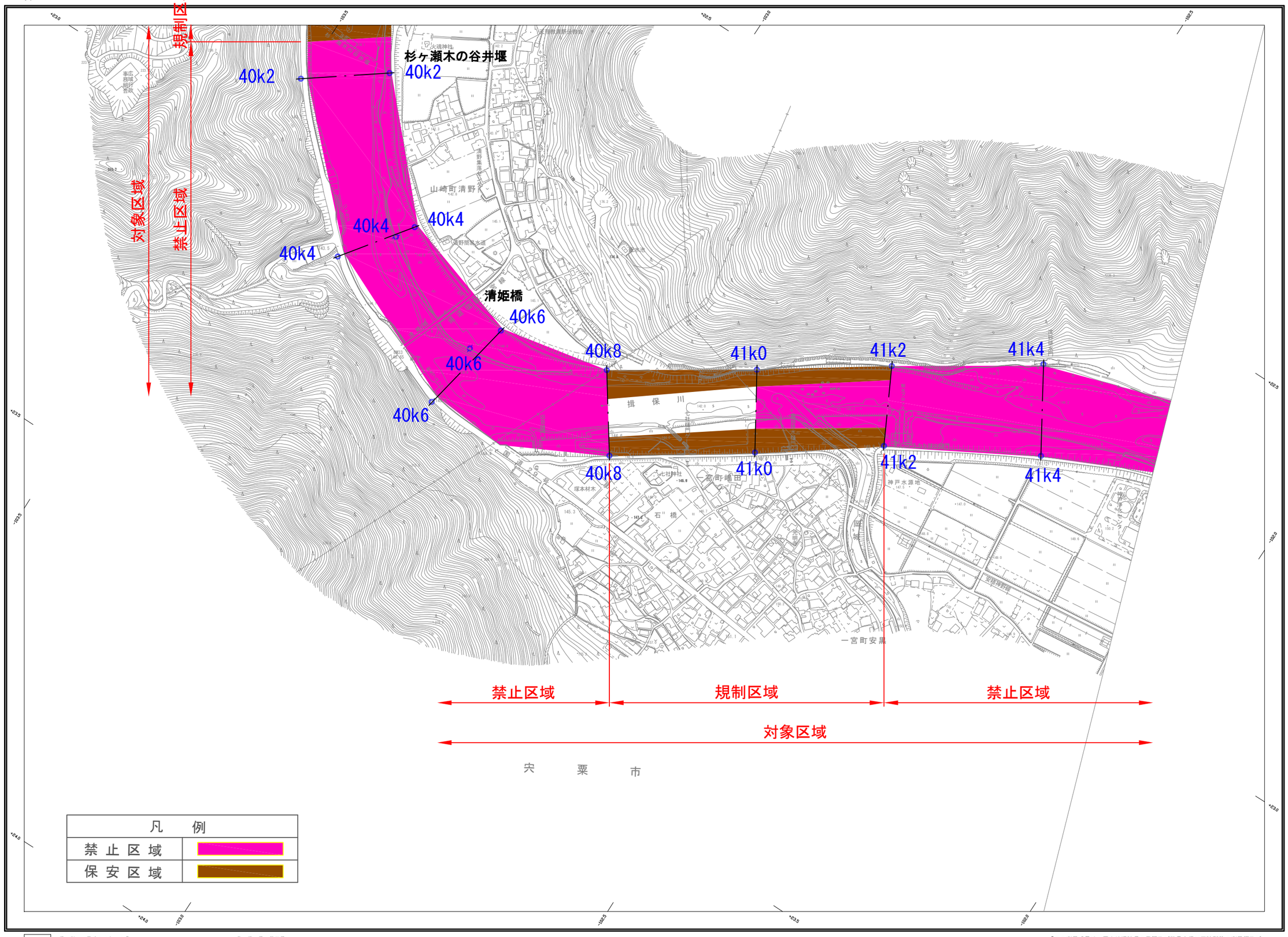
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

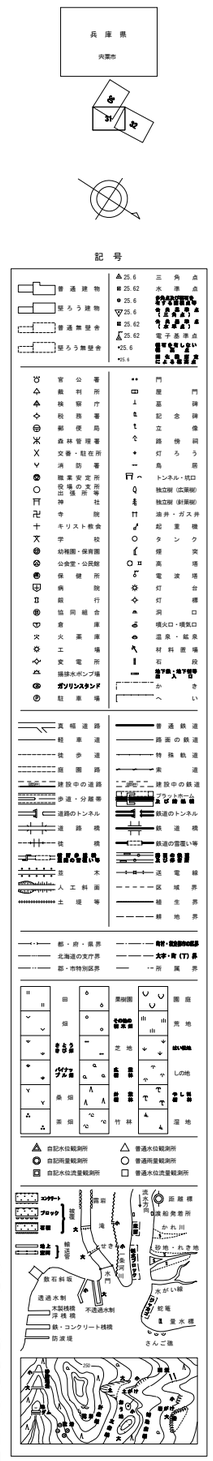
株式会社パスコ調製

河　川　現　況　台　帳　附　図　３１　（揖保川）

平成二十六年二月



凡　例	
禁止区域	
保安区域	



撮影　平成１９年　２月
現調　平成２１年　２月
測図　平成２１年　３月
撮影　平成２４年１０月
現調　平成２５年１１月
修正　平成２６年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

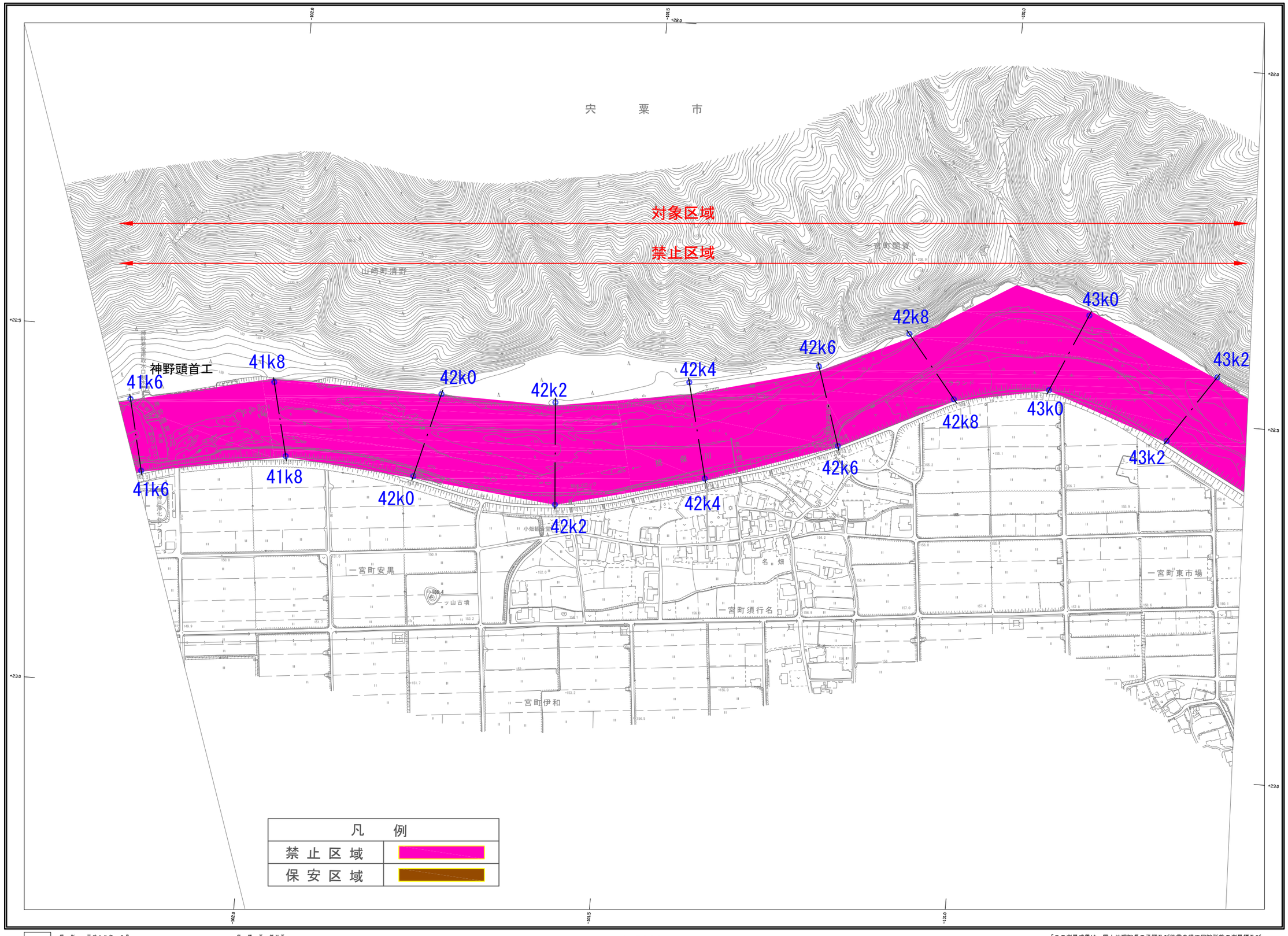
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

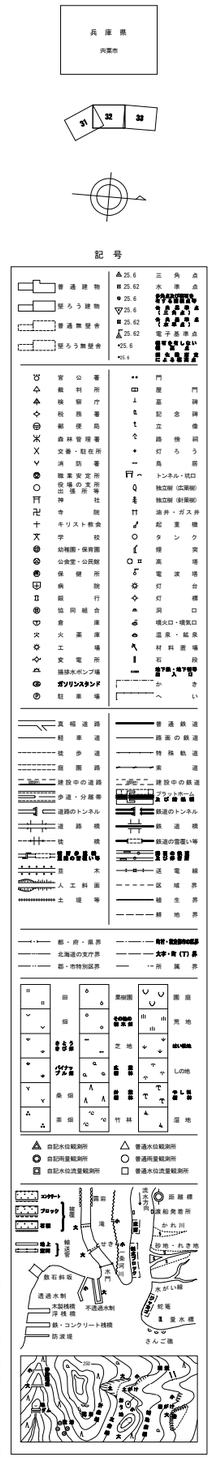
近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社パスコ調製

河　川　現　況　台　帳　附　図　３２　（揖保川）

平成二十六年二月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

株式会社パスコ調製

撮影　平成１９年　２月
現調　平成２１年　２月
測図　平成２１年　３月
撮影　平成２４年１０月
現調　平成２５年１１月
修正　平成２６年　２月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

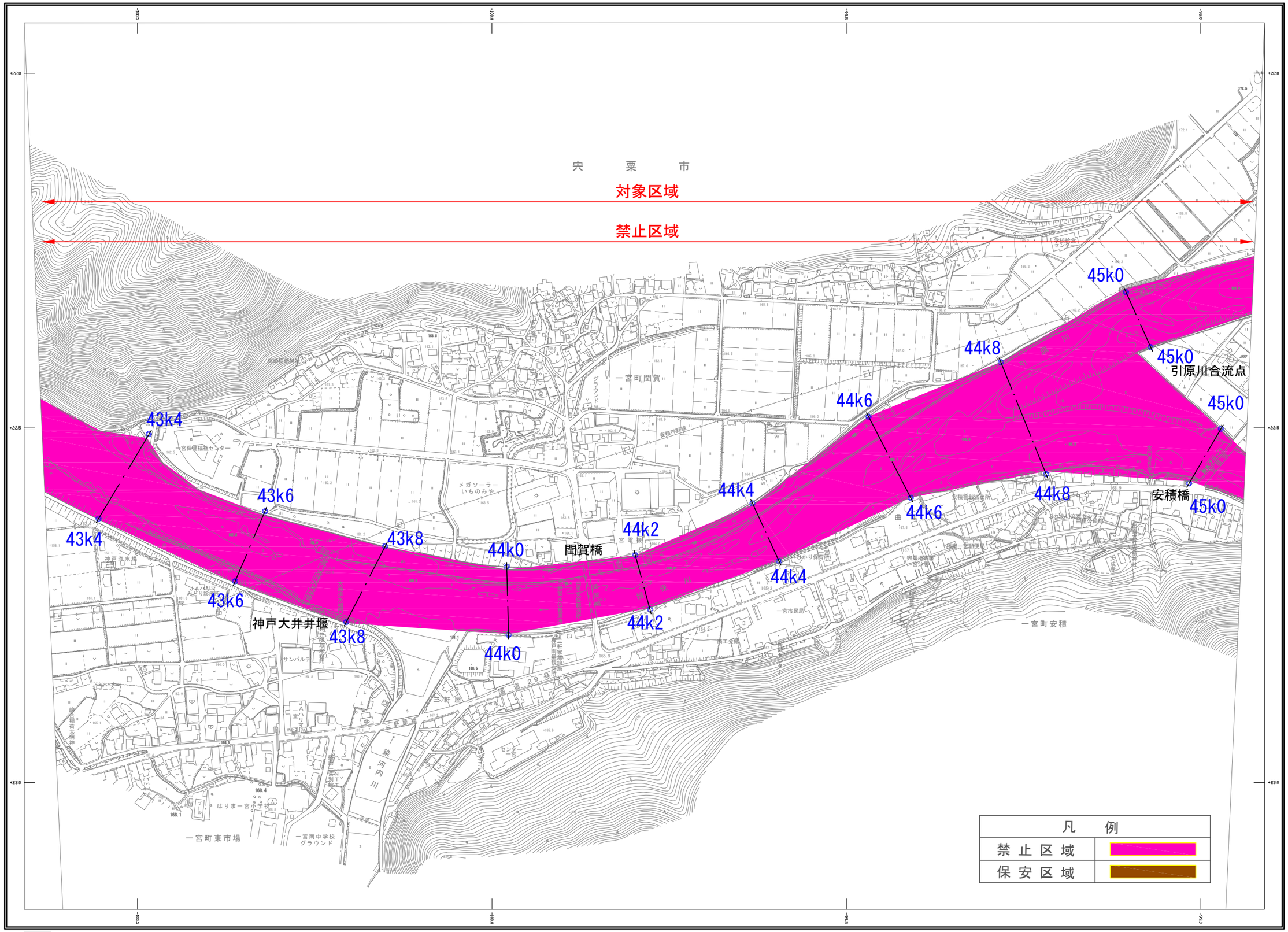
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　３３　（揖保川）

平成三十一年三月



内外エンジニアリング株式会社調製

行政区画

記号

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

撮　影	平成１９年　２月
現　調	平成２１年　２月
測　図	平成２１年　３月
撮　影	平成２４年１０月
現　調	平成２５年１１月
修　正	平成２６年　２月
撮　影	平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅵ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

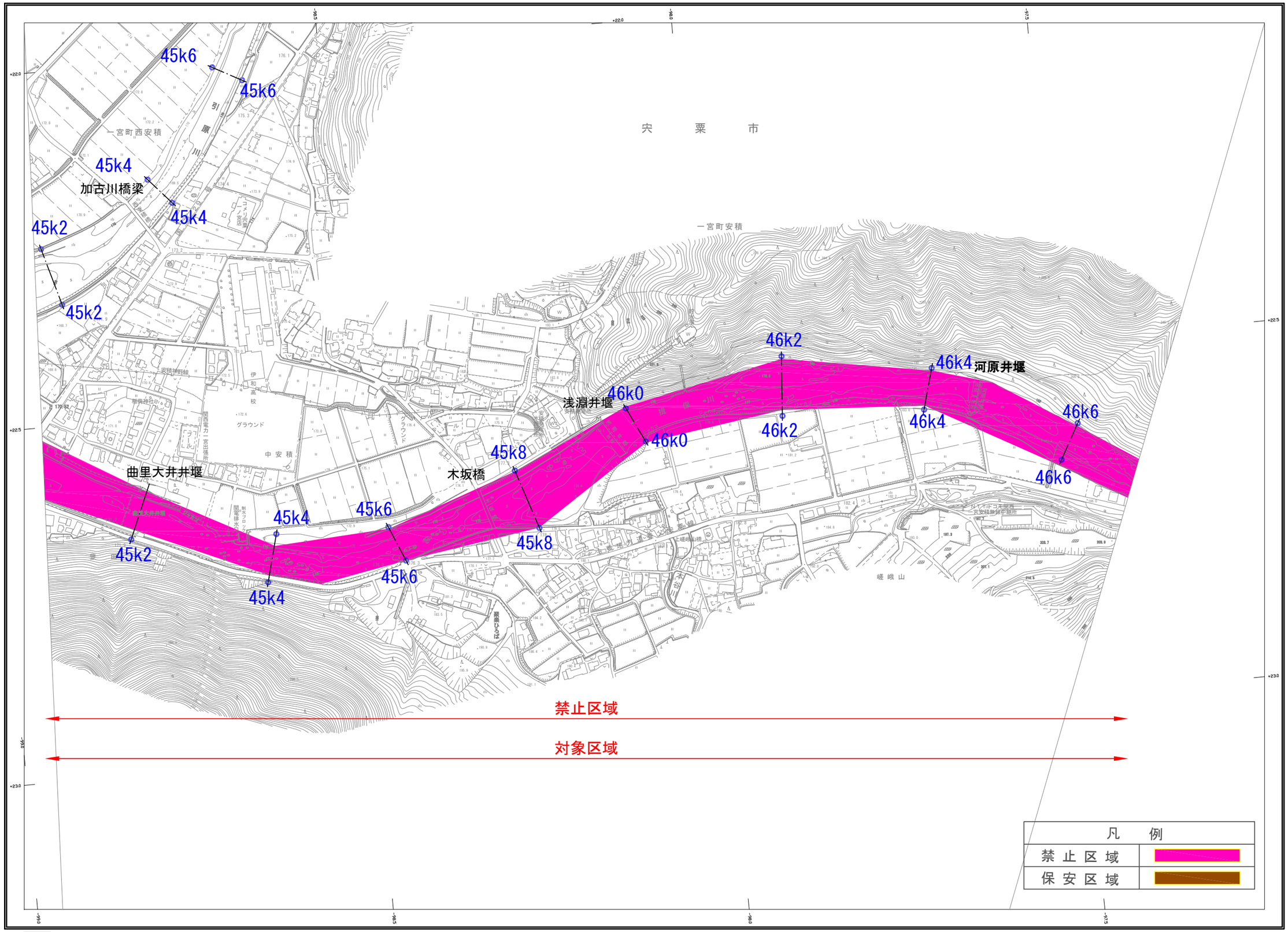
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

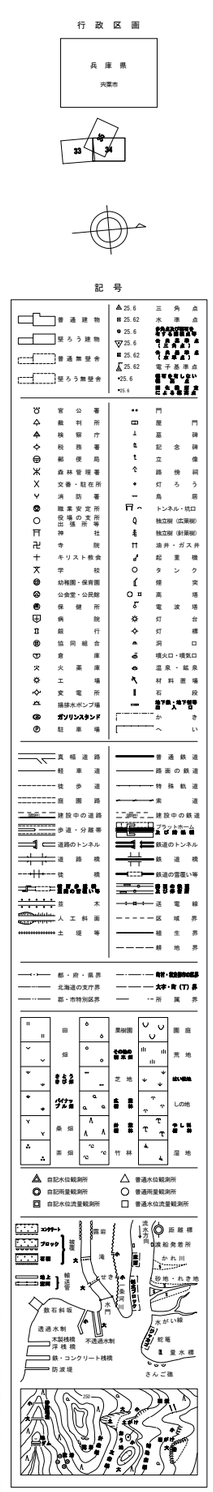
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　３４　（揖保川）

平成三十一年三月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

内外エンジニアリング株式会社調製

撮　影　平成１９年　２月
現　調　平成２１年　２月
測　図　平成２１年　３月
撮　影　平成２４年１０月
現　調　平成２５年１１月
修　正　平成２６年　２月
撮　影　平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

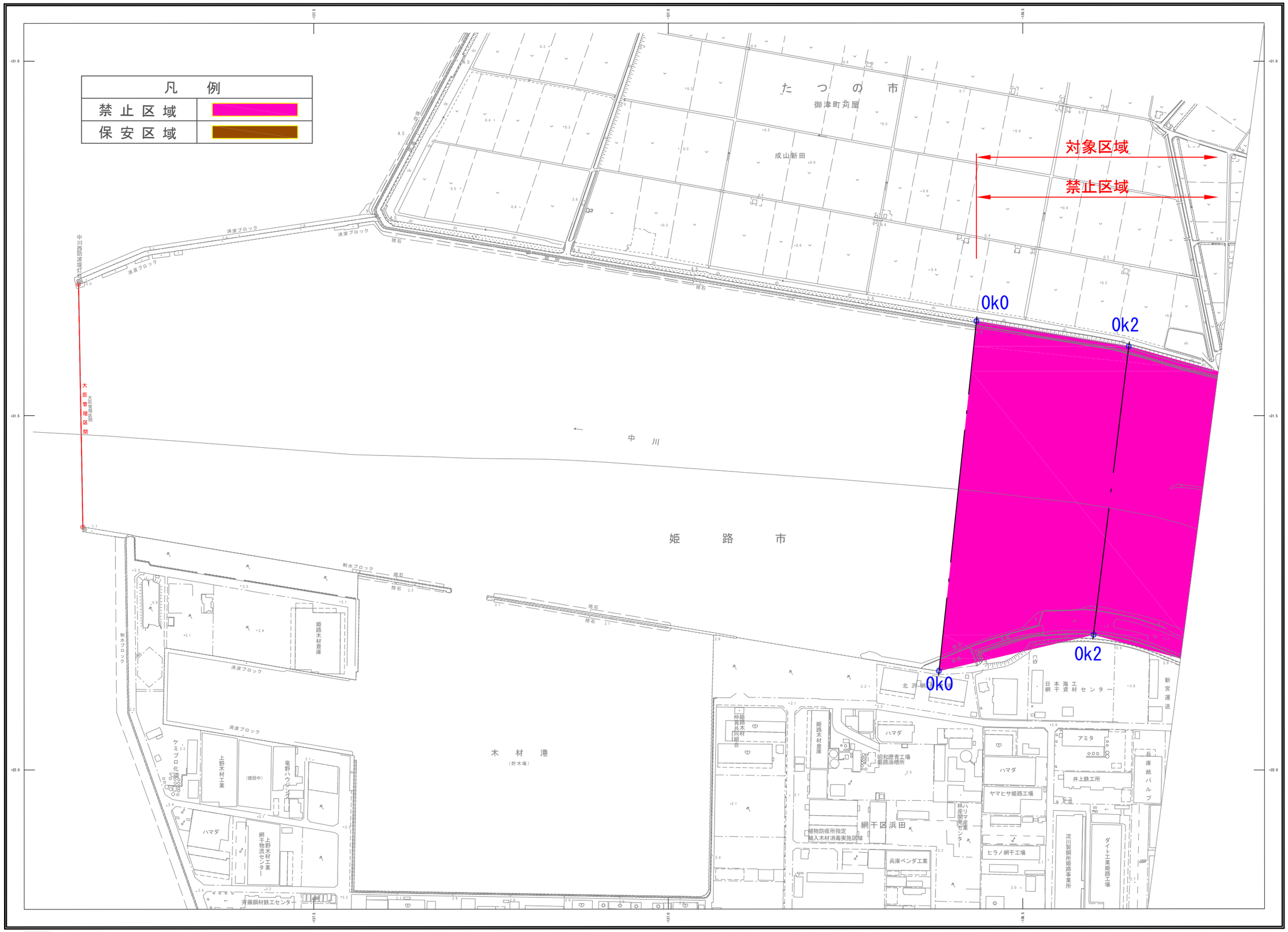
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

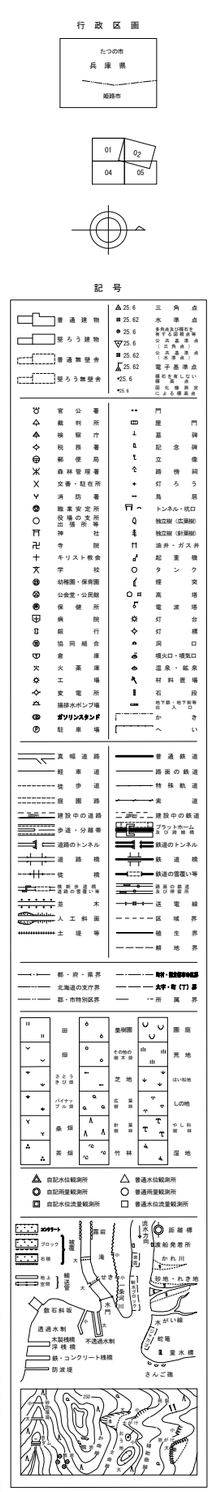
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　１　（中川）

平成三十一年三月





内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

撮影	平成１９年　２月
現調	平成２１年　２月
測図	平成２１年　３月
撮影	平成２４年１０月
現調	平成２５年１１月
修正	平成２６年　２月
撮影	平成３０年　１月

座標系　第Ⅵ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

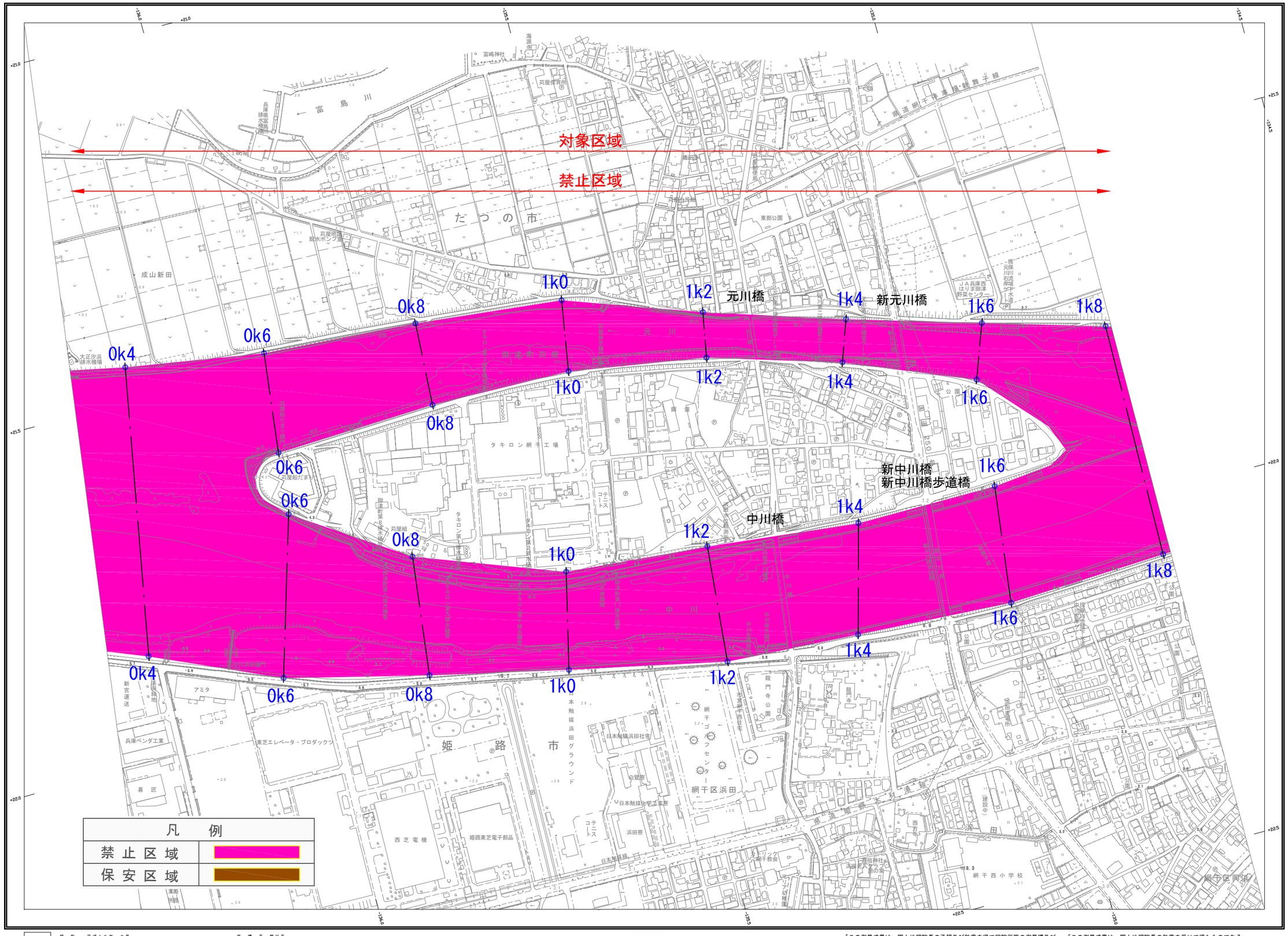
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

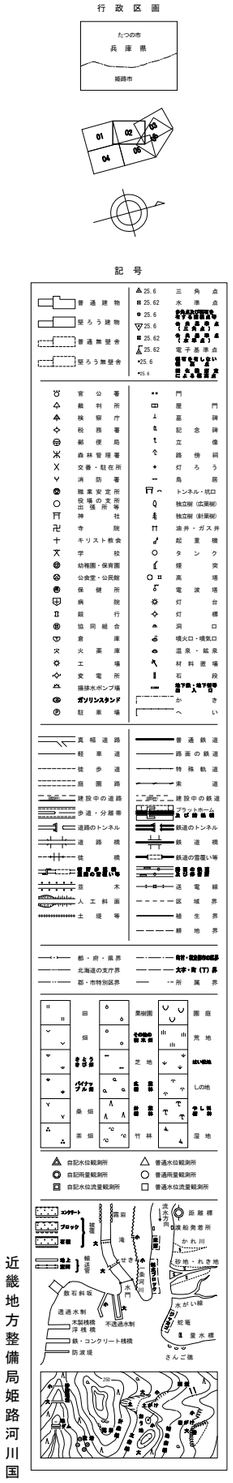
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　２　（中川・元川）

平成三十一年三月





撮　影　平成１９年　２月
現　調　平成２１年　２月
測　図　平成２１年　３月
撮　影　平成２４年１０月
現　調　平成２５年１１月
修　正　平成２６年　２月
撮　影　平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

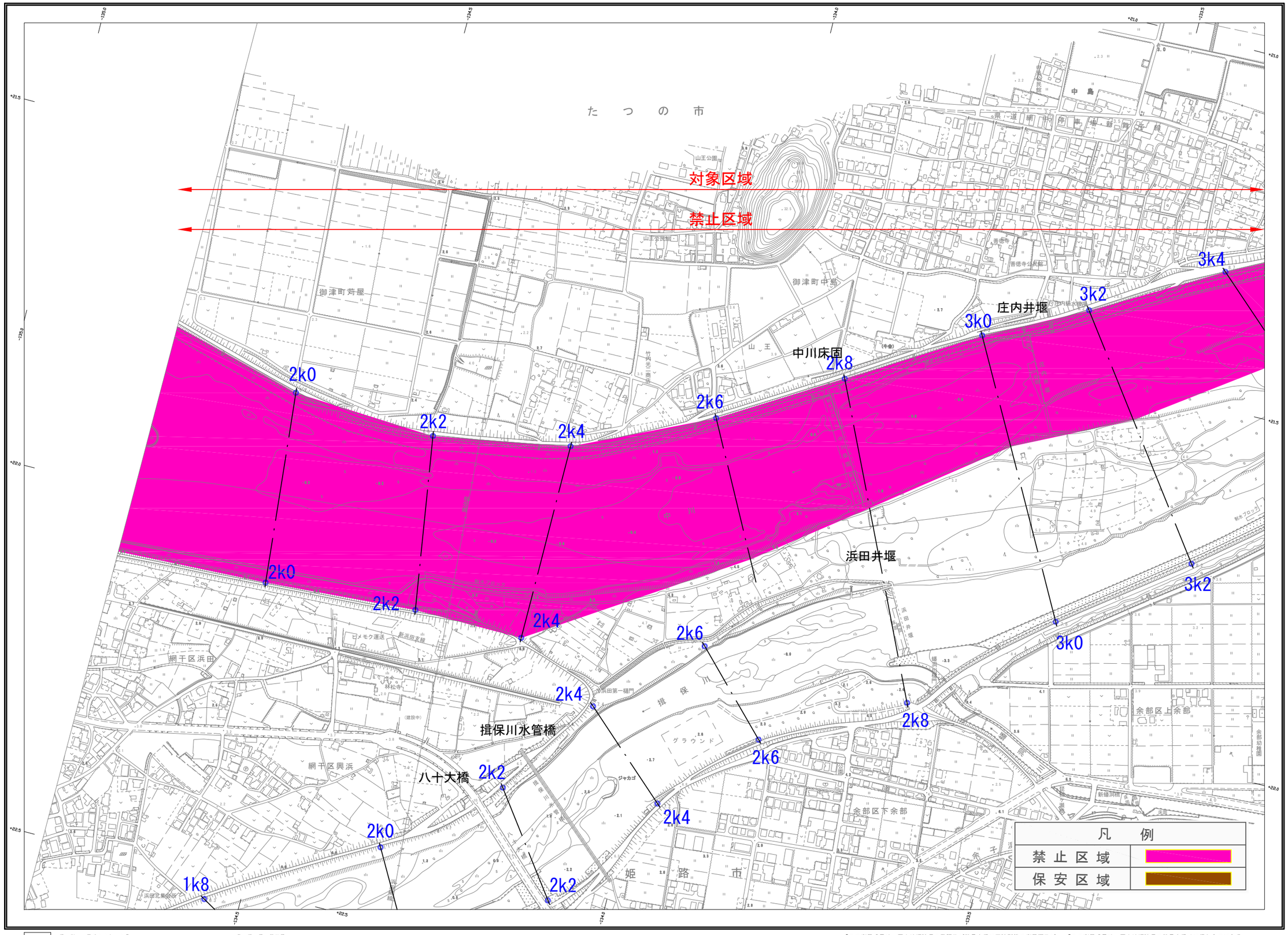
「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

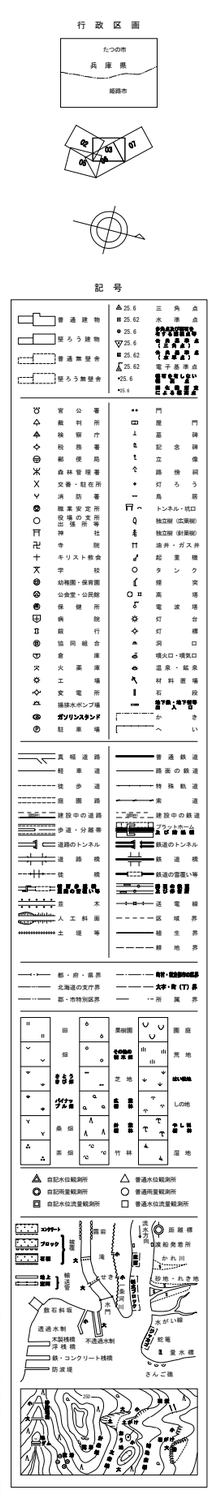
内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　３　（中川）

平成三十一年三月





内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

撮影	平成１９年　２月
現調	平成２１年　２月
測図	平成２１年　３月
撮影	平成２４年１０月
現調	平成２５年１１月
修正	平成２６年　２月
撮影	平成３０年　１月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

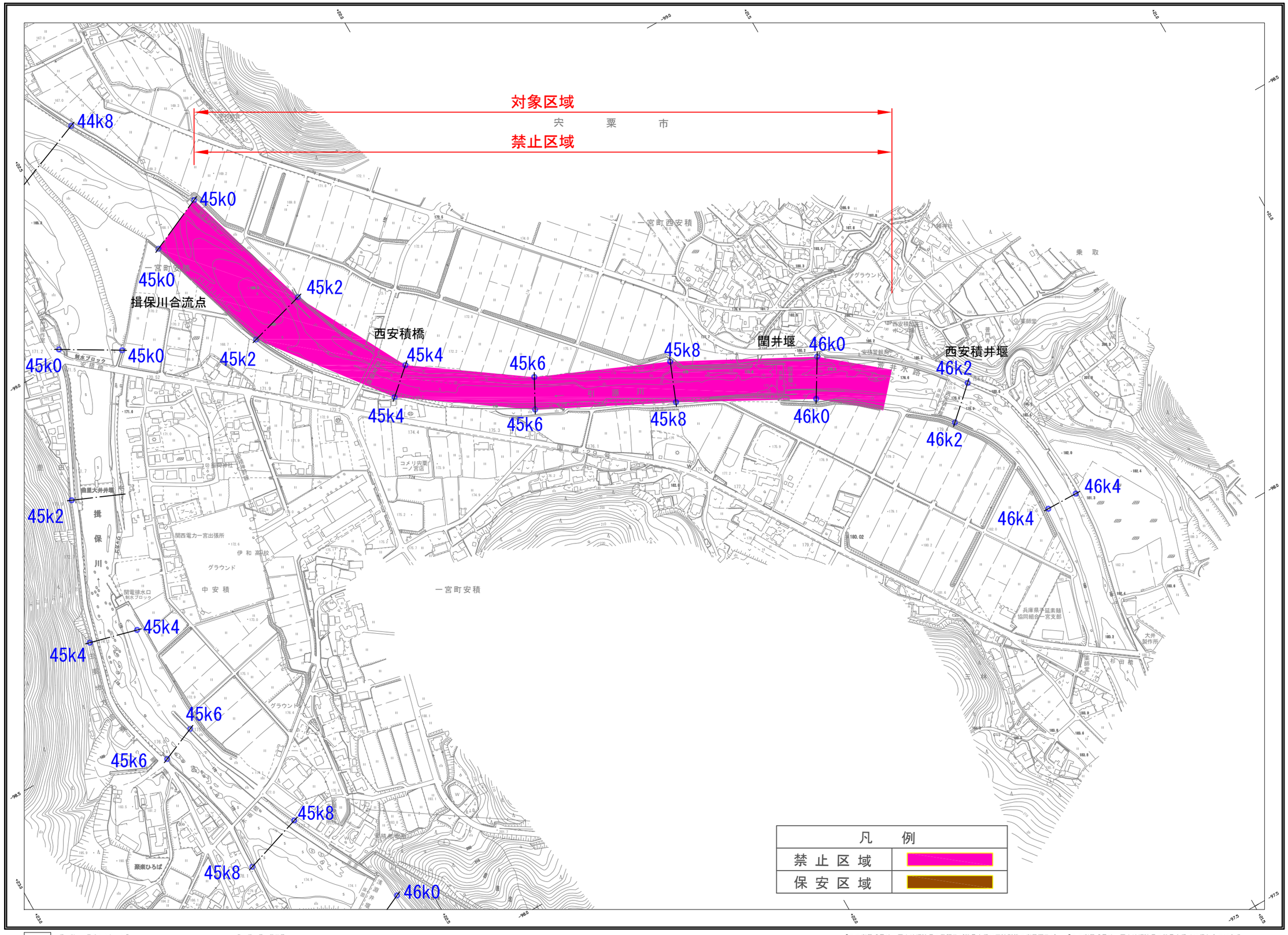
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

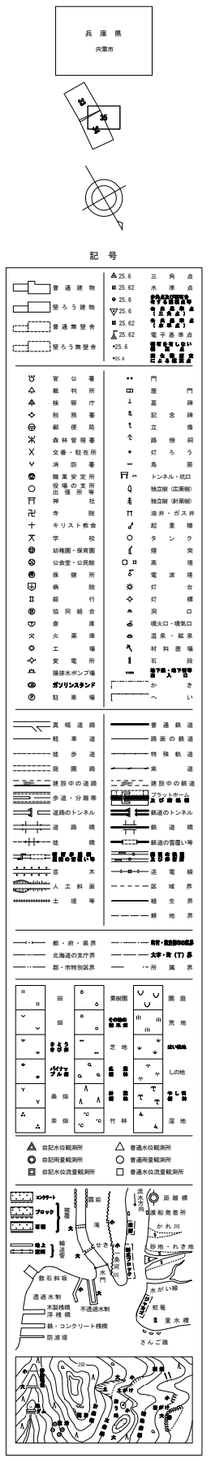
「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　３５　（引原川）

平成三十一年三月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

内外エンジニアリング株式会社調製

撮　影　平成１９年　２月
現　調　平成２１年　２月
測　図　平成２１年　３月
撮　影　平成２４年１０月
現　調　平成２５年１１月
修　正　平成２６年　２月
撮　影　平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

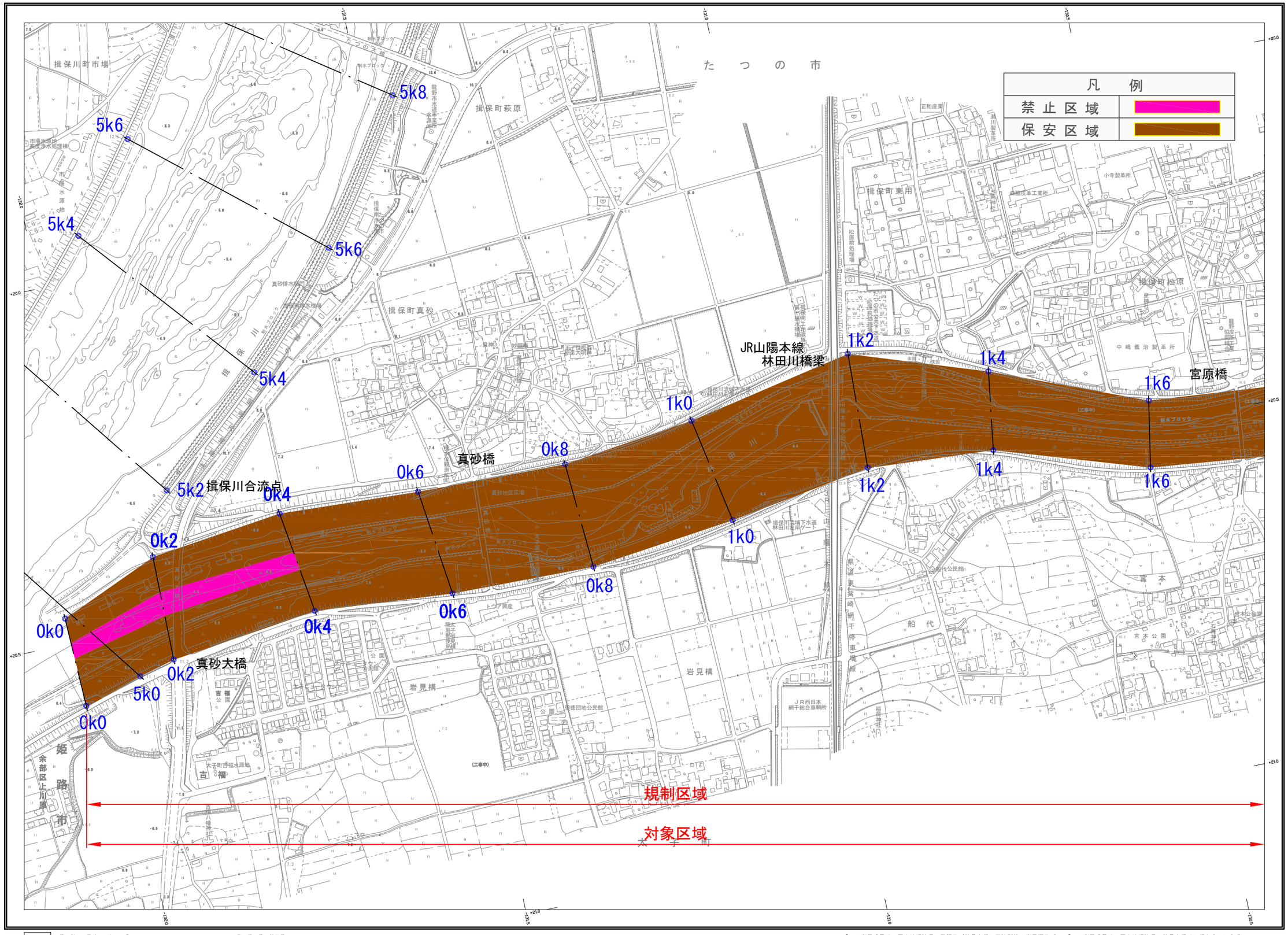
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河 川 現 況 台 帳 附 図 ３６ （林田川）

平成三十一年三月



撮 影　平成１９年　２月
現 調　平成２１年　２月
測 図　平成２１年　３月
撮 影　平成２４年１０月
現 調　平成２５年１１月
修 正　平成２６年　２月
撮 影　平成３０年　１月

座 標 系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

行政区画

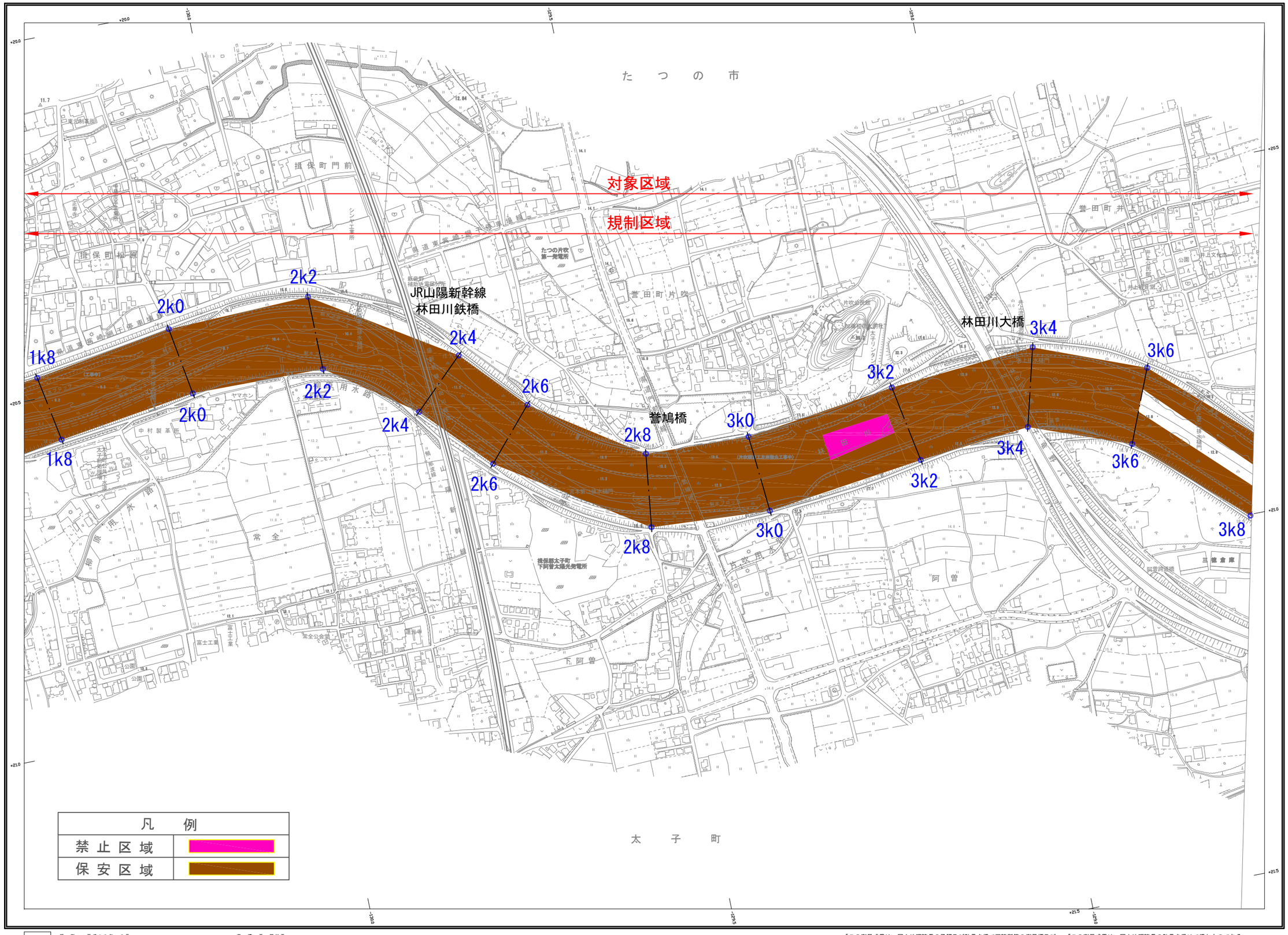
記号

内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　３７　（林田川）

平成三十一年三月



内外エンジニアリング株式会社調製

撮　影	平成１９年　２月
現　調	平成２１年　２月
測　図	平成２１年　３月
撮　影	平成２４年１０月
現　調	平成２５年１１月
修　正	平成２６年　２月
撮　影	平成３０年　１月

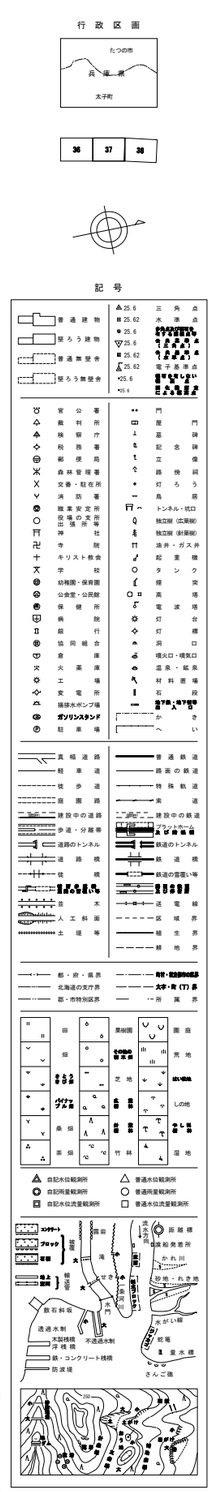
座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

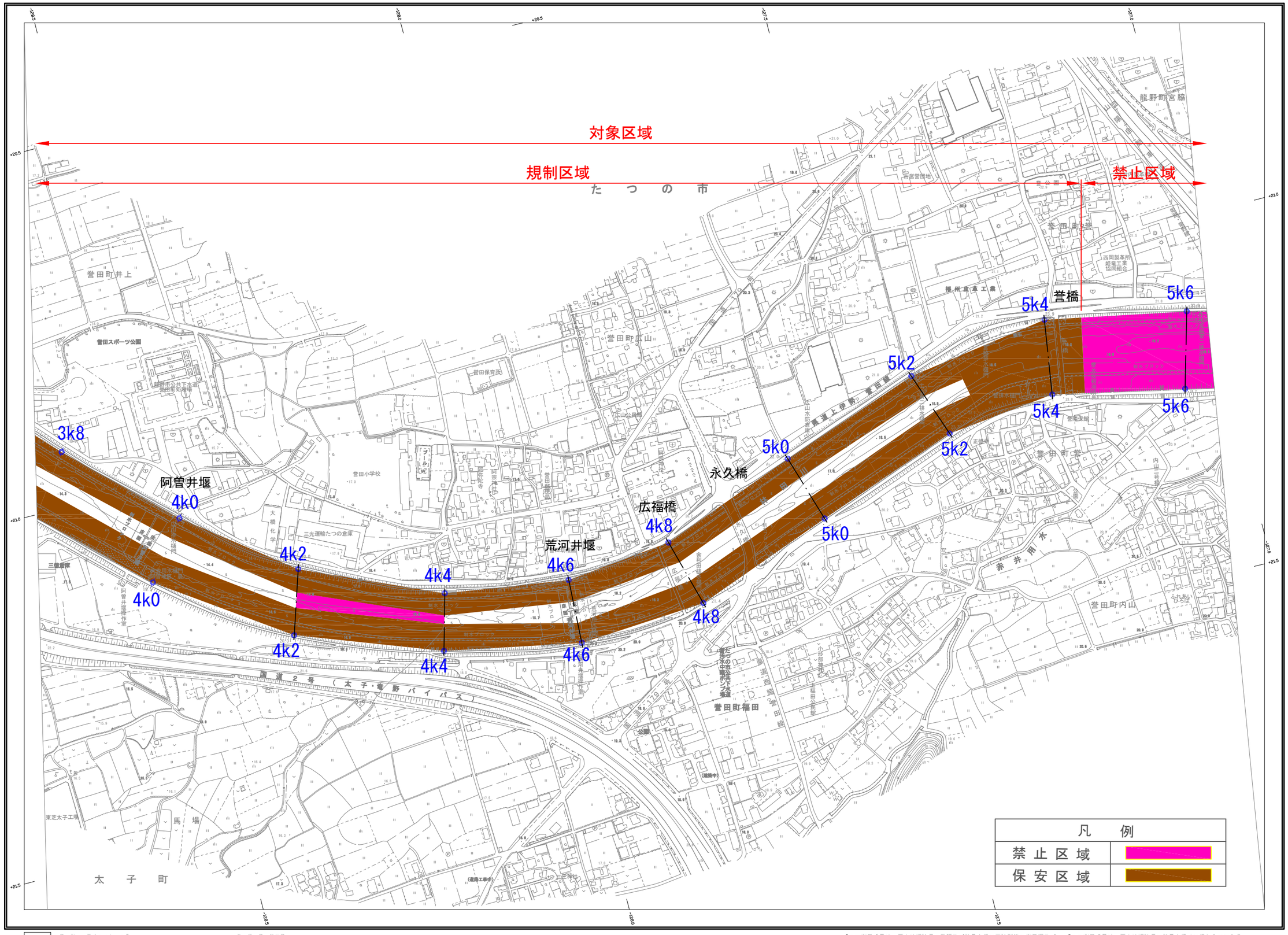
「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」



近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　３８　（林田川）

平成三十一年三月



撮　影　平成１９年　２月
現　調　平成２１年　２月
測　図　平成２１年　３月
撮　影　平成２４年１０月
現　調　平成２５年１１月
修　正　平成２６年　２月
撮　影　平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

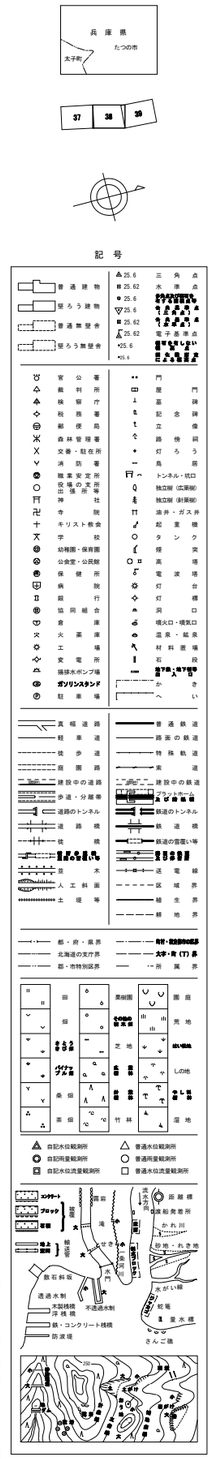
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

行政区画

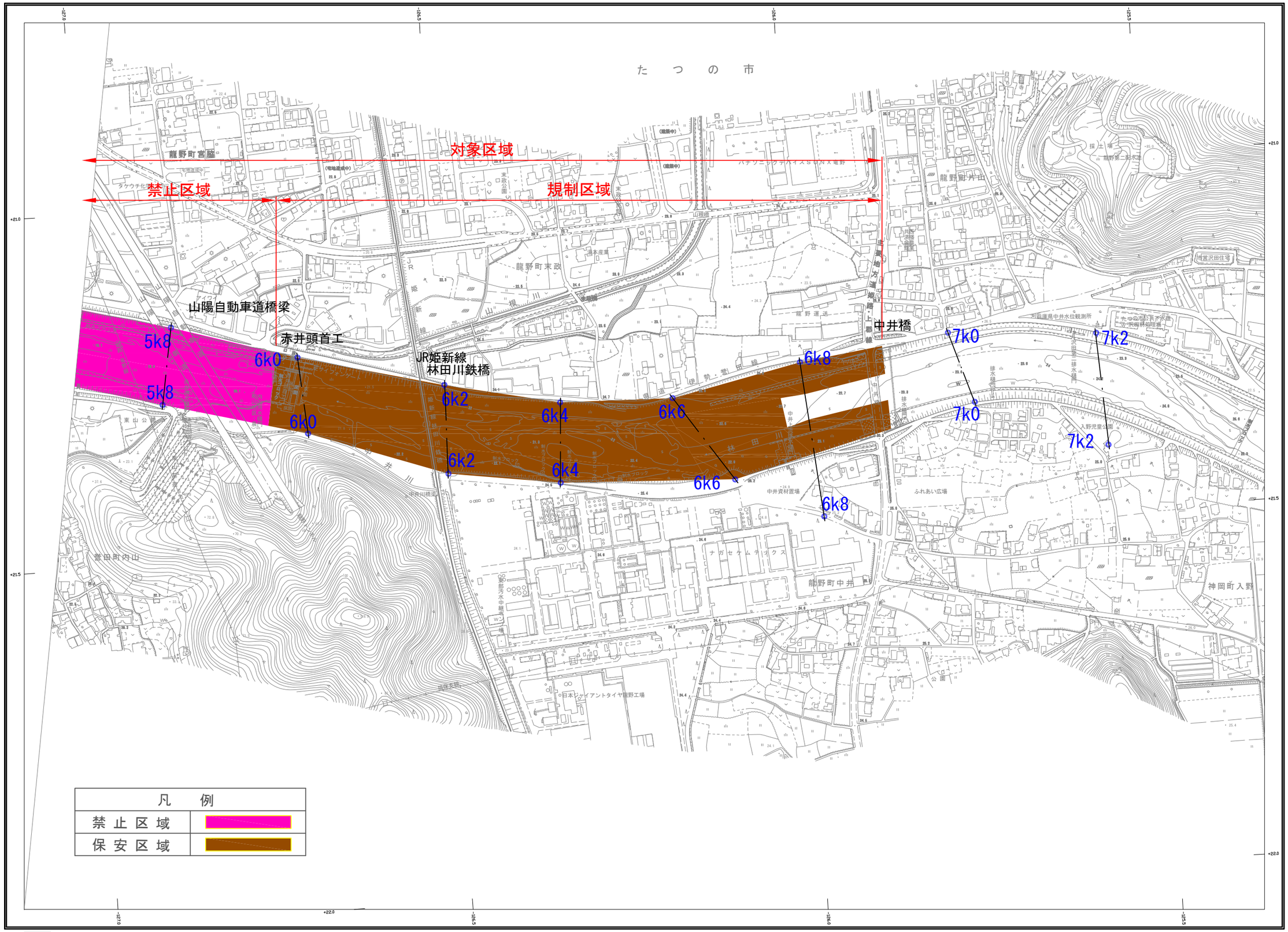


内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

河　川　現　況　台　帳　附　図　３９　（林田川）

平成三十一年三月



内外エンジニアリング株式会社調製

近畿地方整備局姫路河川国道事務所

撮　影　平成１９年　２月
現　調　平成２１年　２月
測　図　平成２１年　３月
撮　影　平成２４年１０月
現　調　平成２５年１１月
修　正　平成２６年　２月
撮　影　平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

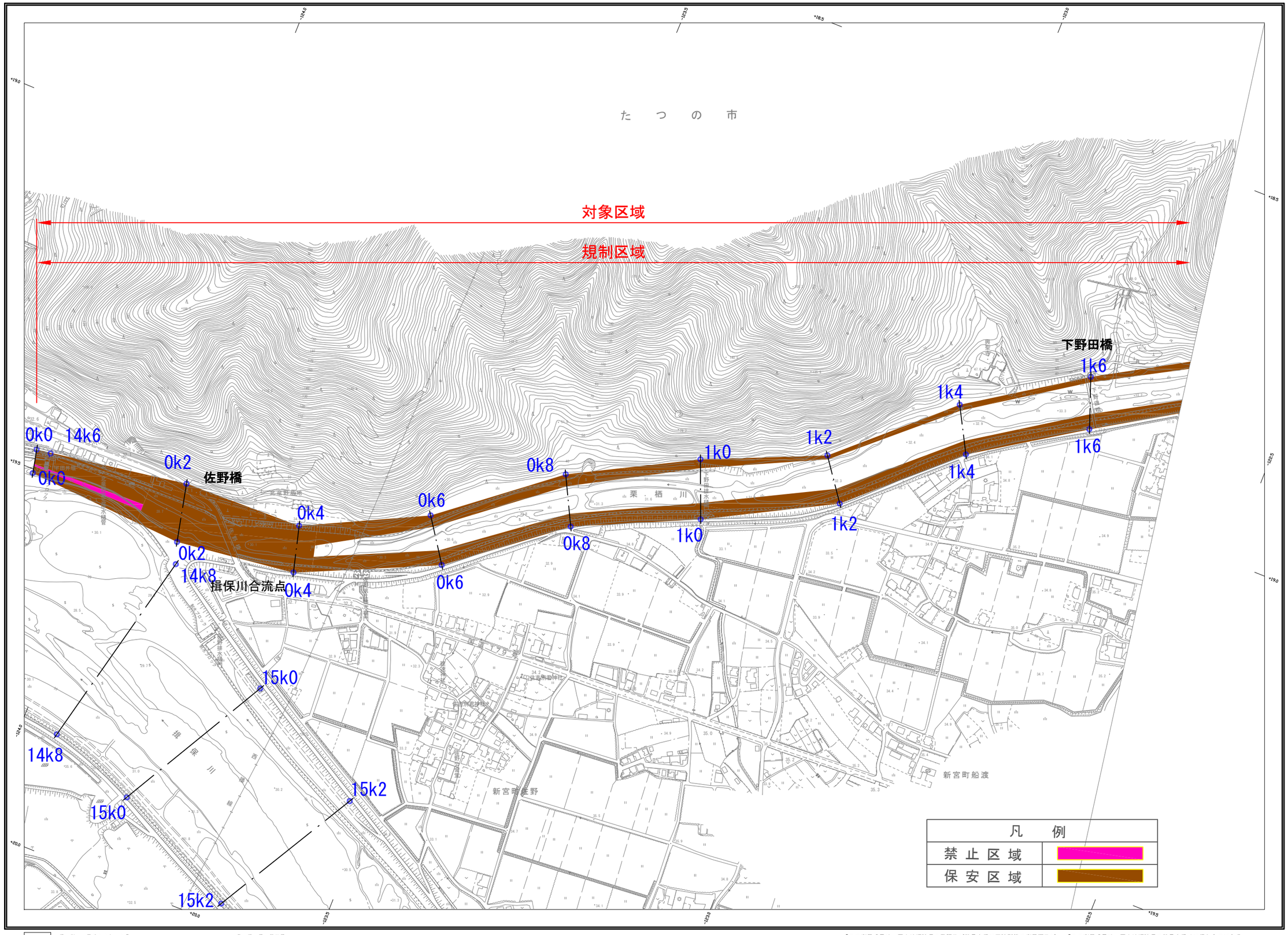
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

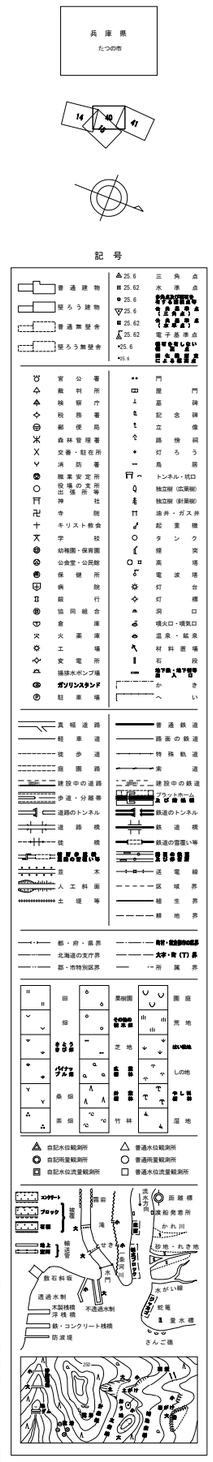
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　４０　（栗栖川）

平成三十一年三月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

内外エンジニアリング株式会社調製

撮影	平成１９年　２月
現調	平成２１年　２月
測図	平成２１年　３月
撮影	平成２４年１０月
現調	平成２５年１１月
修正	平成２６年　２月
撮影	平成３０年　１月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

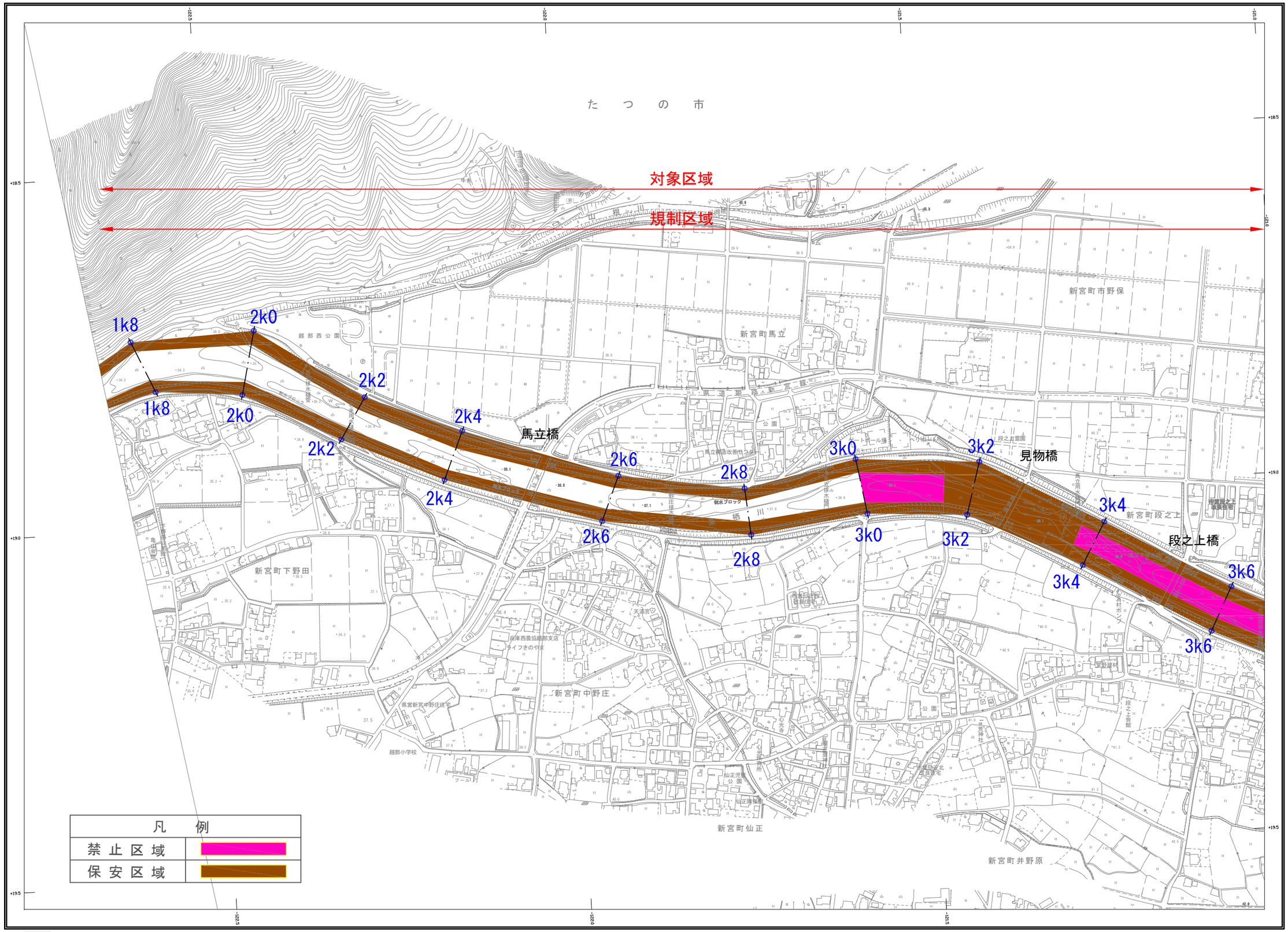
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

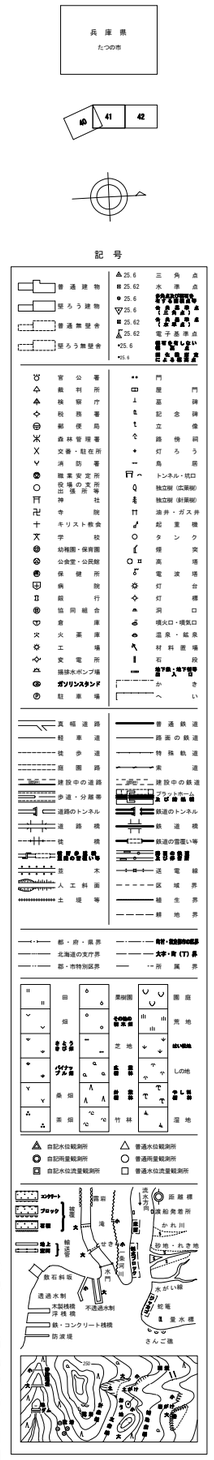
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　４１　（栗栖川）

平成三十一年三月





近畿地方整備局姫路河川国道事務所

内外エンジニアリング株式会社調製

撮影　平成１９年　２月
現調　平成２１年　２月
測図　平成２１年　３月
撮影　平成２４年１０月
現調　平成２５年１１月
修正　平成２６年　２月
撮影　平成３０年　１月

座標系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

１：５,０００

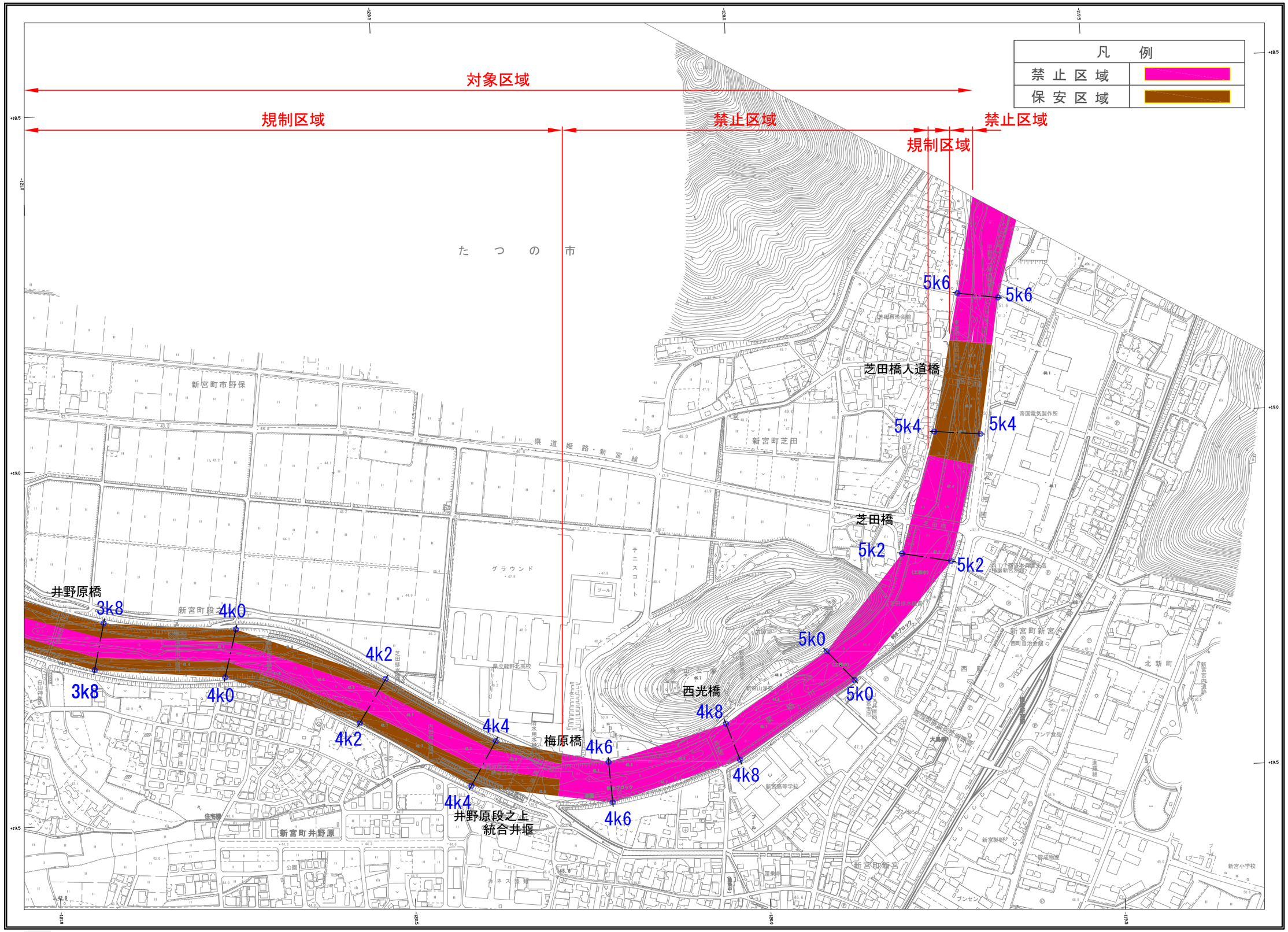
「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

河　川　現　況　台　帳　附　図　４２　（栗栖川）

平成三十一年三月



撮　影　平成１９年　２月
現　調　平成２１年　２月
測　図　平成２１年　３月
撮　影　平成２４年１０月
現　調　平成２５年１１月
修　正　平成２６年　２月
撮　影　平成３０年　１月

座　標　系　第Ⅴ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

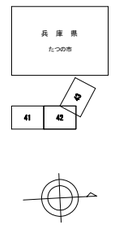
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

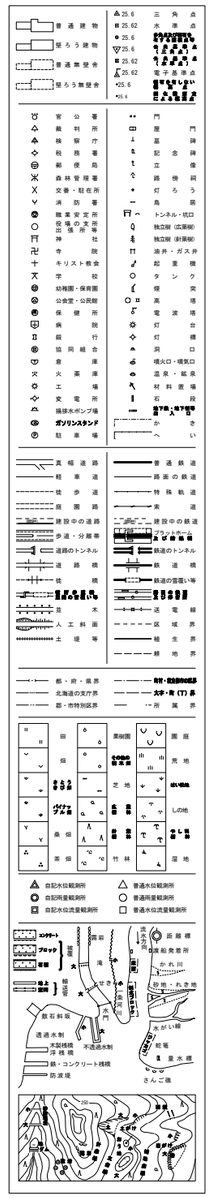
「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

行政区画



記号

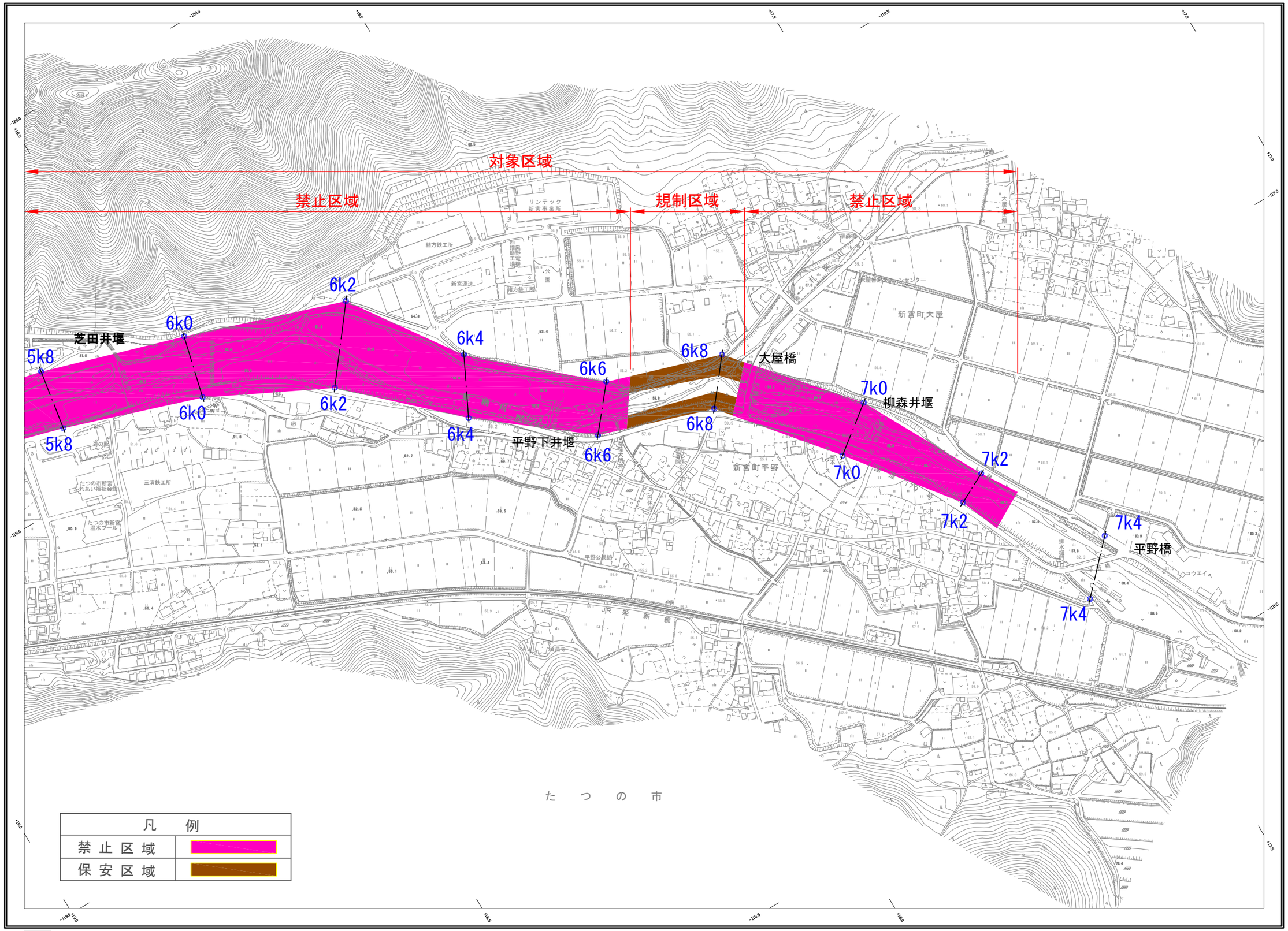


近畿地方整備局姫路河川国道事務所

内外エンジニアリング株式会社調製

河　川　現　況　台　帳　附　図　４３　（栗栖川）

平成三十一年三月



凡　例	
禁止区域	
保安区域	

内外エンジニアリング株式会社調製

撮影　平成１９年　２月
現調　平成２１年　２月
測図　平成２１年　３月
撮影　平成２４年１０月
現調　平成２５年１１月
修正　平成２６年　２月
撮影　平成３０年　１月

座標系　第Ⅵ系
等高線間隔　２ｍ
「平面直角座標値は、世界測地系に対応」

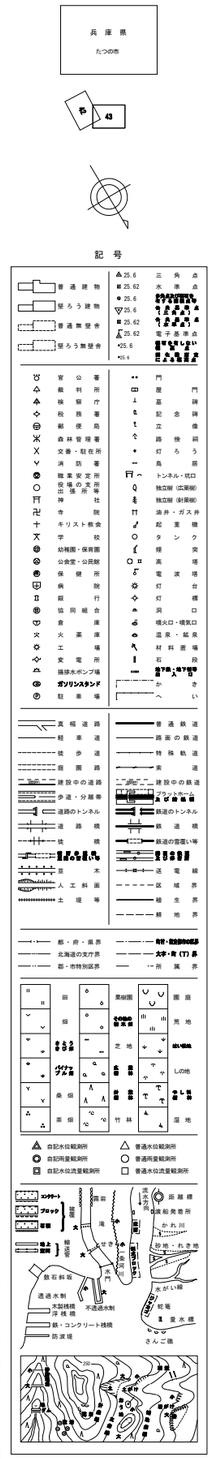
１：５,０００

「この測量成果は、国土地理院長の承認及び助言を得て同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２０近公第３９２号」

「この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである　（承認番号）平２５近公第２６７号」

「この測量成果は、国土地理院長の助言を受けて得たものである　（助言番号）平３０近公第４６９号」

行政区画



近畿地方整備局姫路河川国道事務所